V801SH Vodafone live!編

V801SH Vodafone live!編

vodafone

This Manual includes an English Abridgement

Global Standard

V801SH
Vodafone live!編

V801SH 取扱説明書 Vodafone live!編

2004年４月　第１版

ボーダフォン株式会社

※ ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V801SH
製造元：シャープ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

TINSJ2155AFZZ
04C 00.0 YM TK212①

はじめに

このたびは、「V801SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V801SHをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書はV801SHのボーダフォンライブ！に関する説明を記載しております。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.14-12）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V801SHはボーダフォングローバルスタンダード対応携帯電話です。W-CDMA方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.14-12）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

はじめに i

目次 ii

Vodafone live!

1 Vodafone live!

- 本書の見かた 1-3
- Vodafone live! をご利用になる前に 1-4
  - ■Vodafone live! 概要 1-4
  - ■ネットワーク情報を取得する（ネットワーク自動調整）..... 1-6
  - ■ネットワーク接続中の着信を設定する 1-6
- メールアドレスの変更 1-7
- メモリ使用状況の確認 1-8
- Vodafone live!の禁止設定 1-8

メール

2 メール受信

- 新着メールの確認 2-4
  - ■VGS メールの続きを受信する 2-7
  - ■受信したメールを利用する 2-9

3 メール送信

- メールの作成方法 3-2
  - ■作成の流れ 3-2
  - ■操作手順 3-3
  - ■宛先を入力する 3-4
  - ■件名を入力する 3-6
  - ■本文を入力する 3-7
- 画像／サウンドファイルなどの添付 3-9
  - ■データフォルダからファイルを添付する 3-9
  - ■メール／ウェブの画面から添付する 3-12
  - ■ファイル形式を変換して添付する 3-13
  - ■画像を加工して添付する 3-13
  - ■送信時に添付ファイルを削除して保存する 3-14
- 送信オプション設定 3-15
- 作成したメールを送信トレイに保存する 3-17
- 簡単にメールを送信する 3-17

4 メールボックス

- メールの内容確認 4-2
  - ■メール一覧から確認する 4-2
  - ■フォルダ一覧から確認する 4-6
  - ■文字や画像の表示サイズを設定する 4-7
  - ■メッセージの文頭／文末へカーソルを移動する 4-7
  - ■画面のスクロール単位を設定する 4-8
  - ■文字タイプを変更する 4-8
  - ■メールの本文をコピーする 4-9
- メールボックス内の表示設定（フォルダ表示切替）.. 4-10
- フォルダ管理 4-11
  - ■フォルダ名を変更する 4-11
  - ■フォルダのシークレット設定 4-12
  - ■メールを他のフォルダに移動する 4-13
  - ■メールを指定したフォルダに自動的に保存する 4-14
- メールの返信 4-16
- メールの転送 4-18
- 送信トレイからのメール送信 4-19
  - ■1 件ずつ送信する 4-19
  - ■連続して送信する 4-20
- メールの保護 4-21
- メールの消去 4-22
  - ■メールを指定して消去する 4-22
  - ■メールボックス内のメールをすべて消去する 4-23
  - ■フォルダ内のメールをすべて消去する 4-23
  - ■メールを自動消去する 4-24
- メール内の電話番号／ E-mail アドレス／ URL の利用 4-25
  - ■メモリダイヤルに登　する 4-25
  - ■電話発信／メール送信／インターネットアクセスを行う 4-26
- 添付ファイルの利用 4-27
  - ■データフォルダに保存する 4-27
  - ■辞書ファイルを登　する 4-28
  - ■壁紙／マイキャラクタに登　する 4-29
  - ■バーコードを読み取る 4-30
  - ■添付されている画像を自動表示させない 4-31
  - ■メール受信時にサウンドを自動再生する 4-31
- メール一覧画面での各種操作 4-32
  - ■日時順／相手先別などに並べ替える 4-32
  - ■リスト画面の表示を切り替える 4-33
  - ■バーコードを作成する 4-34

5 メールサーバー

- メールリストの取得 5-2
  - ■メールリストから VGS メールの続きを受信する 5-3
  - ■メールリストを利用してサーバー内のメールを消去する 5-5
- サーバー内のメール転送 5-6
- サーバー内のメール消去 5-7

6 その他の機能

VGS メール／SMS 共通設定 6-2
■簡単メール宛先を登　する 6-2
■配信確認を設定する 6-3
■履歴付き返信を設定する 6-4
VGS メール設定 6-5
■メール送信時の画像を保存する 6-5
■自動取得を設定する 6-6
■発信者名を設定する 6-7
■宛先名称を設定する 6-8
■受信拒否ファイルを設定する 6-9
■返信先アドレスを設定する 6-10
■署名を設定する 6-11
メールグループ登録 6-12
■メールグループを登　する 6-12
■メールグループを消去する 6-14
SMS 設定 6-16
■SMS 拒否を設定する 6-16
■有効期限を設定する 6-18
■文字コードを変更する 6-18
■SMS センター番号を変更する 6-19
ユーザー作成定型文の登録 6-20
メールの初期化 6-21
■メール設定を初期化する 6-21
■送受信メールをすべて消去する 6-22

ウェブ

7 ウェブの基本操作

ウェブをご利用になる前に 7-4
■情報画面 7-4
■情報の保存 7-6
ウェブにアクセスする 7-7
■メニューからアクセスする 7-7
■URL を入力しアクセスする 7-8
情報画面での操作のしかた 7-10
■情報内の電話番号／E-mail アドレス／URL を利用する 7-12

8 情報の利用

画像ファイルの利用 8-2
■データフォルダに保存する 8-2
■壁紙／マイキャラクタに登　する 8-3
メロディファイルの利用 8-4
■メロディを再生する 8-4
■データフォルダに保存する 8-5
辞書ファイルの利用 8-6
■内容を確認する 8-6
■データフォルダに保存する 8-6
各種ファイルの利用 8-7
■内容を確認する 8-7
■データフォルダに保存する 8-7
動画などのダウンロード 8-8
画像や各種ファイルのアップロード 8-9
ホーム 8-10
お気に入り 8-11
ブックマーク 8-13
メッセージフォルダ 8-15
情報表示中の各種設定 8-17
■文字や画像の表示サイズを設定する 8-17
■文字タイプを変更する 8-18
■画面のスクロール単位を設定する 8-18
■最新の情報に更新／再取得する 8-19
■情報内の文字を検索する 8-20
■情報内の文字をテキストメモに登　する 8-21
■プロパティを確認する 8-22
■サーバー証明書を表示する 8-22

9 その他の機能

画像／サウンド取得設定（テキストブラウズ） 9-2
セキュリティ設定 9-2
■警告画面を表示する 9-2
■ユーザー ID を通知する 9-3
■SSL ／ TLS 証明書を確認する 9-4
■Cookie の設定を行う 9-4
インターネットアクセス規制 9-5
ウェブの初期化 9-6
■ウェブ設定を初期化する 9-6
■取得した情報を消去する 9-6
■情報画面のキャッシュを消去する 9-7
■Cookie を消去する 9-7
DNS キャッシュの消去 9-8

Vアプリ

10 Vアプリの基本操作

Vアプリをご利用になる前に 10-4
Vアプリのダウンロード 10-5
Vアプリの起動 10-6
Vアプリの終了／一時停止／再開 10-7
Vアプリの管理 10-8
■プロパティを確認する 10-8
■Vアプリを消去する 10-8

11 Vアプリの利用

Vアプリのタイマー起動 11-2
■Vアプリタイマー起動設定の登　をする 11-2
Vアプリ待受設定 11-6
■Vアプリ待受に設定する 11-6
ネットワーク接続画面の表示方法設定 11-7

12 その他の機能

Vアプリ起動中の着信設定 12-2
Vアプリの再生音量調節 12-3
Vアプリのバイブレータ設定 12-3
Vアプリ起動中のディスプレイ設定 12-4
■ディスプレイのパネル照明を設定する 12-4
Vアプリの初期化 12-5
■Vアプリ設定を初期化する 12-5
■Vアプリをすべて消去する 12-6

Abridged English Manual

13 Abridged English Manual

Vodafone live! 13-2
■Automatic Network Setup 13-2
Messaging 13-2
■Opening Messages 13-3
■Editing Text Messages 13-3
■Customizing Handset Address 13-3
Sending Messages 13-4
■Sending VGS Mail & SMS 13-4
■Mail Settings 13-5
Incoming Messages 13-7
■Receiving VGS Mail & SMS 13-7
■Confirming Received Text Messages 13-7
■Retrieving VGS Mail 13-8
■Replying & Forwarding 13-8
Web 13-9
■Web Menu 13-9
■Searching the Mobile Internet 13-10
V-Applications 13-10
■V-Appli Menu 13-10
Customer Service 13-11

付録

14 付録

定型文一覧 14-2
絵文字一覧 14-4
顔文字一覧 14-7
こんなときは 14-8
■メール編 14-8
■ウェブ編 14-10
■Vアプリ編 14-11
お問い合わせ先一覧 14-12
メモリ容量一覧 14-13
設定リセットで初期化される内容 14-14
■メール・SMS設定 14-14
■ウェブ設定 14-15
■Vアプリ設定 14-15
索引 14-16

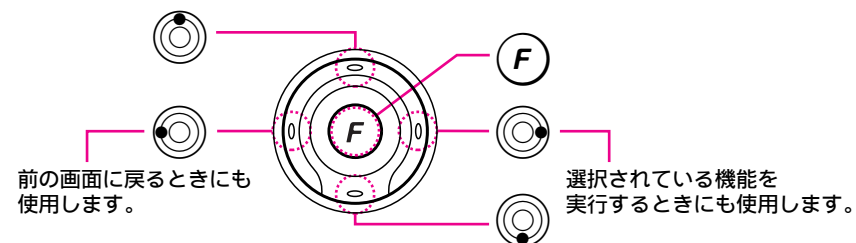
Vodafone live!

MEMO

本書の見かた

本書で記載されている画面は、あくまでも例であり、登　状況などによっては、記載されている画面の内容や番号が実際の画面とは異なります。操作の目安としてご利用ください。

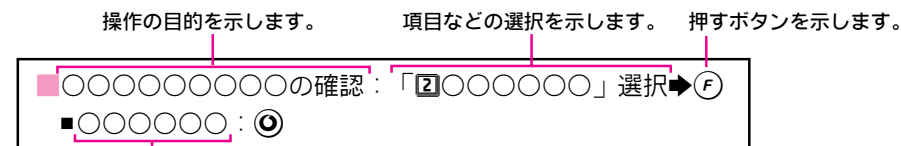
マルチガイドボタン

メニュー項目を選ぶときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときは、マルチガイドボタンを使用します。
なお、本書では、マルチガイドボタンでの操作を次のように表記しています。

●使用するボタンによって、次のように表記しています。
■◎または◎を押すとき ……………◎
■◎または◎を押すとき ……………◎
■◎◎◎◎を押すとき ………………◎

本書の表記

■本文中のマークの表記

基本操作：基本操作編を示しています。

■補足操作の表記

Vodafone live!

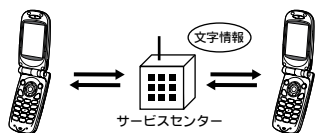
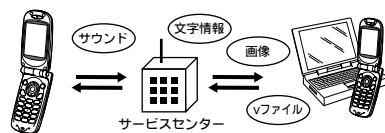
Vodafone live!をご利用になる前に

Vodafone live!概要

Vodafone live!（以下「**ボーダフォンライブ！**」と表記）とは、ボーダフォンライブ！対応の携帯電話を利用して、メール、ウェブ、Vアプリが行える通信サービスです。

■メール

海外でも日本国内と同じように文字メッセージをやりとりすることができます。

SMS	VGSメール
ボーダフォン携帯電話どうしでご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信することができます。	ボーダフォン携帯電話やパソコン、E-mailに対応している携帯電話などとの間で、長い文字メッセージや画像、サウンド、vファイルなどの送受信ができます。

●VGSメールの利用とE-mailの受信を行うには、別途ご契約が必要です。

補足

●相手が電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合、サービスセンターにメッセージが保管され、送信が終了するまでくり返しメール通知を配信します。（リトライ機能）
- ■VGSメールのときは、最大24時間リトライ（配信）動作をくり返し、メール通知を配信します。リトライ期間が過ぎてもメッセージはサービスセンターに保管されています。
- ■SMSのときは、サービスセンターで保管する期間（有効期限：最大72時間）を設定することができます。（☞P.6-18）
  設定された有効期限内に相手が受信しないときは、SMSが消去されます。

■ウェブ

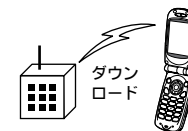
さまざまな内容のコンテンツにアクセスできるインターネット接続サービスです。情報の検索や画像／サウンドの取得などボーダフォン携帯電話だけで利用できます。

メニューからアクセス	インターネットアクセス
ボーダフォンウェブのメニューを選択して、必要な情報を入手できます。	URLを入力して、インターネットのホームページから情報を入手できます。

●ウェブを利用するには、別途ご契約が必要です。

■Vアプリ

ゲームや3D画像などのいろいろなアプリケーションをダウンロードして利用することができます。

ウェブでダウンロード	ネットワーク接続型Vアプリ
Vアプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードして、利用できます。	ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報が入手できます。
便利な機能 Vアプリを待受画面に常駐させたり、設定した時刻に自動的に起動することができます。	

●V801SHでは、ボーダフォン携帯電話専用のVアプリのみ利用できます。
●Vアプリの利用には、別途ご契約が必要です。

補足

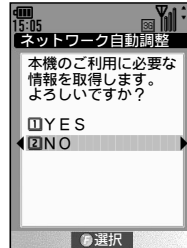
●各サービスの通信料や詳細は、「**サービスガイドブック**」をご覧ください。
●各サービスの利用を禁止することができます。（☞P.1-8）

ネットワーク情報を取得する（ネットワーク自動調整）

ボーダフォンライブ！をご利用になるには、ネットワークに接続する情報などをセンターから取得する必要があります。
お買い上げ後、はじめて◎、Ⓥ、Ⓕ、クリア、スケジュール/メモ、文字を押すと、ネットワーク自動調整の画面が表示されますので、次の操作を行ってください。

1 **◎、Ⓥ、Ⓕ、クリア、スケジュール/メモ、文字のいずれかを押す。**
ネットワーク自動調整の画面が表示されます。

2 **「1YES」を選び、Ⓕを押す。**
ウェブに接続され、ネットワーク情報の取得が始まります。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

■ 取得中止：「2NO」選択➡Ⓕ
（次に◎、Ⓥ、Ⓕ、クリア、スケジュール/メモ、文字のいずれかを押したときに、ネットワーク自動調整の画面が表示されます。）

ネットワーク情報を手動で取得

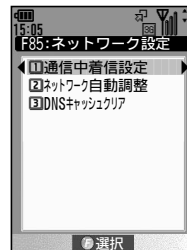
■◎5➡「2ネットワーク自動調整」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ➡ウェブの画面表示に従って操作

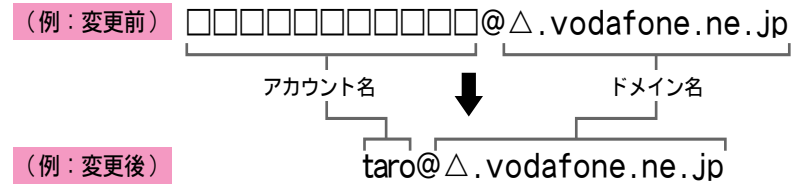
ネットワーク接続中の着信を設定する

ウェブへのアクセス中やメールの送受信中など、ネットワーク接続中に電話がかかってきたとき、常に着信を拒否するか、着信を受けるかを設定します。
- 「**着信拒否**」に設定したときは、ネットワーク接続中に着信があっても着信音が鳴らず、受けることができなくなります。（不在着信として記憶されます。：☞基本操作P.2-25）
- お買い上げ時には、「**呼出通知**」（着信を受ける）に設定されています。

1 **◎5の順に押す。**

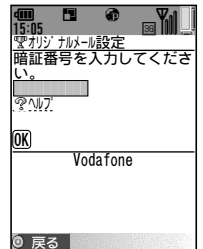
2 **「1通信中着信設定」を選び、Ⓕを押す。**
通信中着信設定の選択画面が表示されます。

3 **「1呼出通知」または「2着信拒否」を選び、Ⓕを押す。**
ネットワーク設定の画面に戻ります。

補足
- 海外モード（GSMモード）設定時（☞基本操作P.2-2）は、「**呼出通知**」に設定されていても、呼び出されないことがあります。そのときは、不在着信としても記憶されません。

メールアドレスの変更

- この操作は、ウェブを利用します。
- 迷惑メール防止のためにも、オリジナルメールアドレスを設定されることをおすすめします。

1 **◎0 6の順に押したあと、「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「1メール・アドレス設定」を選び、Ⓕを押す。**
ウェブに接続され、オリジナルメール設定画面が表示されます。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

■ 情報画面での操作：☞P.7-10

注意
- ウェブを「OFF」（利用禁止）に設定しているときは、操作できません。「ON」（利用可能）に設定してから操作してください。（☞P.1-8）

メモリ使用状況の確認

V801SHには、最大３Ｍバイトまたは最大2000件のデータを保存することができます。（メールの受信メールボックス、ウェブのお気に入り、メッセージフォルダを合わせた容量です。）

●メール、ウェブの各サービスごとに確認できます。

1 **Ⓕ31の順に押す。**

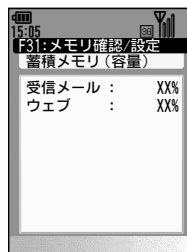
2 **「2蓄積メモリ」を選び、Ⓕを押す。**

V801SHのメモリの使用状況が表示されます。

●使用状況には、容量と件数のうち、使用率の大きい方が表示されます。

■ 送信メール／送信トレイの確認：「**3送信メール**」選択➡Ⓕ

3 **確認を終わるときは、PWRを押す。**

待受画面に戻ります。

Vodafone live!の禁止設定

ボーダフォンライブ！の各サービス（メール、ウェブ、Vアプリ）の操作を禁止します。

●「**メール**」を利用禁止にしても、メールボックスの表示やSMSの送受信は可能です。

●お買い上げ時には、すべて「ON」（利用可能）に設定されています。

1 **Ⓕ*#の順に押す。**

2 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

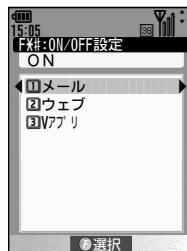
3 **設定するサービスを選び、Ⓕを押す。**

4 **「2OFF」を選び、Ⓕを押す。**

操作２を行ったあとの画面に戻ります。

■ 利用可能に設定：「1ON」選択➡Ⓕ

メール

MEMO

メール受信

新着メールの確認

SMS

1 SMSを受信すると、受信アニメーションのあと、インフォメーションメニューが表示される。

ディスプレイ上部に「✉S」が表示されます。

- V801SHを閉じているときは、サブディスプレイに「SMS受信あり」と表示されます。
  - ■V801SHを開く：インフォメーションメニュー表示
  - ■サイドキーを押す：相手の電話番号表示

インフォメーションメニュー

2「メール受信」を選び、Ⓕを押す。

受信メールボックスのリスト画面が表示されます。

■ リスト画面：☞P.4-4

3 確認するメールを選び、Ⓕを押す。

■ メッセージ画面：☞P.2-6

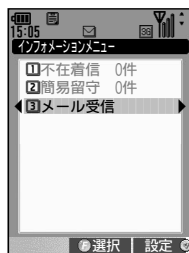
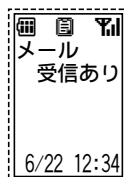
4 確認を終わるときは、Ⓟを押す。

VGSメール

1 VGSメールを受信すると、受信アニメーションのあと、インフォメーションメニューが表示される。

ディスプレイ上部に「✉」が表示されます。また、サービスセンターに一時蓄積されたVGSメールがあるときは、「📮」が表示されます。（☞P.2-7）

- V801SHを閉じているときは、サブディスプレイに「**メール受信あり**」と表示されます。
  - ■V801SHを開く：インフォメーションメニュー表示
  - ■サイドキーを押す：相手の電話番号またはE-mailアドレス表示

■「**メール通知のみ**」設定時：☞P.2-5

インフォメーションメニュー

2「メール受信」を選び、Ⓕを押す。

受信メールボックスのリスト画面が表示されます。

■ リスト画面：☞P.4-4

3 確認するメールを選び、Ⓕを押す。

■ メッセージ画面：☞P.2-6
■ 続き受信：☞P.2-7

4 確認を終わるときは、Ⓟを押す。

メール通知のみ受信時

■「**メール自動取得設定**」（☞P.6-6）を「**メール通知のみ**」に設定しているときは、VGSメールがメールサーバーに届いた通知のみを受信します。（お買い上げ時には、「**先行受信**」に設定されています。

1 メール通知を受信すると、受信アニメーションのあと、インフォメーションメニューが表示される。

ディスプレイ上部に「✉!」が表示されます。

- V801SHを閉じているときは、サブディスプレイに「**新着メール通知あり**」と表示されます。ただし、このときサイドキーを押しても、相手の電話番号またはE-mailアドレスは表示されません。

2「新着メール通知」を選び、Ⓕを押す。

3「1新着先行受信リクエスト」を選び、Ⓕを押す。

■ 未受信リスト取得時：「**2未受信リスト取得**」選択➡Ⓕ➡P.5-2操作３以降

4「1YES」を選び、Ⓕを押す。

新着メールの先頭から最大全角192文字（半角384文字）までを先行受信します。（先行受信する最大文字数には、ヘッダ情報も含まれます。）

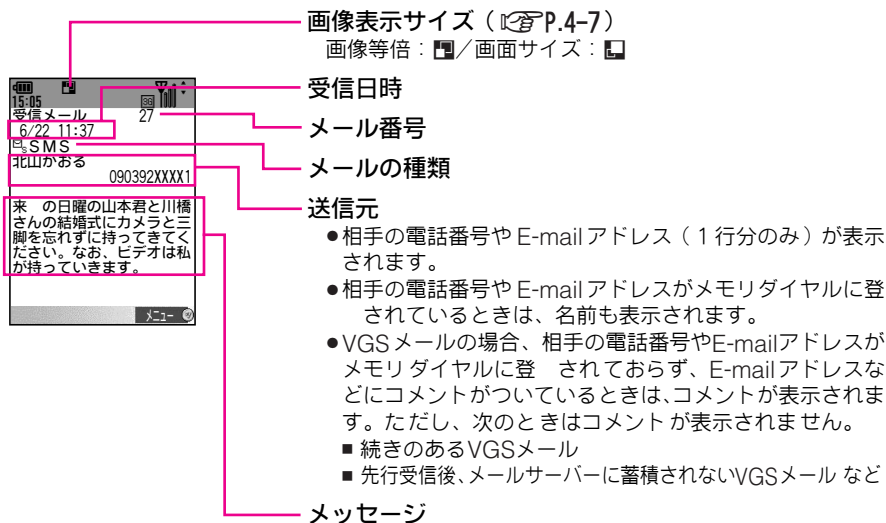
新着先行受信リクエストの手動操作

■ ◎(わ0)➡「3 新着先行受信リクエスト」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ（取得開始）➡P.2-4操作２以降

補足

- インフォメーションメニューが表示されていないときは、P.4-2の操作で確認することができます。
  ただし、メール通知（「✉!」表示）は、受信メールボックスから確認できません。上記の操作で先行受信を行ってください。
- インフォメーションメニューに「**通信レポート**」と表示されたときは、配信確認の結果を通信レポートとして受信しています。（☞P.4-5）
- VGSメールがメールサーバーに届いたことのみを通知したり、メールサーバーに蓄積せずに全文を受信することもできます。（☞P.6-6）
- メール受信専用の着信音やモバイルライト／スモールライトの色や点滅のしかたを、他の着信とは別に設定することもできます。（☞基本操作P.8-2）
  また、これらを相手によって個別に設定することもできます。（メールコール：☞基本操作P.5-10）
- 着信音に動画や音楽を設定することもできます。（☞基本操作P.8-3）
- 受信時に表示される画像は、表示しないように設定することができます。
  （アニメーション設定「**ボーダフォンライブ！アニメ**」：☞基本操作P.7-15）
- 特定の相手からメールが届いたとき、メモリダイヤルに登　している画像を表示することもできます。（ピクチャーコール／メール：☞基本操作P.5-11）
- 「**メール自動取得設定**」（☞P.6-6）を「**先行受信**」や「**全文受信**」に設定している場合でも、次のようなときは、先行受信や全文受信を行えません。
  - ■カメラ動作時
  - ■ビデオプレイヤーでの動画再生時（再生優先設定時）
  - ■オーディオプレイヤーでの音楽再生時（再生優先設定時）　など

  また「**全文受信**」に設定している場合でも、次のようなときは、全文受信を行えません。
  - ■Vアプリ起動中（「**着信時優先動作**」（☞P.12-2）を「**着信通知表示**」に設定しているとき）　など

メッセージ画面

高／低：重要度（VGSメールのみ）

VGSメールで重要度が設定されているときは、1行目に「高」または「低」が表示されます。（重要度が「普通」のときは、何も表示されません。）

VGSメールの続きを受信する

下記のいずれかに当てはまるVGSメールが送られてくると、サービスセンターに一時蓄積され、メッセージの一部（先頭部分）をお客様のボーダフォン携帯電話に送信します。（先行受信）

サービスセンターに一時蓄積される条件

- ■ メッセージが全角193文字または半角385文字以上の場合（ヘッダ情報を含む）
- ■ 相手のアドレスが半角56文字以上の場合
- ■ 件名が半角41文字以上の場合　■ 宛先が複数ある場合　■ 添付ファイルがある場合

●サービスセンターに一時蓄積されたVGSメールがあるときは、ディスプレイ上部に「」が表示されます。

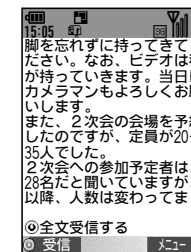
●続きのあるVGSメールは、受信メールボックスのリスト画面に「」が表示されています。

1 続きを取得する受信メールを表示する。

●メッセージの最後には、「◎全文受信する」が表示されます。

2 ◎（受信）を押す。

メールの取得が開始されます。

●取得が終わると、受信メールボックスが表示されます。

補足

●VGSメールがメールサーバーに届いたことのみを通知したり、メールサーバーに蓄積せずに全文を受信することもできます。（☞P.6-6）

●メールサーバーに蓄積されている複数のVGSメールを一度に受信することもできます。（☞P.5-3）

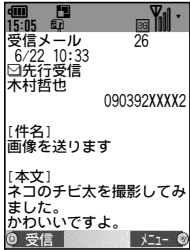
200Kバイトを超えるメール受信時

■ すべてを受信することができない旨の確認画面が表示されます。
（添付ファイル数：最大20個）
「1YES」を選びⒻを押すと、200Kバイトまで取得されます。
「2NO」を選びⒻを押すと、P.2-8の操作3を行ったあとの画面が表示され、指定した内容のみ取得することができます。

■ 取得できなかったファイルなどは、サーバーから削除されます。

ファイルを指定して取得する

受信メールに画像やサウンドなどのファイルが添付されている場合、続きを取得するときに、指定した内容（本文やファイル等）のみを取得します。

1 続きを取得する受信メールを表示する。

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

3「内容選択受信」を選び、Ⓕを押す。

添付されているファイルの容量が表示されます。

- 「☑」は「**取得する**」、「☐」は「**取得しない**」を示しています。

4 取得しないファイル等を選び、Ⓕを押す。

「☑」が「☐」に変わり、「**取得しない**」に設定されます。

- 「☐」が表示されているファイル等に対してⒻを押すと、「☑」が表示され「**取得する**」に設定されます。

5 操作4をくり返し、取得するファイル等をすべて指定する。

■ チェックをすべて解除：Ⓥ（メニュー）➡「**チェックオールリセット**」選択➡Ⓕ

6 ◎（受信）を押す。

メールの取得が開始されます。

- 取得が終わると、受信メールボックスのリスト画面が表示されます。（☞P.4-4）

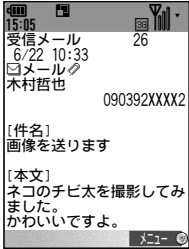
■ 取得しないファイル等あり：確認画面表示➡「①YES」選択➡Ⓕ（メール取得開始）

- 取得しなかったファイル等は、サーバーから削除されます。

受信したメールを利用する

受信したメールを利用して、返信、転送、電話の発信を行います。

すぐに返信する

VGSメールで一度に送信できる宛先は、合計５人までです。

1 返信する受信メールを表示する。

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

- 「**返信**」または「**全員に返信**」が表示されないときは、返信することができません。

3「返信」または「全員に返信」を選び、Ⓕを押す。

- 「**全員に返信**」を選ぶと、すべての送信先（TO／CCに入っている宛先）に同じ内容のメールを一度に返信することができます。（メールによっては、「**全員に返信**」が表示されないことがあります。）

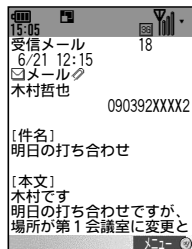
■ 以降の操作：☞P.4-16操作４以降

- メール設定または SMS 設定の「**履歴付き返信**」を「ON」に設定しているときは、「①**メール引用無**」や「③**SMS引用無**」は表示されません。

- 受信メールに返信先指定が含まれているときは、指定されている返信先が宛先に入力されます。
- SMSを返信するときは、元のメッセージで設定されていた文字コードで返信されます。

すぐに転送する

1 転送する受信メールを表示する。

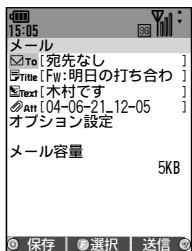
2 ㋱（メニュー）を押す。

3「転送」を選び、Ⓕを押す。

送信画面が表示されます。

- 自動的に件名（VGSメールのみ）と本文が入力されます。件名には、転送を示す「Fw:」がつきます。
- ファイルが添付されているメールを転送するとき、ファイルは自動的に添付されます。

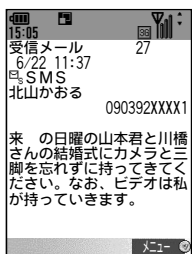
■ メール内の添付ファイル削除時：確認画面表示 ➡「1YES」選択➡Ⓕ

■ 以降の操作：☞P.4-18操作4以降

補足

- 転送は、元のメールと同じメールタイプで送信されます。

送信者に電話をかける

相手がボーダフォン携帯電話から送信してきたとき、通知された電話番号を利用して、相手に電話をかけます。

1 電話をかける受信メールを表示する。

2 ㋱（メニュー）を押す。

3「電話」を選び、Ⓕを押す。

相手の電話番号が表示されます。

4 ⓢを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

メール送信

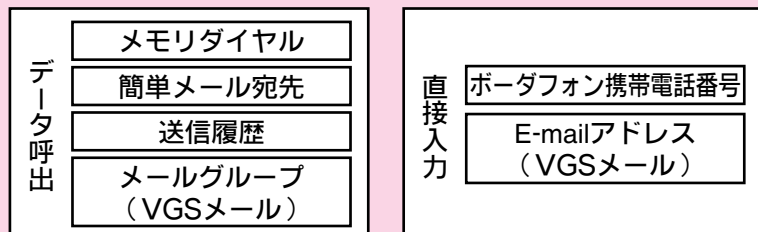
メールの作成方法

作成の流れ

メッセージの送信先を指定する（☞P.3-4）

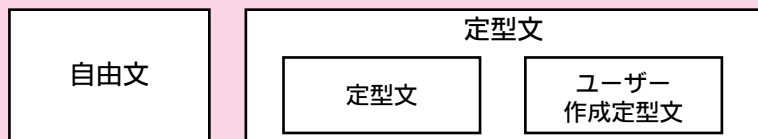
データ呼出
- メモリダイヤル
- 簡単メール宛先
- 送信履歴
- メールグループ（VGSメール）

直接入力
- ボーダフォン携帯電話番号
- E-mailアドレス（VGSメール）

↓

件名を入力する（VGSメール：☞P.3-6）

↓

メッセージを入力する（☞P.3-7）

↓

ファイルを添付する（VGSメール：☞P.3-9～P.3-14）

↓

送信可能文字数

各サービスの送信可能文字数は、次のとおりです。

	送信可能文字数
SMS	最大70文字（文字コード設定：標準時）／最大半角160文字（文字コード設定：アルファベット時）
VGSメール	全角約10000文字／半角約20000文字 （添付ファイルとメッセージ本文などを合わせて最大200Kバイト）

●VGSメールの場合、宛先の件数や添付ファイルのデータ量によって、メッセージ本文の入力可能文字数は異なります。

入力項目

各サービスで、メール作成の際に入力する項目は次のとおりです。

	宛先	件名	本文	添付
SMS	○		○	
VGSメール	○	○	○	○

●VGSメールは、宛先に加えて、件名、本文、添付ファイルのいずれかを入力・指定するだけでも送信することができます。

操作手順

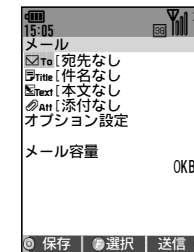
1 **ⓥ🄾の順に押したあと、「2新規作成」または「5SMS」を選び、Ⓕを押す。**

2 **宛先や件名、本文など必要な項目を入力する。**
- 入力項目：☞上記

3 **必要な設定を行い、ⓥ（送信）を押す。**

送信が終わると、待受画面に戻ります。

●送信中にV801SHを閉じても、送信はキャンセルされません。
- 送信オプションの設定：☞P.3-15
- メールの保存：☞P.3-17
- エラーメッセージ表示時：☞P.14-8

15:05
メール
To［宛先なし］
Title［件名なし］
Text［本文なし］
Att［添付なし］
オプション設定
メール容量
0KB
保存 選択 送信

VGSメールの場合

●電波状況によっては接続中断の確認メッセージが表示されたあと、送信完了の通信レポートを受信することがあります。このとき、メールは正常に送信されています。

メール作成中の着信時

■ 作成中の内容は保存されています。作成を継続するときは、次の操作を行います。
Ⓕ➡確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ➡メール作成画面に戻る

宛先を入力する

1 **送信画面で、「✉To」を選び Ⓕ を押す。**

VGSメールの場合

2 **メモリダイヤルから選択するとき**

1「1メモリダイヤル呼出」を選び、Ⓕを押す。
2 送信先のメモリダイヤルを呼び出す。
- 呼び出し方法：☞基本操作 P.5-18〜P.5-19

簡単メール宛先から選択するとき

1「2簡単メール宛先呼出」を選び、Ⓕを押す。
簡単メール宛先が表示されます。（☞P.6-2）
- 簡単メール宛先が登　されていないときは、確認メッセージが表示され、操作1を行ったあとの画面に戻ります。

2 送信先を選ぶ。

送信履歴から選択するとき

1「3送信履歴呼出」を選び、Ⓕを押す。
■ 送信履歴：☞P.3-5
2 送信先を選ぶ。

直接入力するとき

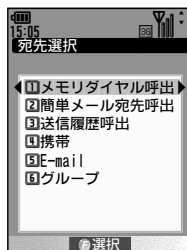
1「4携帯」または「5E-mail」を選び、Ⓕを押す。
2 送信先のボーダフォン携帯電話の電話番号またはE-mailアドレスを入力する。
■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）

グループ送信するとき

- あらかじめメールグループを登　している状態で、次の操作を行います。（メールグループ登　：☞P.6-12）

1「6グループ」を選び、Ⓕを押す。
メールグループの一覧が表示されます。
2 利用するメールグループを選ぶ。

3 **Ⓕを押す。**
各送信画面に戻ります。

- SMS作成のとき、「5E-mail」、「6グループ」は表示されません。
- 宛先にE-mailアドレスを入力したときは、件名や本文に絵文字や半角カナを入力することはできません。すでに絵文字が入力された状態で宛先をE-mailアドレスまたはE-mailアドレスを含むグループに指定すると、絵文字を削除する旨の確認画面が表示されます。「1YES」を選びⒻを押すと、絵文字が削除されます。「2NO」を選びⒻを押すと、宛先選択画面に戻ります。（グループを指定したときは、メールグループ選択画面に戻ります。）
  また、すでに半角カナが入力されていたときは、全角カナに置き換わります。
- グループ送信で指定したメンバーは、「TO」として宛先に追加されます。
- 電話番号の前に「184」、「186」を入力すると、送信できません。

送信履歴

■ 最新の送信履歴が9件まで記憶されます。
■ 記憶されている送信先がメモリダイヤルに登　されているときは、相手の名前が表示されます。ただし、シークレットデータの名前は、シークレットモード以外では表示されません。
■ 携帯電話に送信したときは「📱:」などが、パソコンに送信したときは「💻✉:」が表示されます。
■ 元のメモリダイヤルの内容を変更しても、メモリダイヤル呼出で送信した送信履歴の内容は変更されません。
■ 送信履歴の削除：送信履歴を呼び出し（☞P.3-4操作1〜2）➡消去する履歴を選択➡Ⓜ（メニュー）➡「1件消去」／「全件消去」選択➡Ⓕ➡確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

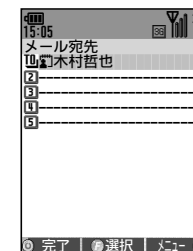
メモリダイヤルからのメール作成

■ ボーダフォン携帯電話の電話番号に送信：メモリダイヤル画面で、相手の電話番号を表示➡Ⓕ➡「メール送信（携帯）」選択➡Ⓕ➡メール種別選択➡Ⓕ（送信画面が表示されます。）
■ E-mailアドレスに送信：メモリダイヤル画面で、相手の電話番号／E-mailアドレスを表示➡Ⓕ➡「メール送信（E-mail）」（電話番号の場合）／「メール送信」（E-mailアドレスの場合）選択➡Ⓕ（送信画面が表示されます。）
■ 送信画面の宛先の欄に、相手の名前が自動的に入力されます。

宛先名称（VGSメール）

■ メモリダイヤルを利用して宛先を入力したとき、メモリダイヤルに登　されている相手の名前（コメント）をE-mailアドレスと共に送信することができます。（宛先名称設定：☞P.6-8）
■ 宛先リスト画面で次の操作を行うと、名前（コメント）を編集することができます。
1 名前（コメント）を編集したい送信先を選ぶ。
2 Ⓜ（メニュー）を押す。
3「コメント編集」を選び、Ⓕを押す。
4 名前（コメント）を編集し、Ⓕを押す。
- 文字列をすべて消去すると、名前（コメント）は削除されます。

他の宛先の指定（VGSメール）

■ 宛先は、最大5件まで指定することができます。
1 P.3-4の操作3のあと、「✉To」を選びⒻを押す。
宛先リスト画面が表示されます。
2 指定する番号を選び、Ⓕを押す。
3 P.3-4の操作2〜3を行う。
宛先リスト画面に戻ります。
4 3件目以降の宛先を指定するときは、**2**〜**3**をくり返す。
5 すべての指定が終われば、◎（完了）を押す。

宛先リスト画面

「TO」、「CC」、「BCC」の設定（VGSメール）

■ 宛先を指定すると、相手の名前／電話番号／E-mailアドレスの前に「TO」が表示されます。これは、宛先として設定されていることを示しています。メールのコピーを送信するときは、次の操作を行い「CC」や「BCC」に設定します。

1 宛先リスト画面で、「CC」または「BCC」に設定する宛先を選び（メニュー）を押す。

2「CCに設定」または「BCCに設定」を選び、Fを押す。

●宛先に設定するときは、「TOに設定」を選び、Fを押します。

■「BCC」に設定すると、「BCC」に設定した相手の電話番号／E-mailアドレスは、送信先には見えません。

入力した宛先の修正／消去（VGSメール）

■ 宛先の修正：宛先リスト画面で、修正する番号選択 ➡（**メニュー**）➡「**変更**」選択 ➡F➡宛先修正➡F

■ 宛先の消去：宛先リスト画面で、消去する番号選択➡（**メニュー**）➡「**一件消去**」／「**全件消去**」選択➡F

宛先入力時に送信可能容量を超過（VGSメール）

■ 本文や添付ファイルを先に作成し、宛先を入力することによって送信可能容量を超えてしまったときは、確認メッセージが表示され、送信画面または宛先リスト画面に戻ります。

件名を入力する

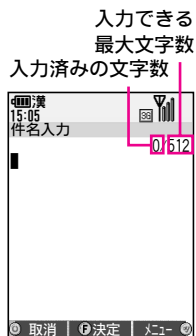
●件名はVGSメールだけの入力項目です。

1 VGSメールの送信画面で、「Title」を選びFを押す。

●最大全角253文字（半角カナ510文字、半角英数512文字）まで入力できます。

2 件名を入力する。

3 Fを押す。

各送信画面に戻ります。

●全角文字と半角文字を組み合わせたときなど、文字数に制御コードが含まれるため、入力できる文字数が減ることがあります。
●宛先にE-mailアドレスを入力したときは、半角カナや絵文字を入力することができません。

本文を入力する

1 送信画面で、「Text」を選び、Fを押す。

2 メッセージを作成する。

■ 定型文の利用：P.3-8
■ メモリダイヤルの利用：（**メニュー**）➡（TEL）➡メモリダイヤル呼び出し（基本操作P.5-18～P.5-19）➡項目選択➡F➡F
■ テキストメモの利用：（**メニュー**）➡「5 **テキストメモ読出**」選択➡F➡テキストメモ選択➡F
■ バーコード読み取り：（**メニュー**）➡（**バーコード**）➡基本操作P.14-23～P.14-24操作4～6

3 Fを押す。

各送信画面に戻ります。

SMSの場合

●全角文字と半角文字を組み合わせたときなど、文字数に制御コードが含まれるため、入力できる文字数が減ることがあります。
●宛先にE-mailアドレスを入力したときは、半角カナや絵文字を入力することができません。
●宛先にE-mailアドレスを入力したときは、E-mailアドレス分だけ送信可能文字数が減ります。

VGSメールの送信可能容量

■ VGSメールでは、全角約10000文字（半角約20000文字）までのメッセージを送信することができます。また、添付ファイルとメッセージ本文などを合わせて、最大200Kバイトまで送信することができます。（P.3-10）
ただし、宛先の件数、添付する画像やサウンドなどのデータ量によって、件名やメッセージ本文の入力可能文字数は異なります。

■ 送信するVGSメールのおおよそのデータ容量は、P.3-3の操作1の画面に表示される「**メール容量**」欄で確認できます。

VGSメール自動切替（SMS）

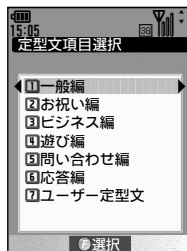
■ SMSの本文入力中に送信可能文字数を超過すると、VGSメール自動切替の確認画面が表示されます。（VGSメール自動切替）
「1 YES」を選びFを押すと、超過した文字も入力された状態で、VGSメールのメッセージ入力画面が表示されます。

定型文を利用する

あらかじめ登　されている106種類の定型文を利用します。（☞P.14-2～P.14-3）
また、自由に登　（最大10件）できるユーザー作成定型文も利用できます。
（☞P.6-20）

●「Language」を「English」に設定しているときは、定型文を利用することはできません。

1 メッセージ作成画面で、◎（定型）を押す。

●文字が入力されている状態では、定型文を利用することはできません。

2 利用する定型文の項目を選び、Ⓕを押す。

定型文選択の画面が表示されます。

3 利用する定型文を選び、Ⓕを押す。

メッセージの確認画面が表示されます。

■ 定型文の再選択：◎➡定型文選択➡Ⓕ

4 メッセージを確認し、Ⓕを押す。

各送信画面に戻ります。

補足
●定型文は、本文として入力完了後、自由文として編集することができます。

作成途中にメールタイプを変換する

SMSの本文を入力中に、VGSメールに変換します。（メールタイプ変更）

1 本文入力中に、Ⓜ（メニュー）を押す。

2「⊕メールタイプ変更」を選び、Ⓕを押す。

確認画面が表示されます。

3「1YES」を選び、Ⓕを押す。

メッセージ入力画面が切り替わります。

補足
●メールタイプを変更すると、入力済みの送信先は「TO」に設定されます。また、件名は空白のままです。
●メールタイプを変更すると、設定済みのオプション設定は無効となります。
●メールタイプを変更すると、元に戻すことはできません。

画像／サウンドファイルなどの添付

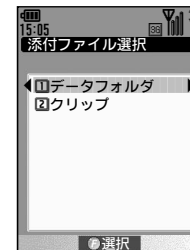
画像やサウンド、vファイル、辞書ファイルなどをVGSメールに添付して送信します。

●ファイルは、最大20個まで添付することができます。
●メール本文などと合わせて200Kバイトを超えるときは、添付できません。
●ロングメール対応機に、大きなサイズの画像を４分割して送信することができます。（画像分割メール：☞基本操作P.6-35）

データフォルダからファイルを添付する

1 VGSメールの送信画面で、「Att」を選びⒻを押す。

すでに添付しているときは、添付ファイルリスト画面が表示されます。

■ 添付済みファイルの変更／消去：☞P.3-11

2「1データフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

データフォルダの画面が表示されます。（☞基本操作P.11-3）

●選択できないファイルは添付できません。

3 添付するファイルが登録されているフォルダを選び、Ⓕを押す。

登　されているファイル一覧が表示されます。

■ ファイル内容の確認：ファイル選択➡Ⓜ（メニュー）➡「表示」／「再生」選択➡Ⓕ

4 添付するファイルを選び、Ⓕを押す。

送信画面に戻ります。

■ 添付ファイルの追加：☞P.3-11
■ 送信：☞P.3-3
■ デジタルカメラフォルダの画像を選択：「1実画像添付」／「2サムネイル画像添付」選択➡Ⓕ

3 メール送信

VGSメールに添付できるファイル

添付ファイル	フォーマット	拡張子
静止画	JPEG	jpg
	PNG	png
ムービー	MPEG-4	3gp
	Nancy	noa
アニメーション	MNG	mng
	E-アニメータ	nva
	JPEGアニメ／PNGアニメ	－
メロディ	SMAF	mmf
	SMD	smd
	オリジナル着信音	sjm
vファイル（※）	vCard	vcf
	vCalendar	vcs
	vMessage	vmg
	vBookmark	vbm
	vNote	vnt
その他	辞書ファイル	sdj
	HTMLファイル	html
	MMLファイル	mml
	EMLファイルなど	eml

（※）インターネット標準の電子ファイル形式です。パソコンなどの対応機器とデータ交換が可能です。

■ 添付ファイルとメッセージ本文などを合わせて、最大200Kバイトまで送信できます。

■ 上記のファイルを添付するときは、送信先が受信できる添付ファイルの形式や送信先のサービス対応状況などをあらかじめご確認ください。詳しくは、「**サービスガイドブック**」を参照してください。

連写画像内の1枚の画像を添付

■ P.3-9の操作４のあと、分割画像が表示されます。
◎で添付する画像を表示させ、Ⓕを押します。

● アニメーションファイルのデータ内容によっては、添付できるファイル数が制限されることがあります。

● 送信メールは、メール内に添付ファイルのデータを保持したまま、送信メールボックスに保存されます。
送信時にメール内の添付ファイルを削除してから、送信メールボックスに保存することもできます。（☞P.3-14）

添付ファイルの追加

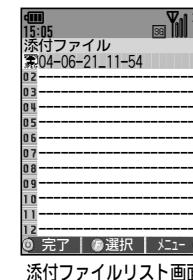
■ P.3-9の操作４のあと、次の操作を行います。

1 「Att」を選び、Ⓕを押す。
添付ファイルリスト画面が表示されます。

2 添付する番号を選び、Ⓕを押す。

3 P.3-9の操作２～４を行う。
添付ファイルリスト画面に戻ります。

4 ３つ目以降のファイルを添付するときは、2～3をくり返す。

5 すべての指定が終われば、◎（完了）を押す。

添付ファイルリスト画面

添付済みファイルの変更／消去

■ ファイルの変更：添付ファイルリスト画面で、変更する番号選択➡Ⓜ（メニュー）➡「1変更」選択➡Ⓕ➡P.3-9操作２～４

■ ファイルの消去：添付ファイルリスト画面で、消去する番号選択➡Ⓜ（メニュー）➡「2消去」選択➡Ⓕ➡確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

メッセージにオリジナル着信音を添付する

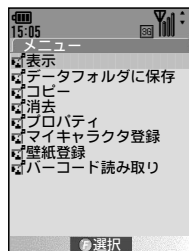
● V801SH で作成したオリジナル着信音は、SJM 形式で保存されています。V801SH ／V601SH／J-SH53／J-SH52／J-SH51以外の他機種に添付送信するときは、SJM形式からメロディ形式（SMD）またはSMAF形式に変換したあと、送信してください。（ファイル形式を変換して添付する：☞P.3-13）

対応種別	送信可能変換形式
SMAF形式非対応機種	メロディ形式
SMAF（16和音）対応機種	メロディ形式／SMAF（MA-2）形式
SMAF（40和音）対応機種	メロディ形式／SMAF（MA-2）形式／SMAF（MA-3）形式

● JPEG アニメを MNG ファイルに変換したファイルは、V801SH ／ V601SH ／ J-SH53／J-SH52／J-SH51以外では展開できません。
上記以外の機種（ボーダフォンライブ！パケット対応機）に添付送信等する際は、PNGアニメからMNG変換したものをご使用ください。

● E-アニメータやムービングフォトフレームで作成したファイル（.nva）は、V801SH／V601SH／J-SH53／J-SH52／J-SH51および、J-SH04以降のシャープ製ロングメール対応機以外の機種に添付送信しても、ファイルを展開することができません。
また、J-SH04以降のシャープ製ロングメール対応機に添付送信したときでも、正しく表示／鳴動しないことがあります。

メール／ウェブの画面から添付する

1 **メールやウェブの画面で、画像やサウンドなどを選びⒻを押す。**

メール添付画像の場合

2 **「コピー」（画像の場合）または「コピー」（サウンドの場合）を選び、Ⓕを押す。**
- 画像やサウンドがコピーされます。コピーしたファイルは、「クリップ」に一時保存されます。
- 画像やサウンドなどの種類によっては、コピーできないものがあります。

3 **を押す。**

4 **メールの送信画面で、「Att」を選びⒻを押す。**

5 **「2クリップ」を選び、Ⓕを押す。**

6 **「1添付する」を選び、Ⓕを押す。**
送信画面に戻ります。
- 添付ファイルの追加：☞P.3-11
- 画像やサウンドなどの確認：「2ファイル確認」選択➡Ⓕ
  - ■確認の終了：◎（戻る）
- メールの送信：☞P.3-3
- メールの保存：☞P.3-17

- 画像やサウンドなどのデータサイズによっては、添付できないことがあります。

ファイル形式を変換して添付する

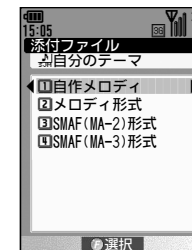
サウンドを添付するときには送信先の対応種別に応じて、次のようなファイル形式に変換します。

1自作メロディ	メロディは変換されず（SJM形式のまま）送信されます。
2メロディ形式	6旋律（和音）以上は削除され、音色設定と強弱設定は無効となります。
3SMAF（MA-2）形式	17旋律（和音）以上は削除され、次の音色設定は自動的に「ピアノ」に変換されます。 ■ドラム（FM）■ドラム（WT）■オリジナル（WT）
4SMAF（MA-3）形式	32旋律（和音）まで送信できます。

1 **VGSメールの送信画面で、「Att」を選びⒻを押す。**

2 **「1データフォルダ」を選び、Ⓕを押す。**

3 **添付するサウンドが登録されているフォルダを選び、Ⓕを押す。**

4 **添付するサウンドを選び、Ⓕを押す。**
- サウンドを添付すると、右のような画面が表示されます。（メロディ形式やSMAF形式のファイルでは表示されません。）

5 **変換するファイル形式を選び、Ⓕを押す。**
- VGSメールの送信画面に戻ります。

- ファイルによっては、形式を変換できないことがあります。
- ファイル形式を変換すると、音色や強弱設定が変わることがあります。また、サイズが大きくなり、添付できないことがあります。

画像を加工して添付する

添付する画像にマーカーをつけたり、文字を追加します。

1 **VGSメールの送信画面で、「Att」を選びⒻを押す。**

2 **「1データフォルダ」を選び、Ⓕを押す。**

3 **添付する画像が登録されているフォルダを選び、Ⓕを押す。**

4 **添付する画像を選び、Ⓕを押す。**
送信画面に戻ります。

5「Att」を選び、Ⓕを押す。

6 マーカーをつけたい画像を選び、(メニュー)を押す。

●画像の種類によっては、マーカーがつけられないものがあります。そのとき、「3テキスト貼付／マーカースタンプ」は表示されません。

7「3テキスト貼付／マーカースタンプ」を選び、Ⓕを押す。

8 画像を加工する。

■ マーカーのつけ方：基本操作P.11-27

9 添付の指定を終わるときは、◎（完了）を押す。

送信画面に戻ります。

■ 送信：P.3-3

■ メールの保存：P.3-17

注意

●マーカーをつけようとするとファイルサイズが大きくなり、送信可能文字数超過の確認メッセージが表示されることがあります。

●マーカースタンプを編集中に着信があったときは、編集中のデータが保護されないことがあります。

送信時に添付ファイルを削除して保存する

送信時に、メール内の添付ファイルを削除してから、送信メールボックスに保存します。「ON」に設定すると、送信メールボックス内により多くのメールが保存できるようになります。

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

●メール内の添付ファイルを削除しても、元のファイルは削除されません。

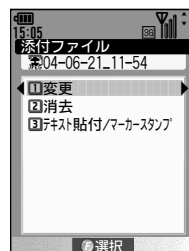
1 ◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選び、Ⓕを押す。

2「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。

3「6送信時添付削除設定」を選び、Ⓕを押す。

4「1ON」を選び、Ⓕを押す。

メールボックス設定の画面に戻ります。

■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

送信オプション設定

●ここで設定した内容は、作成中のメール1件にのみ有効です。

●送信オプションは、送信するたびに設定してください。ただし、再送するときは、送信オプションは設定できません。

配信確認設定

送信したメールが相手に届いたかどうかを、通信レポート（P.4-5）で確認します。

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

●VGSメールでは、ボーダフォン携帯電話1件のみに送信するときに設定できます。

1 各送信画面で、「オプション設定」を選びⒻを押す。

2「配信確認」を選び、Ⓕを押す。

3「1ON」を選び、Ⓕを押す。

■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

■ 設定終了：◎（戻る）

文字コード設定

「アルファベット」に設定すると、SMSのメッセージ作成画面で半角英数字以外入力できなくなります。英数字のみを送信したいときに便利です。

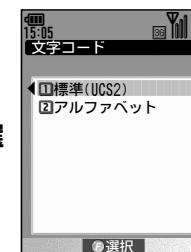
●お買い上げ時には、「標準（UCS2）」に設定されています。

●文字コードは、SMSでのみ設定できます。

1 送信画面で、「オプション設定」を選びⒻを押す。

2「2文字コード」を選び、Ⓕを押す。

3「1標準（UCS2）」または「2アルファベット」を選び、Ⓕを押す。

■ 設定終了：◎（戻る）

補足

●「アルファベット」に設定した場合、本文に送信不可能な文字が含まれていたときには、送信不可能な文字を削除する旨の確認画面が表示されます。「1YES」を選びⒻを押すと、送信不可能な文字が削除されます。

●「アルファベット」から「標準（UCS2）」に変更したとき、入力できる文字数が変わります。

重要度設定

送信するメールの重要度を３段階で設定します。（送信速度は変わりません。）
- お買い上げ時には、「普通」に設定されています。
- 重要度は、VGSメールでのみ設定できます。

1 送信画面で、「オプション設定」を選びⒻを押す。

2 「2重要度設定」を選び、Ⓕを押す。

3 重要度（「1高」、「2普通」、「3低」）を選び、Ⓕを押す。
■ 設定終了：◎（戻る）

返信先アドレス設定

送信したメールの返信先を、現在お使いになっているV801SH以外のE-mailアドレスに設定します。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 返信先アドレス設定は、VGSメールでのみ設定できます。

1 送信画面で、「オプション設定」を選びⒻを押す。

2 「3返信先アドレス」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

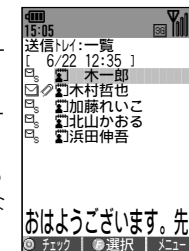
4 E-mailアドレスを入力し、Ⓕを押す。
- 返信先に設定できるのは、E-mailアドレスのみです。

■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）
■ 設定終了：◎（戻る）

作成したメールを送信トレイに保存する

- 送信トレイには、最大200件または送信メールと合わせて最大１Mバイトまで保存することができます。

1 各送信画面で、◎（保存）を押す。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
送信トレイの画面が表示されます。（最後に保存したメールが一番上に表示されます。）
- 保存するメモリがないときは、送信画面に戻ります。不要なメールを消去したあと、登　し直してください。（☞P.4-22）
V801SHは、送信トレイと送信メールのメモリを共用しているため、それぞれのデータの登　状況によって、保存できなくなることがあります。

3 操作を終わるときは、Ⓟを押す。
待受画面に戻ります。

補足
- VGSメールを保存したとき、宛先（「TO」「CC」「BCC」）や添付ファイルの順番が変わることがあります。

簡単にメールを送信する

あらかじめよくメールを送信する相手を登　しておくと、待受画面から簡単にメールを送信することができます。（簡単メール）
- メール設定の「**簡単メール設定**」で宛先を登　しておいてください。（☞P.6-2）
- 「**簡単メール設定**」では、宛先を最大９件まで登　することができます。

1 待受画面表示中に、送信したい相手を登録した番号（「1」～「9」）のダイヤルボタン（1～9）を押す。

2

VGSメールを送信するとき

1 ◎（メール）を押す。
自動的に宛先が入力されます。

2 その他の項目を入力し、VGSメールを送信する。
■ メールの作成：☞P.3-3

SMSを送信するとき

1 ◎（SMS）を押す。
自動的に宛先が入力されます。

2 その他の項目を入力し、SMSを送信する。
■ メールの作成：☞P.3-3

メールボックス

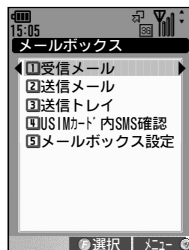
メールの内容確認

受信メールは受信メールボックスに、送信メールは送信メールボックスに保存されます。また、作成後、保存したメールは送信トレイに保存されます。

●保存容量について、詳しくはP.14-13を参照してください。
●受信メールボックスに未読メールがあるときは、ディスプレイ上部に「✉」や「✉」が表示されています。
●受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイの表示方法は、「**一覧表示**」と「**フォルダ表示**」の２とおりです。（☞P.4-10）

メール一覧から確認する

1 **◎⓪の順に押したあと、「1メールボックス」を選び Ⓕを押す。**

■ 保存件数の確認：「**1受信メール**」／「**2送信メール**」／「**3送信トレイ**」選択➡Ⓜ（**メニュー**）➡件数表示
■確認の終了：Ⓜ（**戻る**）

2 **「1受信メール」、「2送信メール」、「3送信トレイ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

■ リスト画面：☞P.4-4

3 **確認するメールを選び、Ⓕを押す。**

●添付されている画像のサイズが大きいときは、画像を表示できないことがあります。
●操作２で送信トレイを選んだときは、送信画面が表示されます。（☞P.4-19）

■ メッセージ画面：☞P.2-6
■ メッセージの続きを見る：◎
（◎を押すと、前の画面にスクロールします。）

4 **確認を終わるときは、☎を押す。**

●待受画面に戻ります。

補足
●バックライトが暗くなりメッセージが読みづらいときは、ダイヤルボタンのいずれかを押すと、バックライトが点灯します。

USIMカード内のSMSを確認

■ 操作１のあと、「**4USIMカード内SMS確認**」選択➡Ⓕ（リスト画面表示）➡確認するSMS選択➡Ⓕ（メッセージ画面表示）
■ USIMカード内のSMSは、送受信メールが一覧表示されます。（最大10件）
■ メッセージ画面に電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれていても、直接電話発信やメール送信、インターネットアクセスを行うことはできません。

USIMカード内のSMSを本体にコピー

■ 操作１のあと、「**4USIMカード内SMS確認**」選択➡Ⓕ（リスト画面表示）➡コピーするSMS選択➡Ⓜ（**メニュー**）➡「**本体にコピー**」選択➡Ⓕ

USIMカード内のSMSを１件消去

■ 操作１のあと、「**4USIMカード内SMS確認**」選択➡Ⓕ（リスト画面表示）➡消去するSMS選択➡Ⓜ（**メニュー**）➡「**１件消去**」選択➡Ⓕ➡「**1YES**」選択➡Ⓕ

送信メールの再送

■ 再送する送信メールを表示➡Ⓜ（**メニュー**）➡「**再送**」選択➡Ⓕ➡「**1YES**」選択➡Ⓕ
●送信メール内の添付ファイルが削除されているときは、確認画面が表示されます。「**1YES**」を選びⒻを押すと、操作を続けることができます。

送信メールの編集

■ 送信メールボックス内のメール：編集する送信メール表示 ➡Ⓜ（**メニュー**）➡「**編集**」選択➡Ⓕ➡編集する項目選択➡Ⓕ➡メールを編集／送信（☞P.3-3〜P.3-14）
●送信メール内の添付ファイルが削除されているときは、確認画面が表示されます。「**1YES**」を選びⒻを押すと、操作を続けることができます。
■ 送信トレイ内のメール：編集するメール選択➡Ⓕ➡編集する項目選択➡Ⓕ➡メールを編集／送信（☞P.3-3〜P.3-14）
●編集後に◎（**保存**）を押すと、保存方法の選択画面が表示されます。「**1新規保存**」／「**2上書保存**」のいずれかを選び、Ⓕを押します。

受信メールの未読／既読切替

■ 受信メールボックスのリスト画面表示➡切り替えるメール選択➡Ⓜ（**メニュー**）➡「**未読に戻す**」／「**既読にする**」選択➡Ⓕ
●連結受信中のSMSやVGSメールの未受信リストは、未読／既読の切り替えができません。

リスト画面

●リスト画面の表示内容を切り替えることもできます。（☞P.4-33）

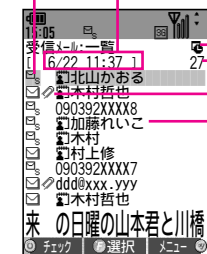
未読／既読マーク（受信メール）、送信経路マーク（送信メール）
VGSメール：✉／SMS：✉S
未読のときはこれらのマークが赤色で表示され、保護されているときは黄色で表示されます。
また、通信レポート未読のときはこれらのマークが緑色で表示されます。
※「✉」はVGSメールにご契約時のみ表示されます。

選択されているメールの送受信日時

メールの表示順
日時順：
差出人別、受取人別：
未読／既読別、配信状況別：
メール／SMS別：

選択されているメールの番号

メールの種類
下記表のアイコンで表示されます。

送信元／送信先
●相手の電話番号やE-mailアドレスが表示されます。
●相手の電話番号やE-mailアドレスがメモリダイヤルに登録されているときは、「」と名前が表示されます。
●VGSメールの場合、相手の電話番号やE-mailアドレスがメモリダイヤルに登録されておらず、E-mailアドレスなどにコメントがついているときは、「」とコメントが表示されます。ただし、次のときはコメントが表示されません。
■続きのあるVGSメール
■先行受信後、メールサーバーに蓄積されないVGSメール など
●VGSメールのときは、相手の電話番号／E-mailアドレスや名前の色が重要度の設定によって変わります。（高：赤色／普通：黒色／低：青色）

アイコン	メールの種類
	添付ありのVGSメール
※	VGSメールの先行受信メール（メールの先頭部分のみ先行受信）
※	VGSメールの未受信リスト

※受信メールボックスのリスト画面でのみ表示されます。

●（**メニュー**）を押すと、送受信メールを利用した機能のメニューが表示されます。

●受信中の連結メッセージがある場合、送信元に「**連結受信中**」と表示されます。受信できているところまでのメールが表示できます。

アドレスの確認

■確認するメール選択➡（**メニュー**）➡「**アドレス表示**」選択➡Ⓕ➡確認する宛先選択➡Ⓕ
■アドレス表示画面で（**コピー**）を押すと、電話番号やE-mailアドレスをコピーすることができます。

メッセージ画面

画像表示サイズ（☞P.4-7）
画像等倍：／画面サイズ：

送受信日時

メール番号

メールの種類

送信元／送信先
●相手の電話番号やE-mailアドレス（1行分のみ）が表示されます。
●相手の電話番号やE-mailアドレスがメモリダイヤルに登録されているときは、名前も表示されます。
●VGSメールの場合、相手の電話番号やE-mailアドレスがメモリダイヤルに登録されておらず、E-mailアドレスなどにコメントがついているときは、コメントが表示されます。ただし、次のときはコメントが表示されません。
■続きのあるVGSメール
■先行受信後、メールサーバーに蓄積されないVGSメール など

メッセージ

高／低：重要度（VGSメールのみ）
VGSメールで重要度が設定されているときは、1行目に「**高**」または「**低**」が表示されます。（重要度が「**普通**」のときは、何も表示されません。）

着／済 など：配信状況（送信メールのみ）
送信したメールの配信状況が、2行目に表示されます。（☞P.4-6）

：通信レポート（送信メールのみ）
通信レポートを受信したとき、2行目に表示されます。

通信レポートの確認

■「**配信確認**」（☞P.3-15、P.6-3）を「ON」に設定しているときに、メールを送信すると、サービスセンターから通信レポートを受信します。通信レポートを確認するときは、次の操作を行います。（未読の通信レポートがあるときは、ディスプレイ上部に「」が表示されます。）
■サービスセンターから通信レポート受信➡インフォメーションメニュー表示➡Ⓕ（送信メールボックス表示）➡確認するメール選択（アイコン緑色表示）➡Ⓕ➡（**レポート**）
■確認の終了：（**戻る**）

配信状況の見かた

着	相手に届いている※
済	サービスセンターから相手に配信中／E-mailの宛先に送信
	相手に配信不可（サービスセンターにメールがない場合）
？	サービスセンターが受け付けたか不明

※配信確認設定（☞P.3-15、P.6-3）が「ON」に設定されているときにのみ表示されます。

フォルダ一覧から確認する

メール表示設定を「**フォルダ表示**」に設定しているとき（☞P.4-10）に、受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイを表示すると、メールフォルダが表示されます。

1 **◎㊀の順に押したあと、「①メールボックス」を選び Ⓕを押す。**

2 **「①受信メール」、「②送信メール」、「③送信トレイ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

●受信メールボックスで、未読メールがあるフォルダは、赤色で表示されます。

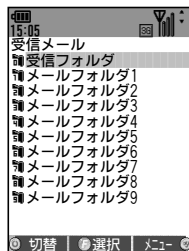
受信メールの場合

3 **確認するメールフォルダを選び、Ⓕを押す。**

メールフォルダ内のメールリスト画面が表示されます。

4 **確認するメールを選び、Ⓕを押す。**

■ メッセージ画面：☞P.4-5

■以降の操作は、一覧表示のときと同様です。

●新規に受信したメールは「**受信フォルダ**」に、送信したメールは「**送信フォルダ**」に保存されます。また、送信トレイに保存したメールは、「**未送信フォルダ**」に保存されます。ただし、受信メールのうち次のようなときは、指定したメールフォルダに保存されます。

■メモリダイヤルのオプション設定で「**メールフォルダ**」を登　している相手との間で送受信したメール（☞P.4-14）

■あらかじめ設定している文字列が件名に含まれている受信メール（☞P.4-15）

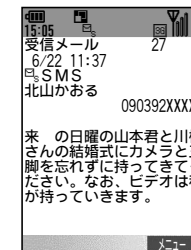
文字や画像の表示サイズを設定する

受信メール、送信メールの文字や画像の表示サイズを設定します。

●お買い上げ時には、「**文字中／画像等倍**」に設定されています。

1 **メッセージ画面で、㊇（メニュー）を押す。**

2 **「表示サイズ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定する表示サイズを選び、Ⓕを押す。**

メッセージ画面

●「**画像等倍**」に設定すると、データの画像サイズのまま表示されます。（ただし、JPEGファイルの場合、横幅がディスプレイサイズより大きいときは、ディスプレイサイズに縮小されます。）

「**画面サイズ**」に設定すると、ディスプレイサイズに合わせて拡大／縮小されます。（ただし、JPEGファイル以外のときは、２倍のサイズで表示されます。）

●メッセージ画面で㊋を押しても、文字や画像のサイズが切り替わります。㊋を押すたびに、「**文字中／画面サイズ**」→「**文字小／画像等倍**」→「**文字小／画面サイズ**」→「**文字大／画像等倍**」→「**文字大／画面サイズ**」→「**文字中／画像等倍**」の順に切り替わります。（画像等倍時には「◧」、画面サイズ時には「◨」がディスプレイ上部に表示されます。）

●設定した表示サイズは、受信メール、送信メールの両方に有効となります。

メッセージの文頭／文末へカーソルを移動する

1 **メッセージ画面で、㊇（メニュー）を押す。**

2 **「ページ内ジャンプ」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「①文頭ジャンプ」または「②文末ジャンプ」を選び、Ⓕを押す。**

画面のスクロール単位を設定する

メッセージ画面がスクロールする単位を、次の３種類から設定します。

全画面スクロール	約12行単位でスクロールします。※
半画面スクロール	約６行単位でスクロールします。※
行スクロール	約１行単位でスクロールします。※

※「文字中／画像等倍」設定時

●お買い上げ時には、「行スクロール」に設定されています。

1 **メッセージ画面で、㋱（メニュー）を押す。**

2 **「画面スクロール設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定するスクロール方法を選び、Ⓕを押す。**

待受画面からの設定

■◎(0)➡「①メールボックス」選択➡Ⓕ➡「⑤メールボックス設定」選択➡Ⓕ➡「①画面スクロール設定」選択➡Ⓕ➡スクロール方法選択➡Ⓕ

●スクロールする行数は、メッセージ画面によって異なります。目安としてご利用ください。

文字タイプを変更する

VGSメール内の文字が正しく表示されないときは、文字タイプ（文字コード）を変更します。

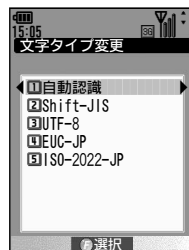
●通常は「自動認識」でお使いください。「自動認識」で文字が正しく表示されないときは、他の項目に変更して正しく表示されるかどうかを確認してください。

●お買い上げ時には、「自動認識」に設定されています。

1 **メッセージ画面で、㋱（メニュー）を押す。**

2 **「文字タイプ変更」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定する文字タイプを選び、Ⓕを押す。**

●正しく表示されないときは、操作１～３をくり返します。

メールの本文をコピーする

送受信したメールの本文をコピーして、新規作成のメッセージ本文などに貼り付けます。

1 **メッセージ画面で、㋱（メニュー）を押す。**

●「コピー」が表示されないときは、操作できません。

2 **「コピー」を選び、Ⓕを押す。**

3 **コピーする文字列の行にアンダーライン（赤色）を移動したあと、Ⓕ（開始）を押す。**

開始行が反転表示されます。

●開始行の再指定：(クリア)

4 **◎で、コピーする文字列を指定する。**

指定した行が反転表示されます。

5 **Ⓕ（終了）を押す。**

文字列が記憶され、メッセージ画面に戻ります。

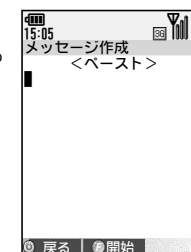
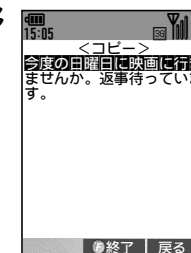
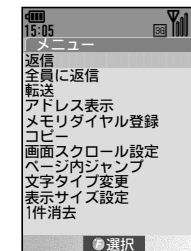
6 **コピーした文字列を貼り付けたい画面を表示し、㋱（メニュー）を押す。**

7 **「③ペースト」を選び、Ⓕを押す。**

●すでに他の文字を入力していたときは、カーソルを貼り付ける位置に移動します。（カーソルの前に貼り付けられます。）

8 **Ⓕを押す。**

記憶している文字列が挿入されます。

●メッセージ作成中は、１文字単位で、コピー、カット、ペーストなどの編集を行うことができます。

メールボックス内の表示設定（フォルダ表示切替）

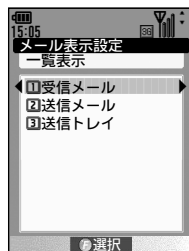
受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイでメールフォルダが表示されるように設定します。

- 受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイ、それぞれ別に設定することができます。
- お買い上げ時には、すべてのメールフォルダを表示しないよう（「**一覧表示**」）に設定されています。

1 **◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。**

2 **「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「2メール表示設定」を選び、Ⓕを押す。**

■ シークレット設定されたフォルダあり：操作用暗証番号の入力画面➡番号入力（操作用暗証番号を間違ったときは、待受画面に戻ります。）

4 **「1受信メール」、「2送信メール」、「3送信トレイ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

表示方法の選択画面が表示されます。

5 **「1一覧表示」または「2フォルダ表示」を選び、Ⓕを押す。**

メール表示が設定され、操作3を行ったあとの画面に戻ります。

- 続けて他のメール表示を設定することもできます。

6 **操作を終わるときは、Ⓟを押す。**

待受画面に戻ります。

メール表示設定（一覧表示、フォルダ表示）の切り替え

■ 操作1のあと「1受信メール」／「2送信メール」／「3送信トレイ」選択➡Ⓜ（メニュー）➡「2メール表示切替」選択➡Ⓕ（「**一覧表示**」⇔「**フォルダ表示**」が切り替わります。）

■ シークレット設定されたフォルダがあるときは、上記の操作を行うと、操作用暗証番号の入力画面が表示されます。番号を入力すると、メール表示設定が切り替わります。

フォルダ管理

フォルダ名を変更する

受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイ内のメールは9種類のメールフォルダ（グループ）に分類して管理します。各メールフォルダは、フォルダ名を変更することができます。

- 「**受信フォルダ**」、「**送信フォルダ**」、「**未送信フォルダ**」は、メールフォルダ名を変更することはできません。

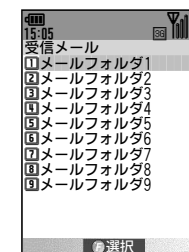
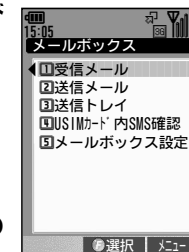
1 **◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。**

2 **「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「3メールフォルダ設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1受信メール」、「2送信メール」、「3送信トレイ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

5 **「1フォルダ名変更」を選び、Ⓕを押す。**

現在のメールフォルダ名が表示されます。

受信メールの場合

6 **変更するメールフォルダ名を選び、Ⓕを押す。**

メールフォルダ名の入力画面になります。

7 **メールフォルダ名を入力する。**

- 最大全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

8 **Ⓕを押す。**

操作5を行ったあとの画面に戻ります。

- 続けて他のメールフォルダ名を変更するときは、操作6～8をくり返します。

9 **登録を終わるときは、Ⓟを押す。**

待受画面に戻ります。

フォルダのシークレット設定

操作用暗証番号を入力しないとメールフォルダを表示できないように設定します。
- メール表示設定を「フォルダ表示」にしているときのみ有効です。
- 「受信フォルダ」、「送信フォルダ」、「未送信フォルダ」はシークレット設定できません。

1 **◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。**

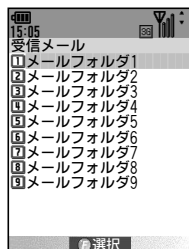
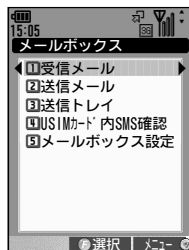
2「**5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。**

3「**3メールフォルダ設定」を選び、Ⓕを押す。**

4「**1受信メール」、「2送信メール」、「3送信トレイ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

5「**2シークレット設定」を選び、Ⓕを押す。**

操作用暗証番号の入力画面になります。

6 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**
- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

受信メールの場合

7 **シークレット設定をするメールフォルダを選び、Ⓕを押す。**

8「**1ON」を選び、Ⓕを押す。**

操作６を行ったあとの画面に戻ります。
- 続けて他のメールフォルダのシークレット設定を行うときは、操作７～８をくり返します。
- 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

9 **操作を終わるときは、Ⓟを押す。**

補足
- メール着信時に、設定している相手の画像や情報を表示しないようにするには、メモリダイヤルのシークレット設定を「ON」に設定します。（☞基本操作P.13-9）

メールを他のフォルダに移動する

メールフォルダを表示するには、メール表示設定を「**フォルダ表示**」にする必要があります。
- VGSメール（未受信リスト）と連結受信中のSMSは、分類（移動）することはできません。（「受信フォルダ」に保存されます。）

1 **受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。**

受信メールの場合

2 **移動するメールを選び、◎（チェック）を押す。**

「☑」が表示されます。

3 **操作２をくり返し、同じフォルダに移動するメールをすべて指定する。**
- 一度に指定（チェック）できるメールは、最大50件までです。
- すでに「☑」が表示されているメールを選び◎（チェック）を押すと、指定が解除されます。
- チェック（指定）をすべて解除：Ⓜ（メニュー）➡「チェッククリセット」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

4 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

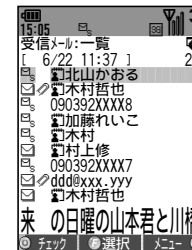
5「**メールフォルダ移動」を選び、Ⓕを押す。**

6 **移動先のメールフォルダを選び、Ⓕを押す。**

リスト画面に戻ります。
- 別のメールフォルダに移動するときは、操作２～６をくり返します。

7 **操作を終わるときは、Ⓟを押す。**

待受画面に戻ります。

補足
- 受信メールを電話番号／E-mailアドレスや件名に含まれる文字列によって、指定したメールフォルダに自動的に移動させることもできます。（☞P.4-14）

メールを指定したフォルダに自動的に保存する

受信メールを電話番号／E-mailアドレスや件名に含まれる文字列によって、指定したメールフォルダに自動的に振り分けます。
●シークレット設定をしたフォルダにも振り分けられます。

メモリダイヤルの登録内容でメールを振り分ける

●1件のメモリダイヤルに複数の電話番号／E-mailアドレスが登　されているときは、一括設定を行うと、すべての電話番号／E-mailアドレスに対してまとめて設定できます。個別設定を行うと、それぞれの電話番号／E-mailアドレスに対して個別に設定できます。
●新しくメモリダイヤルを登　するときに、メールフォルダを指定することもできます。（☞基本操作P.5-12）

1 自動的に振り分ける相手のメモリダイヤルを呼び出す。
■ 呼び出し方法：☞基本操作P.5-18〜P.5-19

2 Ⓕを押す。

3「修正」を選び、Ⓕを押す。

4「オプション設定」を選び、Ⓕを押す。

5「4メールフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

6 一括設定するとき

「1一括設定」を選び、Ⓕを押す。
メールフォルダ名が表示されます。

個別設定するとき

1「2個別設定」を選び、Ⓕを押す。
メモリダイヤルに登　されている電話番号／E-mailアドレスがすべて表示されます。

2 設定するボーダフォン携帯電話の電話番号またはE-mailアドレスを選び、Ⓕを押す。

3「1ON」を選び、Ⓕを押す。
メールフォルダ名が表示されます。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

解除するとき

「3OFF」を選び、Ⓕを押す。
オプション設定の画面に戻ります。

7 振り分けるメールフォルダを選び、Ⓕを押す。
振り分けるメールフォルダが設定され、オプション設定の画面に戻ります。（一括設定時）
■ 個別設定時：電話番号／E-mailアドレス選択画面表示➡◎（完了）➡操作8へ進む

8 ◎（完了）を押す。
■ 以降の操作：☞基本操作P.5-5

●一括設定を行うと、そのメモリダイヤルの個別設定は解除されます。
●個別設定を行うと、その電話番号やE-mailアドレスの一括設定は解除されます。

件名に含まれる文字列によってメールを振り分ける

あらかじめ文字列を設定しておけば、受信したVGSメールの件名に設定した文字列が含まれていたとき、指定したフォルダに自動的に振り分けます。
●最大3件の文字列を設定することができます。
●設定できる文字列は、1件につき全角10文字（半角20文字）までです。
●件名の先頭から全角10文字（半角20文字）までに、設定した文字列が含まれているときのみ有効です。

1 ◎の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。

2「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。

3「7件名振り分け」を選び、Ⓕを押す。

4 設定する番号を選び、Ⓕを押す。

5「1ON」を選び、Ⓕを押す。
文字列の入力画面が表示されます。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

6 文字列を入力する。
●最大全角10文字（半角20文字）まで入力できます。

7 Ⓕを押す。
メールフォルダ名が表示されます。

8 振り分けるメールフォルダを選び、Ⓕを押す。
操作3を行ったあとの画面に戻ります。
●続けて他の文字列を設定するときは、操作4〜8をくり返します。

9 操作を終わるときは、☎を押す。
待受画面に戻ります。

●電話番号／E-mailアドレスによる自動振り分けは、上記の設定より優先されます。（☞P.4-14）
●同じ文字列が複数設定されているときは、設定番号の小さい方が有効となります。

メールの返信

VGSメールで一度に送信できる宛先は、合計５人までです。

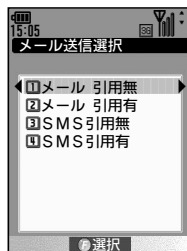
1 返信する受信メールを表示する。

■ 受信メール表示：☞P.4-2

2 ㋱（メニュー）を押す。

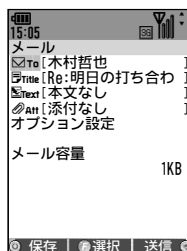
●「**返信**」または「**全員に返信**」が表示されないときは、返信することができません。

3「返信」または「全員に返信」を選び、Ⓕを押す。

●「**全員に返信**」を選ぶと、すべての送信先（TO／CCに入っている宛先）に同じ内容のメールを一度に返信することができます。（メールによっては、「**全員に返信**」が表示されないことがあります。）

4 送信するメールの種類および引用の有無を選び、Ⓕを押す。

送信画面が表示され、自動的に返信先が入力されます。

●「**メール**」を選んだときは、件名も入力されます。件名には、返信を示す「Re:」がつきます。

●「**4SMS引用有**」選択時、SMSで送信できる文字数を超過：VGSメール変換の確認画面表示➡「**1YES**」選択➡Ⓕ（VGSメールに変換されます。）

5「Text」を選びⒻを押したあと、返信メッセージを作成する。

■ 本文入力：☞P.3-7

6 Ⓕを押す。

7 ㋱（送信）を押す。

メールが返信されます。

■ エラーメッセージ表示時：☞P.14-8

●メール設定またはSMS設定の「**履歴付き返信**」を「ON」に設定しているときは、「**1メール引用無**」や「**3SMS引用無**」は表示されません。

●受信メールに返信先指定が含まれているときは、指定されている返信先が宛先に入力されます。

●SMSを返信するときは、元のメッセージで設定されていた文字コードで返信されます。

メールの転送

1 転送するメールを表示する。

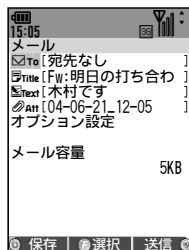
■ メール表示：☞P.4-2

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

3「転送」を選び、Ⓕを押す。

送信画面が表示されます。

- 自動的に件名（VGSメールのみ）と本文が入力されます。件名には、転送を示す「Fw:」がつきます。
- ファイルが添付されているメールを転送するとき、ファイルは自動的に添付されます。

■ メール内の添付ファイル削除時：確認画面表示 ➡「1YES」選択➡Ⓕ

4「✉To」を選びⒻを押したあと、転送先を指定する。

■ 宛先入力：☞P.3-4

■ 添付不可ファイル時：確認画面表示➡「1了解」選択➡Ⓕ（添付されずに転送されます。）

5 Ⓥ（送信）を押す。

メールが転送されます。

■ エラーメッセージ表示時：☞P.14-8

補足

- 転送は、元のメールと同じメールタイプで送信されます。

送信トレイからのメール送信

1件ずつ送信する

1 ◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。

■ 保存メール件数の確認：「3送信トレイ」➡Ⓥ（メニュー）➡件数表示

■ 確認の終了：Ⓥ（戻る）

2「3送信トレイ」を選び、Ⓕを押す。

送信トレイの内容（一覧またはフォルダ）が表示されます。

- VGSメールの場合、重要度の設定が色で表示されます。（高：赤色／普通：黒色／低：青色）

3 送信したいメールを選び、Ⓕを押す。

送信画面が表示されます。

4 Ⓥ（送信）を押す。

メールが送信されます。送信が終わると、待受画面に戻ります。

- 送信したメールは、送信トレイから消去されます。

補足

- V801SHは、送信トレイと送信メールのメモリを共用しているため、それぞれのデータの登　状況によって、保存できなくなることがあります。
- 送信トレイからのメール送信に失敗したときは、送信トレイと送信メールボックスの両方にメールが残ることがあります。

送信メールの編集

■ 操作２のあと、編集するメール選択➡Ⓕ➡ 編集する項目選択➡Ⓕ➡ メールを編集／送信（☞P.3-3～P.3-14）

- 編集後に◎（保存）を押すと、保存方法の選択画面が表示されます。「1新規保存」／「2上書保存」のいずれかを選び、Ⓕを押します。

連続して送信する

送信トレイ内の複数のVGSメールを、連続して送信します。
●SMSは、連続送信できません。

1 送信トレイのリスト画面を表示する。

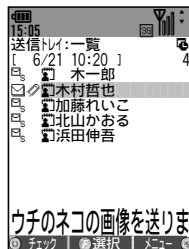
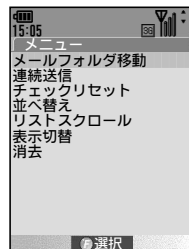
2 連続送信するVGSメールを選び、◎（チェック）を押す。

「☑」が表示されます。

3 操作２をくり返し、連続送信するVGSメールをすべて指定する。

●一度に指定（チェック）できるメッセージは、最大50件までです。

●すでに「☑」が表示されているメールを選び◎（チェック）を押すと、指定が解除されます。

■ 指定（チェック）をすべて解除：㋦（メニュー）➡「チェックリセット」選択➡Ⓕ➡「①YES」選択➡Ⓕ

4 ㋦（メニュー）を押す。

5「連続送信」を選び、Ⓕを押す。

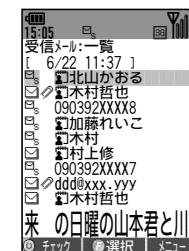
指定したメールが連続して送信されます。送信が終わると、待受画面に戻ります。

●送信したメールは、送信トレイから消去されます。

■ メールをすべて送信できないとき：一部送信不可の確認画面表示➡「①YES」選択➡Ⓕ（送信できるメールのみ送信します。）

メールの保護

受信メールを個別に保護します。
●VGSメール（未受信リスト）や連結受信中のSMSは、あらかじめ保護されています。

1 受信メールボックスのリスト画面を表示する。

2 保護するメールを選び、◎（チェック）を押す。

「☑」が表示されます。

■ 保護の解除：保護を解除するメール（アイコン：黄色）選択➡◎（チェック）

3 操作２をくり返し、保護するメールをすべて指定する。

●一度に指定（チェック）できるメールは、最大50件までです。

●すでに「☑」が表示されているメールを選び◎（チェック）を押すと、指定が解除されます。

■ 指定（チェック）をすべて解除：㋦（メニュー）➡「チェックリセット」選択➡Ⓕ➡「①YES」選択➡Ⓕ

4 ㋦（メニュー）を押す。

5「受信メール保護」を選び、Ⓕを押す。

6「①ON」を選び、Ⓕを押す。

●保護されたメールは、アイコンが黄色になります。

■ 保護の解除：「②OFF」選択➡Ⓕ

7 操作を終わるときは、☎を押す。

待受画面に戻ります。

メールの消去

メールを指定して消去する

メールを１件ずつ消去する

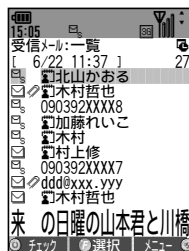
1 **受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。**

受信メールの場合

2 **消去するメールを選び、㋱（メニュー）を押す。**

3 **「１件消去」を選び、Ⓕを押す。**
消去の確認画面が表示されます。

4 **「①YES」を選び、Ⓕを押す。**
●続けて他のメールを消去するときは、操作２～４をくり返します。

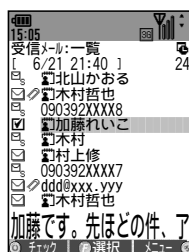
5 **操作を終わるときは、PWRを押す。**
待受画面に戻ります。

指定した複数のメールを消去する

指定したメールを、まとめて消去します。

1 **受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。**

2 **消去するメールを選び、◎（チェック）を押す。**
「☑」が表示されます。

受信メールの場合

3 **操作２をくり返し、消去するメールをすべて指定する。**
●一度に指定（チェック）できるメールは、最大50件までです。
●すでに「☑」が表示されているメールを選び◎（チェック）を押すと、指定が解除されます。
■ 指定（チェック）をすべて解除：㋱（メニュー）➡「チェッククリセット」選択➡Ⓕ➡「①YES」選択➡Ⓕ

4 **㋱（メニュー）を押す。**

5 **「消去」を選び、Ⓕを押す。**
メール消去の確認画面が表示されます。

6 **「①YES」を選び、Ⓕを押す。**
●「☑（チェックマーク）」が付いているメールがすべて消去されます。（メール表示設定が「**フォルダ表示**」のときは、他のフォルダ内のメールも含む）
●消去するメールの数によって、消去にかかる時間は異なります。

7 **操作を終わるときは、PWRを押す。**
待受画面に戻ります。

メールボックス内のメールをすべて消去する

1 **◎0の順に押したあと、「①メールボックス」を選びⒻを押す。**

2 **「①受信メール」、「②送信メール」、「③送信トレイ」のいずれかを選び、㋱（メニュー）を押す。**

3 **「全消去」を選び、Ⓕを押す。**
●送信メール、送信トレイのときは、このあと操作５に進みます。

4 **「①全て」または「②未読／保護以外」を選び、Ⓕを押す。**

5 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**
全消去の確認画面が表示されます。
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

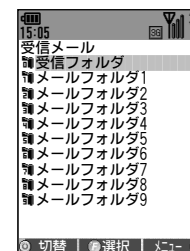
6 **「①YES」を選び、Ⓕを押す。**
指定したメールボックス内のメールがすべて消去され、メニュー画面に戻ります。
●消去するメールの数によって、消去にかかる時間は異なります。

7 **操作を終わるときは、PWRを押す。**
待受画面に戻ります。

フォルダ内のメールをすべて消去する

1 **受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのメールフォルダを表示する。**

受信メールの場合

2 **メールをすべて消去するメールフォルダを選び、㋱（メニュー）を押す。**

3 **「全消去」を選び、Ⓕを押す。**
●送信メール、送信トレイのときは、このあと操作５に進みます。

4「1全て」または「2未読／保護以外」を選び、Ⓕを押す。

5 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

全消去の確認画面が表示されます。

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

6「1YES」を選び、Ⓕを押す。

指定したフォルダ内のメールがすべて消去され、メニュー画面に戻ります。

●消去するメールの数によって、消去にかかる時間は異なります。

7 **操作を終わるときは、PWRを押す。**

待受画面に戻ります。

メールを自動消去する

V801SHでは、受信メールを保存するメモリがないときは、新しいメールを受信することができなくなります。「受信メールオート削除」を「ON」に設定すると、受信時に保存するメモリがないときでも、既読メールを自動的に消去して、新しいメールを受信することができます。

●消去したくないメールは保護しておいてください。(☞P.4-21)
●お買い上げ時には、この設定は「OFF」に設定されています。

1 **◎0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。**

2「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。

3「5受信メールオート削除」を選び、Ⓕを押す。

4「1ON」を選び、Ⓕを押す。

■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

5 **操作を終わるときは、PWRを押す。**

待受画面に戻ります。

●送信メールは、保存するメモリがなくなると、古いものから順に自動的に削除されます。
●メモリ使用状況を確認することもできます。(☞P.1-8)

メール内の電話番号／E-mailアドレス／URLの利用

メモリダイヤルに登録する

受信メールの送信元や、本文に含まれる電話番号／E-mailアドレスをメモリダイヤルに登　します。

●本文に含まれる電話番号／E-mailアドレスは、破線のアンダーラインがついているときのみ利用できます。破線のアンダーラインがつく条件は次のとおりです。

電話番号	半角英字（大文字／小文字）「TEL:」に続いて入力されている数字、「#」「¥」など。例：「TEL:090392XXXX1」（Xは任意の数字）
E-mailアドレス	半角文字「@」の前後に入力されている半角英数字、「.」など。例：「abc@□□□.co.jp」（□は任意の英数字）

1 **受信メールのメッセージ画面を表示する。**

2 **送信元の登録**

◎（メニュー）を押す。

本文中の電話番号／E-mailアドレスの登録

電話番号／E-mailアドレスを選び、Ⓕを押す。

3「メモリダイヤル登録」を選び、Ⓕを押す。

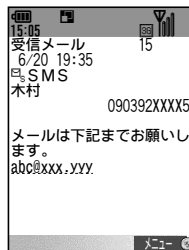
電話番号やE-mailアドレスが、メモリダイヤルの該当する項目に入力されます。続けて、他の項目を入力し、メモリダイヤルの登　を完了します。(☞基本操作P.5-3～P.5-6)

■ SDメモリカードへの登　：☞基本操作P.5-7

電話発信／メール送信／インターネットアクセスを行う

メール本文に電話番号（先頭に「TEL:」がついている番号）やE-mailアドレスが含まれているときは、その画面から電話をかけたり、VGSメールを送信することができます。また、URL（「http://」または「https://」で始まるアドレス）が含まれているときには、インターネットアクセスすることもできます。

- 破線のアンダーラインがついていないときは、電話発信やメール送信、インターネットアクセスを行うことはできません。
- 「**インターネットアクセス規制**」が「ON」に設定されているときは、インターネットアクセスを行うことはできません。（☞P.9-5）

1 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれているメッセージ画面を表示する。

2 電話番号やE-mailアドレス、URLを選び、Ⓕを押す。

3 電話番号のとき

1「電話」を選び、Ⓕを押す。
電話番号が表示されます。

2 Ⓢを押す。
電話番号がダイヤルされます。

E-mailアドレスのとき

「メール送信」を選び、Ⓕを押す。
VGSメールの送信画面が表示されます。
■ メールの作成：☞P.3-3

URLのとき

1「ウェブアクセス」を選び、Ⓕを押す。
URLが表示されます。

2 再度Ⓕを押したあと、「1送信」を選びⒻを押す。
インターネットに接続されます。
■ インターネットアクセス：☞P.7-8

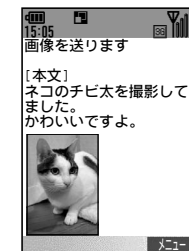
添付ファイルの利用

添付ファイルの保存方法や登 方法、バーコードの読み取り方法、画像の自動表示やサウンドの自動再生について説明します。

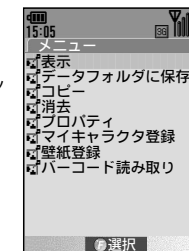
データフォルダに保存する

受信メールや送信メール内の添付ファイル（画像やサウンド、vファイルなど）を、データフォルダに保存します。

- ファイルによっては、データフォルダに保存できません。

1 ファイルが添付されているメールを表示する。

2 ファイルを選び、Ⓕを押す。
- 画像の場合は、表示されている画像を選びます。
- 「**データフォルダに保存**」が表示されないときは、データフォルダに登 できません。

画像の場合

3「データフォルダに保存」を選び、Ⓕを押す。
■ ファイルの情報確認：「**プロパティ**」選択➡Ⓕ
　■ 確認の終了：クリア
■ サウンドの再生：「**再生**」選択➡Ⓕ
■ サウンドの再生音量調節：「**サウンド再生音量変更**」選択➡Ⓕ➡◎（再生音量調節）➡Ⓕ
■ サウンドの音色や強弱の設定：「**音色設定**」／「**強弱設定**」選択➡Ⓕ（☞基本操作P.8-19～P.8-24）

4「1移動する」または「2保存のみ」を選び、Ⓕを押す。
タイトル入力画面が表示されます。必要に応じて、タイトル（ファイル名）を変更してください。
- 「**1移動する**」を選ぶと、メール内の添付ファイルが削除されます。

注意
- 動画やサウンドなどを再生した場合、マルチメディアから再生したときとは、再生音量が異なります。

補足
- メールによっては、添付ファイルを移動できないことがあります。そのときは、操作3のあと、タイトル入力画面が表示されますので、操作5へ進んでください。

5 Ⓕを押す。
- 保存先フォルダ選択：☞基本操作P.11-9
- SDメモリカード内のデータフォルダに登　：Ⓜ（メニュー）➡「メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

6 Ⓕ（登録）を押す。
データフォルダに保存され、メッセージ画面に戻ります。
- ●データフォルダのメモリが一杯のときは、空き容量がない旨のメッセージが表示されます。不要なデータを消去したあと、登　し直してください。（☞基本操作P.11-51）

動画の保存（ビデオリスト）

■ 操作2のあと、「保存」選択➡Ⓕ➡「①移動する」／「②保存のみ」選択➡Ⓕ
- ■SDメモリカード保存時：操作2のあと、「保存先変更」選択➡Ⓕ➡「②メモリカード」選択➡Ⓕ➡「保存」選択➡Ⓕ➡「①移動する」／「②保存のみ」選択➡Ⓕ（保存先を変更すると、下記「保存先設定」に反映されます。）

保存先の設定

■ 次の操作を行うと、入手したデータの保存先を、あらかじめV801SH（本体）またはSDメモリカードのいずれかに設定しておくことができます。
■ Ⓕ③①⑤➡「② オーディオ・ビデオデータ」／「③ データフォルダデータ」選択➡Ⓕ➡「①本体」／「②メモリカード」選択➡Ⓕ
- ●データフォルダへの保存について、詳しくは基本操作P.11-6を参照してください。

メール内の添付ファイルを削除

■ 操作2のあと、「消去」選択➡Ⓕ➡「①YES」選択➡Ⓕ
- ●必要な添付ファイルは、データフォルダに保存してから削除してください。

辞書ファイルを登録する

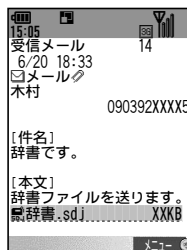
受信メール内の辞書ファイルを登　して利用します。

1 辞書ファイルが添付されている受信メールを表示する。

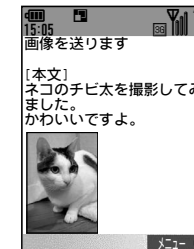
2 メッセージ本文に表示されているファイル名を選ぶ。

3 Ⓕを押す。
- ●「ダウンロード辞書登録」が表示されないときは、登　できません。

4「ダウンロード辞書登録」を選び、Ⓕを押す。

5 登録する番号を選び、Ⓕを押す。
辞書が登　されます。
- 上書き登　：番号選択➡Ⓕ➡確認画面表示➡「①YES」選択➡Ⓕ

壁紙／マイキャラクタに登録する

受信メールや送信メール内の画像を壁紙に登　したり、マイキャラクタとして登　し、電源ON／OFF時やアラーム動作時、着信時に表示します。
- ●画像のデータサイズなどによっては、壁紙やマイキャラクタに登　できません。
- ●動画を登　することはできません。

1 画像が添付されているメールを表示する。

2 画像を選び、Ⓕを押す。
- ●「壁紙登録」や「マイキャラクタ登録」が表示されないときは、壁紙やマイキャラクタに登　できません。

3 壁紙に登録するとき

1「壁紙登録」を選び、Ⓕを押す。
画像が表示されます。
- 画像の情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ
  - ■確認の終了：クリア

2 Ⓕを押す。
表示方法（下記参照）の選択画面が表示されます。

センタリング表示	そのままのサイズでディスプレイ中央に表示
並べて表示	そのままのサイズで同じ画像を並べて表示
全画面表示	ディスプレイいっぱいに拡大表示
拡大表示	横縦どちらかがディスプレイサイズになるまで拡大表示

- ●横240×縦360ドットの画像のときは、表示方法の選択画面が表示されません。このときは**2**のあと、ディスプレイサイズで壁紙に登　され、メニュー画面に戻ります。

3 表示方法を選び、Ⓕを押す。
壁紙に登　され、メニュー画面に戻ります。
- ●すでに壁紙が登　されているときは、上書きされます。

マイキャラクタに登録するとき

1「マイキャラクタ登録」を選び、Ⓕを押す。

●画像がE-アニメータやMNGファイルのときは、「3着信」「4アラーム」へは登　できません。
●マイキャラクタで指定できる画像の表示範囲は、次のとおりです。

パワー ON	横120　縦130ドット
パワー OFF	横120　縦130ドット
着信	横120　縦38ドット
アラーム	横120　縦51ドット

ただし、マイキャラクタとして表示されるときは、2倍に拡大して表示されます。
■ 画像の情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ
■確認の終了：クリア

2 登録するマイキャラクタの項目を選び、Ⓕを押す。
画像が表示されます。

3 で画像の表示範囲を指定したあと、Ⓕを押す。
マイキャラクタに登　され、メニュー画面に戻ります。
●画像のサイズや種類によっては、表示範囲を指定できません。
●すでにマイキャラクタに画像が登　されているときは、上書きされます。

バーコードを読み取る

メール内のバーコードを、直接読み取ることができます。
●メニュー画面に「バーコード読み取り」が表示されないときは、バーコードを読み取ることができません。また、バーコードによっては、読み取りエラーの確認メッセージが表示され、読み取れないことがあります。

1 バーコードが添付されている受信メールを表示する。

2 バーコードを選び、Ⓕを押す。

3「バーコード読み取り」を選び、Ⓕを押す。
「バーコード読み取り中」と表示されたあと、読み取り結果が表示されます。
■ 以降の操作：☞基本操作P.14-25

添付されている画像を自動表示させない

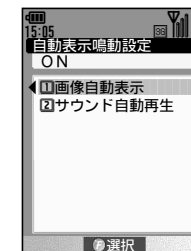
受信メールを表示したとき、添付されている画像が自動的に表示されないように設定します。
●お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 ⓄⓌ0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。

2「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。

3「4自動表示鳴動」を選び、Ⓕを押す。

4「1画像自動表示」を選び、Ⓕを押す。

5「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
操作3を行ったあとの画面に戻ります。
■ 自動表示する：「1ON」選択➡Ⓕ

補足
●画像のファイル形式によっては、自動表示されなかったり、サウンドを再生すると表示されるものもあります。

メール受信時にサウンドを自動再生する

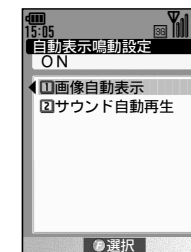
受信メールを表示したとき、添付されているサウンドを自動的に再生します。
●再生を止めるときは、文字を押します。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ⓄⓌ0の順に押したあと、「1メールボックス」を選びⒻを押す。

2「5メールボックス設定」を選び、Ⓕを押す。

3「4自動表示鳴動」を選び、Ⓕを押す。

4「2サウンド自動再生」を選び、Ⓕを押す。

5「1ON」を選び、Ⓕを押す。
操作3を行ったあとの画面に戻ります。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

- サウンドのファイル形式によっては、再生されなかったり、画像を表示すると再生されるものもあります。
- 複数のサウンドが添付されているときは、一番最初に添付されているサウンドが再生されます。
- サウンド付きE-アニメータ（NEVAファイル）が添付されているときは、サウンド自動再生が「OFF」に設定されていても、サウンドが自動的に再生されることがあります。
- サウンド再生音量が「**サイレント**」のときは、再生音は聞こえません。

メール一覧画面での各種操作

日時順／相手先別などに並べ替える

メールの表示順を、日時順、相手先（差出人／受取人）別、未読／既読別（受信メールのみ）、配信状況別（送信メールのみ）、メール／SMS別のいずれかに設定します。

- 受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイ、それぞれ別に設定することができます。
- お買い上げ時には、「**日時順**」に設定されています。

1 受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。

2 ㋱（メニュー）を押す。

3 「並べ替え」を選び、Ⓕを押す。

4 並べ替え方法を選び、Ⓕを押す。

リスト画面に戻ります。メールは、選択した方法で並べ替えられます。

- 並べ替え方法によって、「 」（日時順）、「 」（相手先別）、「 」（未読／既読別・配信状況別）、「 」（メール／SMS別）のアイコンが表示されます。

受信メールの場合

5 操作を終わるときは、㋘を押す。

待受画面に戻ります。

- 「**メール／SMS**」に設定すると、VGSメール→SMSの順に表示されます。
- 相手先別に並べ替えたときは、数字→アルファ　ット→50音の順に表示されます。
- カード手動シンクロ中は、並べ替えを行うことができません。

リスト画面の表示を切り替える

リスト画面の表示内容を「**相手の情報**」と「**メールの内容**」に切り替えることができます。

- お買い上げ時には、電話番号やE-mailアドレス、名前といった相手の情報が表示されるように設定されています。
- 設定した表示方法は、受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイすべてに有効となります。

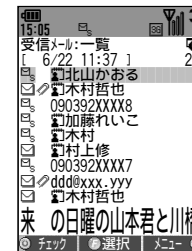
1 受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。

2 ㋱（メニュー）を押す。

3 「表示切替」を選び、Ⓕを押す。

リスト画面に戻ります。

4 操作を終わるときは、㋘を押す。

待受画面に戻ります。

リスト画面のスクロール方法の設定

■ 受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面で、◎を押し続けたときにリストがスクロールする単位を、４種類から設定します。

1 上記の操作１～２を行う。

2 「リストスクロール」を選び、Ⓕを押す。

スクロール方法の選択画面が表示されます。

3 設定するスクロール方法を選び、Ⓕを押す。

- 「1連続」.................... 連続してスクロール
- 「2１画面」.................. １画面単位でスクロール
- 「310件」.................... 10件単位でスクロール
- 「4100件」.................... 100件単位でスクロール

■ お買い上げ時には「**連続**」に設定されています。

バーコードを作成する

受信メールや送信メールを利用して、バーコードを作成します。作成したバーコードは、データフォルダに登　したり、VGSメールに添付して送信することができます。（バーコード作成：☞基本操作P.14-28）

1 **受信メールボックスや送信メールボックス、送信トレイのリスト画面を表示する。**

2 **バーコードを作成するメールを選び、㋱（メニュー）を押す。**

●「**バーコード作成**」が表示されないメールは、バーコードを作成できません。

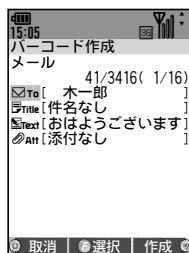
3 **「バーコード作成」を選び、Ⓕを押す。**

■ 宛先や本文などの内容を変更：変更する項目選択➡Ⓕ

4 **㋱（作成）を押す。**

作成されたバーコードが表示されます。

■ 登　先選択：㋱（**メニュー**）➡「**1登録先**」選択➡Ⓕ➡「**1本体**」／「**2メモリカード**」選択➡Ⓕ

■ VGSメールに添付：㋱（**メニュー**）➡「**2メール添付**」選択➡Ⓕ➡VGSメール作成（☞P.3-3）

● メッセージの内容や添付ファイルのデータサイズによっては、すべてをバーコードにできません。

4 メールボックス

メールサーバー

メールリストの取得

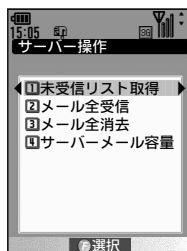
受信メールが下記のいずれかに当てはまるVGSメールのときは、サービスセンターに一時蓄積されます。

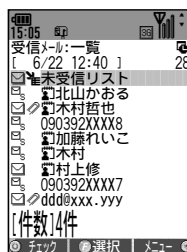
サービスセンターに一時蓄積される条件
- ■先行受信を行っていない場合
- ■メッセージが全角193文字または半角385文字以上の場合（ヘッダ情報を含む）
- ■相手のアドレスが半角56文字以上の場合
- ■件名が半角41文字以上の場合　■宛先が複数ある場合　■添付ファイルがある場合

サービスセンターに蓄積されているメールは、一覧（メールリスト）を取得することができます。また、取得したメールリストを利用して、メールサーバーからメールを受信することができます。

●サービスセンターに一時蓄積されたVGSメールがあるときは、ディスプレイ上部に「📧」が表示されます。

1 ◎0の順に押したあと、「4 サーバー操作」を選び、ⓕを押す。

2 「1未受信リスト取得」を選び、ⓕを押す。
メールリスト取得の確認画面が表示されます。

3 「1YES」を選び、ⓕを押す。
メールリストの取得が開始されます。
- ●取得が終わると、受信メールボックスのリスト画面が表示されます。（☞P.4-4）

4 ⓕを押す。
メールリスト（未受信メールの送信元の名前、電話番号またはE-mailアドレス）が表示されます。
- ●先行受信を行っていないメールには、「NEW」が表示されます。
- 詳細の確認：メール選択 ➡ⓥ（**メニュー**）➡「**プロパティ**」選択➡ⓕ
  - ■確認の終了：クリア

メールリスト更新

■ 以前に取得したメールリストがあるときは、操作2のあとメールリスト更新の確認画面が表示されます。「1YES」を選びⓕを押すと、メールリストを最新の内容に更新することができます。

メールサーバー内のVGSメールをすべて受信

■ 次の操作を行うと、メールリストを受信したあと、自動的にメールサーバー内のVGSメールをすべて受信します。

■ P.5-2の操作1のあと「2**メール全受信**」選択➡ⓕ➡確認画面表示➡「1YES」選択➡ⓕ
- ■すべて受信できなかったとき：継続受信の確認画面表示➡「1YES」選択➡ⓕ

メールサーバー内のVGSメールをすべて消去

■ P.5-2の操作1のあと「3**メール全消去**」選択➡ⓕ➡操作用暗証番号入力画面表示➡番号入力➡「1**新着メール以外**」／「2**全消去**」選択➡ⓕ
- ●「1**新着メール以外**」を選んだときは、先行受信メールや未受信リストによって、一度はお客様に通知されたメールの続きがメールサーバー内から消去されます。また、「2**全消去**」を選んだときは、メールサーバー内のすべてのメールが消去されます。

メールサーバーの使用状況を確認

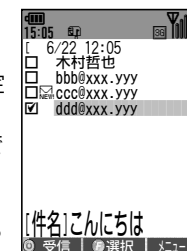
■ P.5-2の操作1のあと「4**サーバーメール容量**」選択➡ⓕ
- ■情報の更新：上記操作のあとⓥ（**更新**）➡確認画面表示➡「1YES」選択➡ⓕ

補足
- ●メールサーバーに蓄積されているメールの件数が多く、すべてのメールをメールリストに表示できない場合、メールリストに「**サーバーメッセージ**」と表示されることがあります。（「**サーバーメッセージ**」を選び、◎を押すと、「**サーバーからのお知らせ**」が表示されます。）
このときは、すでにメールリストに表示されているメールを受信（または消去）したあと、再びメールリストを取得してください。

メールリストからVGSメールの続きを受信する

●複数のメールを指定したとき、指定したすべてのメールを取得できないことがあります。

1 取得したメールリストを表示する。

2 取得するメールを選び、ⓕを押す。
「□」が「☑」（黒）に変わり指定されます。
- ●すでに「☑」が表示されているメールを選びⓕを押すと、指定が解除されます。
- ●取得できないファイル等があるメールのときは、「☑」が赤色で表示されます。

3 操作2をくり返し、取得したいメールをすべて指定する。

4 ⓥ（メニュー）を押す。

5 「選択受信」を選び、ⓕを押す。
選択したメールの取得が開始されます。
- ●取得が終わると、受信メールボックスのリスト画面が表示されます。（☞P.4-4）
- ●取得したメールは、メールリストから消去されます。

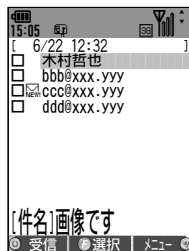
内容を指定して取得する

メールに画像やサウンドなどのファイルが添付されているとき、指定した内容（本文やファイル等）のみを取得します。

1 **取得したメールリストを表示する。**

2 **取得するメールを選び、Ⓕを押す。**
「□」が「☑」（黒）に変わり指定されます。

3 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

4 **「内容選択受信」を選び、Ⓕを押す。**
添付されているファイルの容量が表示されます。
●「☑」は「**取得する**」、「□」は「**取得しない**」を示しています。

5 **取得しないファイル等を選び、Ⓕを押す。**
「☑」が「□」に変わり、「**取得しない**」に設定されます。
●「□」が表示されているファイル等を選びⒻを押すと、「☑」が表示され「**取得する**」に設定されます。

6 **操作５をくり返し、取得するファイル等をすべて指定する。**

7 **◎（受信）を押す。**
メールの取得が開始されます。
●取得が終わると、受信メールボックスのリスト画面が表示されます。（☞P.4-4）

注意
●200Kバイトを超えるメッセージのときは、電話番号／E-mailアドレスや本文、件名とファイルの合計が200Kバイトまで取得することができます。
●取得しなかったファイル等は、サーバーから削除されます。

メールをすべて取得する

1 **取得したメールリストを表示する。**

2 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

3 **「リスト全受信」を選び、Ⓕを押す。**
メールの取得が開始されます。
●取得が終わると、受信メールボックスのリスト画面が表示されます。（☞P.4-4）
●メールリストは、受信メールボックスから自動的に削除されます。

注意
●メールリストの件数によっては、すべてのメールを取得できないことがあります。

メールリストを利用してサーバー内のメールを消去する

消去したメールは、確認することができなくなりますので、ご注意ください。

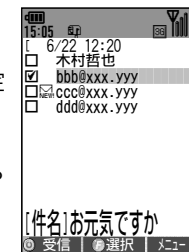
1 **取得したメールリストを表示する。**

2 **消去するメールを選び、Ⓕを押す。**
「□」が「☑」に変わり指定されます。
●すでに「☑」が表示されているメールを選びⒻを押すと、指定が解除されます。

3 **操作２をくり返し、消去するメールをすべて指定する。**

4 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

5 **「選択消去」を選び、Ⓕを押す。**

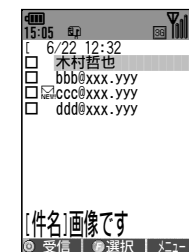
6 **「①消去」を選び、Ⓕを押す。**
選択したメールの消去が開始されます。
●消去が終わると、消去結果確認画面が表示されます。
■ 消去中止：「②キャンセル」選択➡Ⓕ

メールをすべて消去する

1 **取得したメールリストを表示する。**

2 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

3 **「リスト全消去」を選び、Ⓕを押す。**

4 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5 **「①消去」を選び、Ⓕを押す。**
メールの消去が開始されます。
●消去が終わると、消去結果確認画面が表示されます。
●メールリストは、受信メールボックスから自動的に削除されます。
■ 消去中止：「②キャンセル」選択➡Ⓕ

サーバー内のメール転送

サービスセンター内のメールサーバーに一時蓄積されているメールを、パソコンなど他のE-mailアドレスに転送します。
●本文は、添付ファイルとして転送されます。

1 転送するメール（先行受信メール）を表示する。
●「 」が表示されているVGSメールを選んでください。

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

3 「サーバーメール転送」を選び、Ⓕを押す。
自動的に件名が入力されます。件名には、転送を示す「Fw:」がつきます。

4 「✉To」を選びⒻを押したあと、転送先を指定する。
●転送先を指定したあと、本文や添付ファイルを追加することもできます。
■ 宛先入力：☞P.3-4
■ 転送後にサーバー内のメールを削除：転送先を指定 ➡「オプション設定」選択➡Ⓕ➡「4サーバーメール削除」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

5 Ⓥ（送信）を押す。
メールが転送されます。

メールリストの操作

1 転送するメールを選び、Ⓕを押す。
2 Ⓥ（メニュー）を押す。
3「サーバーメール転送」を選び、Ⓕを押す。
4 上記操作4～5を行う。

サーバー内のメール消去

サービスセンター内のメールサーバーに一時蓄積されているメールを消去します。

1 消去するメール（先行受信メール）を表示する。
●「 」が表示されているVGSメールを選んでください。

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

3 「サーバーメール削除」を選び、Ⓕを押す。

4 「1 サーバーメールのみ」または「2 サーバー／通知メール」を選び、Ⓕを押す。
●「1 サーバーメールのみ」を選んだときは、メールサーバーのメールのみ消去されます。
●「2サーバー／通知メール」を選んだときは、メールサーバーのメールと受信メールボックスのメール（先行受信メール）のどちらも消去されます。

5 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
メールサーバーからメールが消去されます。

補足
●メールサーバーのメールは消去せずに、受信メールボックスのメール（先行受信メール）のみ消去するときは、操作3で「1件消去」を選び、Ⓕを押します。

その他の機能

VGSメール／SMS共通設定

簡単メール宛先を登録する

あらかじめよくメールを送信する相手を簡単メール宛先に登　しておけば、待受画面から簡単にメールを送信できます。（☞P.3-17）
また、メール作成時に呼び出すこともできます。（☞P.3-4）
●簡単メール宛先は、最大９件まで登　することができます。

1 ◎ わ0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「3共通設定」を選び、Ⓕを押す。

3「1簡単メール設定」を選び、Ⓕを押す。
簡単メール設定の画面が表示されます。

4「1簡単メール宛先設定」を選び、Ⓕを押す。
簡単メール宛先設定の画面が表示されます。

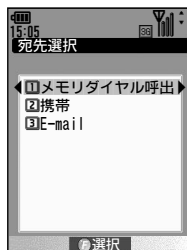
5 指定する番号を選び、Ⓕを押す。
宛先選択の画面が表示されます。

6 宛先をメモリダイヤルから選択するとき

1「1メモリダイヤル呼出」を選び、Ⓕを押す。
2送信先のメモリダイヤルを呼び出す。
■ 呼び出し方法：☞基本操作P.5-18～P.5-19

宛先を直接入力するとき

1「2携帯」または「3E-mail」を選び、Ⓕを押す。
2送信先のボーダフォン携帯電話の電話番号またはE-mailアドレスを入力する。
■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）

7 Ⓕを押す。
操作６で選んだ送信先に応じたアイコンが表示されます。
■ 簡単メール宛先の修正：修正する番号選択➡Ⓕ➡宛先修正➡Ⓕ
■ 簡単メール宛先の１件消去：消去する番号選択➡Ⓥ（メニュー）➡「１メンバー消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ
■ 簡単メール宛先の全消去：Ⓥ（メニュー）➡「全メンバー消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ
▪未入力の番号選択時：Ⓥ（メニュー）➡全メンバー消去の確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

8 操作５～７をくり返し、送信先を指定する。

9 登録を終わるときは、を押す。
待受画面に戻ります。

注意
●メモリダイヤル呼出で登　した簡単メール宛先は、元のメモリダイヤルの内容を変更しても自動的に更新されません。必要に応じて、登　し直してください。

配信確認を設定する

送信したメールが相手に届いたかどうかを、通信レポート（☞P.4-5）で確認します。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◎ わ0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「3共通設定」を選び、Ⓕを押す。

3「2配信確認」を選び、Ⓕを押す。

4「1ON」を選び、Ⓕを押す。
共通設定の画面に戻ります。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

補足
●配信確認は、次のときに受けることができます。
▪SMS
▪VGSメールの宛先がボーダフォン携帯電話１件のみ
●メール送信時に設定を変更することもできます。（☞P.3-15）

6 その他の機能

履歴付き返信を設定する

メールを返信するとき、相手のメッセージ本文を引用します。「ON」に設定すると、返信メール作成時に、自動的に「ーー〇〇**さんは言いました**ーー」に続いて相手のメッセージ本文が入力されます。

- 引用すると、新しく入力できる文字数が少なくなります。
- 「**さんは言いました**」部分（引用コメント）を変更することもできます。
- 引用コメントは、SMS設定、メール設定のどちらかで変更を行うと、もう一方も同じ引用コメントになります。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **Ⓞ0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。**

2 **「1メール設定」または「2SMS設定」を選び、Ⓕを押す。**

メール設定またはSMS設定の画面が表示されます。

3 **「9履歴付き返信」（メール設定の場合）または「2履歴付き返信」（SMS設定の場合）を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**

■ 履歴を付けない：「2OFF」選択➡Ⓕ

5 **引用コメントを入力し、Ⓕを押す。**

メール設定またはSMS設定の画面に戻ります。

VGSメール設定

メール送信時の画像を保存する

静止画または動画撮影直後に写メールを送信するとき（☞基本操作P.6-34）、メール送信する画像をデータフォルダに登　するかどうかを設定します。（撮影画像自動登　）

- 「OFF」に設定すると、写メール送信する静止画または動画はデータフォルダに登　されません。
- お買い上げ時には、「ON」（自動登　する）に設定されています。

1 **Ⓞ0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。**

2 **「3共通設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「1簡単メール設定」を選び、Ⓕを押す。**

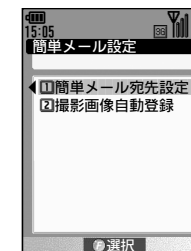
簡単メール設定の画面が表示されます。

4 **「2撮影画像自動登録」を選び、Ⓕを押す。**

撮影画像自動登　の画面が表示されます。

5 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**

簡単メール設定の画面に戻ります。

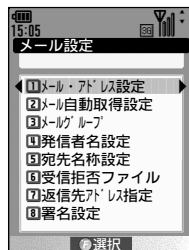
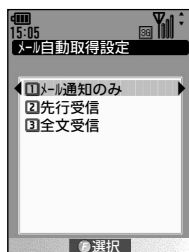
■ 自動登　しない：「2OFF」選択➡Ⓕ

自動取得を設定する

VGSメールの受信方法を、次のように設定します。

メール通知のみ	VGSメールを受信したことを通知する。（先行受信や全文受信を行わない）
先行受信	自動でメールの先頭から最大全角192文字（半角384文字）まで受信する。
全文受信	自動ですべてのメールを受信する。

●お買い上げ時には、「先行受信」に設定されています。

1 **◎わをん0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選び Ⓕを押す。**

2 **「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。**
メール設定の画面が表示されます。

3 **「2メール自動取得設定」を選び、Ⓕを押す。**
メール自動取得設定の画面が表示されます。

4 **「1メール通知のみ」、「2先行受信」、「3全文受信」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**
メール設定の画面に戻ります。

補足
●「全文受信」に設定している場合でも、200Kバイトを超えるメールのときや電波状況などによっては、メールサーバーに一時蓄積され、先行受信のみ行われることがあります。
●「先行受信」に設定しているときでも、文字数の少ないメールは、自動的に全文を受信することがあります。
●「先行受信」や「全文受信」に設定している場合でも、次のようなときは、先行受信や全文受信を行えません。
■カメラ動作時
■ビデオプレイヤーでの動画再生時（再生優先設定時）
■オーディオプレイヤーでの音楽再生時（再生優先設定時） など
また「全文受信」に設定している場合でも、次のようなときは、全文受信を行えません。
■Vアプリ起動中（「着信時優先動作」（☞P.12-2）を「着信通知表示」に設定しているとき） など

6 その他の機能

発信者名を設定する

ご自分の名前やニックネームなどを発信者名として登　しておけば、メール送信時にE-mailアドレスと共に送信されます。
●発信者名は1件のみで、最大全角8文字（半角16文字）まで登　することができます。（半角カタカナは入力できません。）
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **◎わをん0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選び Ⓕを押す。**

2 **「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。**
メール設定の画面が表示されます。

3 **「4発信者名設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**
発信者名の入力画面が表示されます。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

5 **発信者名を入力し、Ⓕを押す。**
メール設定の画面に戻ります。

補足
●発信者名を「藤本一郎」と設定したとき、パソコン側では「"藤本一郎" <□□□□□□□□□□□@△.vodafone.ne.jp>」と表示されます。
●発信者名の表示は、受信側のメールソフトにより異なることがあります。

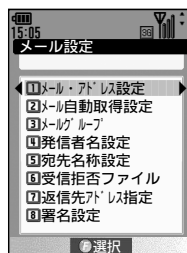
6 その他の機能

宛先名称を設定する

メール送信時にメモリダイヤルを利用して宛先を入力したとき、メモリダイヤルに登録されている相手の名前（コメント）をE-mailアドレスと共に送信するかどうかを設定します。

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◎💬0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面が表示されます。

3「5宛先名称設定」を選び、Ⓕを押す。

4「1ON」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面に戻ります。

■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

注意

●シークレットが「ON」に設定されているメモリダイヤルを利用したときは、宛先名称設定が「ON」に設定されていても、相手の名前は送信されません。

補足

●宛先のメモリダイヤルの名称が「**北山かおる**」と登録されているとき、パソコン側では「"**北山かおる**" <□□□□□□□□□□□□@△△△△△△△△.△△.△△>」と表示されます。

●宛先名称の表示は、受信側のメールソフトにより異なることがあります。

受信拒否ファイルを設定する

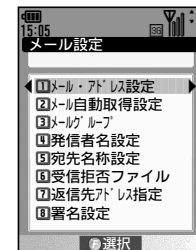
メール自動取得設定（☞P.6-6）を「**全文受信**」に設定しているとき、添付ファイルの種類別に、受信を拒否します。

設定できるファイルの種類は、次のとおりです。

ファイルの種類	ファイル形式
ピクチャー	JPEGファイル（／.jpg）、PNGファイル（／.png）
メロディ	SMAFファイル（／.mmf）、メロディファイル（／.smd）、オリジナル着信音（／.sjm）
アニメーション	JPEGアニメ（）、PNGアニメ（）、PNG/JPEGアニメ（）、MNGファイル（／.mng）、E-アニメータ（／.nva）
ムービー	Nancyファイル（／.noa）、MPEG-4ファイル（／.3gp）
その他ファイル	vCard、vCalendar、vBookmark、vMessage、vNote、テキストファイル、（X）HTMLファイル、EMLファイル、辞書ファイル
非サポートファイル	上記以外のファイル

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◎💬0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面が表示されます。

3「6受信拒否ファイル」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

■ 操作用暗証番号の入力間違い：メール設定の画面に戻る

5「1ON」を選び、Ⓕを押す。

■ 拒否しない：「2OFF」選択➡Ⓕ

6 受信を拒否するファイルの種類を選び、◎（チェック）を押す。

「☑」が表示されます。

7 操作6をくり返し、拒否するファイルの種類をすべて指定する。

●すでに「☑」が表示されているファイルを選び◎（チェック）を押すと、指定が解除されます。

8 Ⓕを押す。

受信拒否ファイルがサーバーから削除される旨の確認画面が表示されます。

9 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面に戻ります。

●「内容選択受信」（☞P.2-8、P.5-4）で「取得する」に設定したファイルは、ここでの設定にかかわらず取得されます。

返信先アドレスを設定する

送信したメールの返信先を、現在お使いになっているV801SH以外のE-mailアドレスに設定します。

●お買い上げ時には、「OFF」（V801SHのメールアドレス）に設定されています。
●返信先に設定できるのは、E-mailアドレスのみです。
●相手が返信の操作で送信していないメールでは、返信先アドレスは動作しません。
●返信先アドレスを設定したときでも、受信側のメールソフトにより、返信先アドレスが動作しない場合があります。

1 ◎0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2 「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面が表示されます。

3 「7返信先アドレス指定」を選び、Ⓕを押す。

4 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

返信先アドレスの入力画面が表示されます。

■ 返信先をV801SHにする：「2OFF」選択➡Ⓕ

5 E-mailアドレスを入力し、Ⓕを押す。

メール設定の画面に戻ります。

■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）

署名を設定する

ご自分の名前やE-mailアドレスを署名として登　しておけば、メール作成時に利用することができます。

●署名を自動的に入力することもできます。
●署名は最大２件まで、１件あたり最大全角50文字（半角100文字）まで登　することができます。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

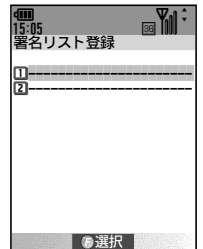
署名を登録する

1 ◎0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2 「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。

メール設定の画面が表示されます。

3 「8署名設定」を選び、Ⓕを押す。

4 「4リスト登録」を選び、Ⓕを押す。

署名リスト登　の画面が表示されます。

署名リスト登録の画面

5 署名を登録する番号を選び、Ⓕを押す。

6 署名を入力し、Ⓕを押す。

１件分の登　が完了します。

●続けて他の署名を登　するときは、操作５～６をくり返します。

7 登録を終わるときは、Ⓟを押す。

待受画面に戻ります。

■ 署名を自動入力する

1 ◎㊙0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選び Ⓕを押す。

2 「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。
メール設定の画面が表示されます。

3 「8署名設定」を選び、Ⓕを押す。

4 自動入力させる署名（「1署名１」、「2署名２」）を選び、Ⓕを押す。
メール設定の画面に戻ります。
■ 署名をつけない：「3OFF」選択➡Ⓕ

署名の手動入力

■ 署名設定「OFF」時：メール本文入力中に㋱（メニュー）➡「文字署名添付」選択➡Ⓕ➡添付する署名選択➡Ⓕ

その他の機能

メールグループ登録

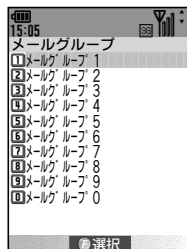
メールグループを登録する

VGSメールを複数の相手に送信するときのグループを登　します。
●メールグループは10件まで登　できます。また、１件のメールグループには、最大５名のメンバーが登　できます。
●メールグループに登　したいメンバーを、あらかじめメモリダイヤルに登　しておくと簡単な操作で登　できます。

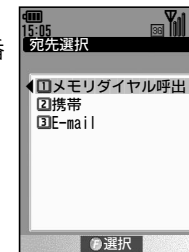
1 ◎㊙0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選び Ⓕを押す。

2 「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。
メール設定の画面が表示されます。

3 「3メールグループ」を選び、Ⓕを押す。
あらかじめ登　されているメールグループ名（「**メールグループ１**」～「**メールグループ０**」）が表示されます。

4 登録する番号を選び、Ⓕを押す。
メールグループ登　の画面になります。
■ メールグループの消去：☞P.6-14
■ メンバーの消去：☞P.6-15

5 Ⓕを押したあと、メールグループ名を入力する。
●最大全角７文字（半角14文字）まで入力できます。

6 Ⓕを押す。
メールグループ名が変更されます。

7 メンバーを登録する番号を選び、Ⓕを押す。
●新規に登　するときは、「------------------」が表示されている番号を選んでください。

8 宛先をメモリダイヤルから選択するとき

1「1メモリダイヤル呼出」を選び、Ⓕを押す。
2 送信先のメモリダイヤルを呼び出す。
■ 呼び出し方法：☞基本操作P.5-18～P.5-19

宛先を直接入力するとき

1「2携帯」または「3E-mail」を選び、Ⓕを押す。
2 送信先のボーダフォン携帯電話の電話番号またはE-mailアドレスを入力する。
■ メモリダイヤルの利用：◎（TEL）

9 Ⓕを押す。
メンバーが登　されます。

10 操作７～９をくり返し、他のメンバーを登録する。

11 登録を終わるときは、PWRを押す。
待受画面に戻ります。
●続けて他のメールグループを登　するときは、操作10のあと◎を押し、操作４～10をくり返します。

●変更したメールグループ名を「**メールグループ１**」～「**メールグループ０**」に戻すときは、操作５でメールグループ名を消去したあとⒻを押します。
●同じグループの中に同じ電話番号や E-mail アドレスのメンバーは登　できません。登　しようとすると確認メッセージが表示されます。

6

その他の機能

メールグループを消去する

メールグループの消去

1 グループずつ、または全グループをまとめて消去することができます。

1 **Ⓞ㍘0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。**

2 **「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。**
メール設定の画面が表示されます。

3 **「3メールグループ」を選び、Ⓕを押す。**
メールグループ名が表示されます。

4 **消去するメールグループを選ぶ。**
●全グループを消去するときは、選ぶ必要はありません。

5 **Ⓥ（メニュー）を押す。**
■ 未入力の番号選択時：全グループ消去の確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ（全グループが消去されます。）

6 **「1グループ消去」または「全グループ消去」を選び、Ⓕを押す。**
消去の確認画面が表示されます。

7 **「1YES」を選び、Ⓕを押す。**
メールグループ登　の画面に戻ります。
●続けて他のグループを消去するときは、操作4～7をくり返します。

8 **Ⓟを押す。**
待受画面に戻ります。

6 その他の機能

メールグループメンバーの消去

1 人ずつ、または全メンバーをまとめて消去することができます。

1 **Ⓞ㍘0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。**

2 **「1メール設定」を選び、Ⓕを押す。**
メール設定の画面が表示されます。

3 **「3メールグループ」を選び、Ⓕを押す。**
メールグループ名が表示されます。

4 **メンバーを消去するメールグループを選び、Ⓕを押す。**

5 **消去するメンバーを選ぶ。**
●全メンバーを消去するときは、いずれかの番号を選んでください。

6 **Ⓥ（メニュー）を押す。**
■ 未入力の番号選択時：全メンバー消去の確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ（全メンバーが消去されます。）

7 **「1メンバー消去」または「全メンバー消去」を選び、Ⓕを押す。**

8 **「1YES」を選び、Ⓕを押す。**
メールメンバー登　の画面に戻ります。
●続けて他のメンバーを消去するときは、操作5～8をくり返します。

9 **Ⓟを押す。**
待受画面に戻ります。

6 その他の機能

SMS設定

SMS拒否を設定する

相手の電話番号を登　し、登　した相手からのSMSの受信を拒否します。
- ●アドレスフィルターを「ON」に設定しておくと、あらかじめ登　されている電話番号からの受信を拒否することができます。
- ●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- ●拒否リストに登　できる件数は10件です。

拒否アドレス登録

1 ◎ 0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「2SMS設定」を選び、Ⓕを押す。
SMS設定の画面が表示されます。

3「1SMS拒否設定」を選び、Ⓕを押す。
SMS拒否設定の画面が表示されます。

4「1拒否アドレス」を選び、Ⓕを押す。
- ●すでにアドレスを登　しているときは、登　した電話番号が表示されます。

5 登録する番号を選び、Ⓕを押す。
拒否アドレスの入力画面が表示されます。
- ●新規に登　するときは、「------------------」が表示されている番号を選んでください。

■ 拒否アドレスの修正：拒否アドレス選択➡Ⓕ➡アドレス修正➡Ⓕ
■ 拒否アドレスの消去：拒否アドレス選択 ➡Ⓕ➡クリア（1秒以上）➡Ⓕ

6 受信を拒否する相手の電話番号を入力し、Ⓕを押す。

7 操作５～６をくり返し、必要なアドレスを登録する。

8 すべての登録が終われば、PWRを押す。
拒否アドレス登　を終了して、待受画面に戻ります。

注意
- ●VGSメールでは、アドレスフィルターは動作しません。

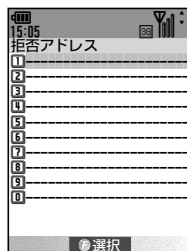
アドレスフィルター

1 ◎ 0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「2SMS設定」を選び、Ⓕを押す。
SMS設定の画面が表示されます。

3「1SMS拒否設定」を選び、Ⓕを押す。
SMS拒否設定の画面が表示されます。

4「2アドレスフィルター」を選び、Ⓕを押す。
アドレスフィルターの画面が表示されます。

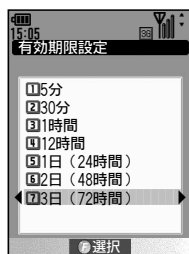
5「1ON」を選び、Ⓕを押す。
SMS拒否設定の画面に戻ります。
■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

有効期限を設定する

送信したSMSが、センターに保存される期間（有効期限）を設定することができます。
●お買い上げ時には、「３日（72時間）」に設定されています。

1 ◎ⓌⓄの順に押したあと、「⑥メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2 「②SMS設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「③有効期限設定」を選び、Ⓕを押す。

4 設定する期間を選び、Ⓕを押す。
操作２を行ったあとの画面に戻ります。

文字コードを変更する

「アルファベット」に設定すると、SMSのメッセージ作成画面で半角英数字以外入力できなくなります。英数字のみを送信したいときに便利です。
●お買い上げ時には、「標準（UCS2）」に設定されています。

1 ◎ⓌⓄの順に押したあと、「⑥メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2 「②SMS設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「④文字コード設定」を選び、Ⓕを押す。

4 「①標準（UCS2）」または「②アルファベット」を選び、Ⓕを押す。
操作２を行ったあとの画面に戻ります。

SMSセンター番号を変更する

SMSセンター番号を変更します。また、現在設定されている番号（既定値）以外に、２つの番号を登　することができます。
ご契約されたボーダフォンから番号変更のお知らせがないときは、変更しないでください。
●お買い上げ時には、「+819066519300」に設定されています。
●SMSセンター番号をお買い上げ時の状態に戻すリセット機能はありません。誤ってSMSセンター番号を登　したときは、SMSが送信できなくなりますのでご注意ください。
●SMSセンター番号は、USIMカードに登　されます。

1 ◎ⓌⓄの順に押したあと、「⑥メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2 「②SMS設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「⑤SMSセンター番号」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号を選び、Ⓕを押す。
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：操作２を行ったあとの画面に戻る

5 変更する設定を選び、Ⓜ（メニュー）を押す。
●「設定１（既定値）」は、現在設定されているSMSセンター番号です。

6 「①番号変更」を選び、Ⓕを押す。

7 新しいSMSセンター番号を入力し、Ⓕを押す。
操作２を行ったあとの画面に戻ります。
●操作５で「設定１（既定値）」を選んだときは、新しいSMSセンター番号に設定されます。
「設定２」、「設定３」を選んだときは、新しいSMSセンター番号がUSIMカードに登　されます。
●最大20ケタまで入力できます。

「設定２」、「設定３」を既定値に設定

■ 操作４のあと、「設定２」／「設定３」選択➡Ⓕ
●設定した番号が「設定１（既定値）」に、その他の番号が「設定２」または「設定３」に切り替わります。

「設定２」、「設定３」に登録されている番号の削除

■ 操作４のあと「設定２」／「設定３」選択➡Ⓜ（メニュー）➡「③削除」選択➡Ⓕ
■「設定１（既定値）」は削除できません。

ユーザー作成定型文の登録

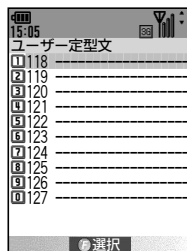
定型番号118～127の定型文にご自分で作成したメッセージを登　します。（最大10件）

●「Language」を「English」に設定しているときは、ユーザー作成定型文を登　することはできません。

1 **◎⓪の順に押したあと、「⑥メール・SMS設定」を選び Ⓕ を押す。**

2 **「③共通設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「③ユーザー定型文」を選び、Ⓕを押す。**

すでにユーザー作成定型文を登　しているときは、定型文番号とメッセージの最初の部分が表示されます。

4 **登録する番号を選び、Ⓕを押す。**

ユーザー作成定型文の入力画面が表示されます。

●新規に登　するときは、「--------------」が表示されている番号を選んでください。

■ ユーザー作成定型文の修正：修正する番号選択➡Ⓕ➡メッセージ修正➡Ⓕ

■ ユーザー作成定型文の消去：消去する番号選択➡Ⓕ➡クリア（１秒以上）➡Ⓕ

5 **メッセージを入力し、Ⓕを押す。**

操作３を行ったあとの画面に戻ります。

●最大全角67文字（半角カナ138文字、半角英数140文字）まで入力できます。

●続けて他のユーザー作成定型文を登　するときは、操作４～５をくり返します。

6 **PWRを押す。**

待受画面に戻ります。

メールの初期化

メール設定を初期化する

●初期化される項目については、P.14-14を参照してください。

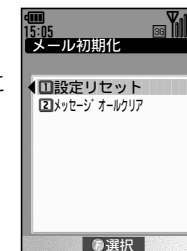
1 **◎⓪の順に押したあと、「⑥メール・SMS設定」を選び Ⓕ を押す。**

2 **「③共通設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「④メール初期化」を選び、Ⓕを押す。**

4 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

■ 操作用暗証番号の入力間違い：操作２を行ったあとの画面に戻る

5 **「①設定リセット」を選び、Ⓕを押す。**

6 **「①実行」を選び、Ⓕを押す。**

共通設定の画面に戻ります。

■ 初期化中止：「②キャンセル」選択➡Ⓕ

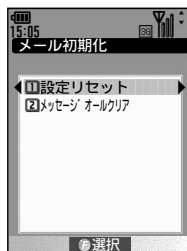
送受信メールをすべて消去する

1 ◎0の順に押したあと、「6メール・SMS設定」を選びⒻを押す。

2「3共通設定」を選び、Ⓕを押す。

3「4メール初期化」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：操作２を行ったあとの画面に戻る

5「2メッセージオールクリア」を選び、Ⓕを押す。

6「1全て」または「2既読／送信済のみ」を選び、Ⓕを押す。

7「1実行」を選び、Ⓕを押す。

共通設定の画面に戻り、次のように指定したメールがすべて消去されます。

1全て	受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイ内のすべてのメール
2既読／送信済のみ	受信メールボックス内のすべての既読メール（ただし、保護されているメールは消去されません。）、送信メールボックス内のすべてのメール

- 消去中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

6 その他の機能

ウェブ

BROWSER BY

MEMO

ウェブの基本操作

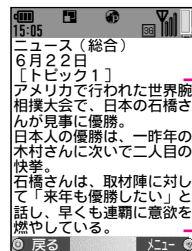
ウェブをご利用になる前に

情報画面の構造や情報の保存場所など、ウェブの機能について説明します。

情報画面

ディスプレイ表示

ウェブの情報画面は右のような構造になっています。

- 下画面や上画面があるときに◎を押すと、下または上の画面が表示されます。
- ◎（**戻る**）を押すと、前の情報画面が表示されます。（前に情報画面がある場合）
  このあと元の画面に戻るには㋱（**メニュー**）を押したあと、㋱（**進む**）を押します。

注意 ●情報画面を表示しているときに、約20分間操作をしないでそのままにしておくと、待受画面に戻ります。

情報のコピー

■ 情報画面で㋱（**メニュー**）➡「**コピー**」選択➡Ⓕ➡基本操作P.4-25操作3以降
（「**コピー**」が表示されないときは、情報の内容をコピーすることができません。）

サウンドが含まれているときの情報の表示

■ 情報を表示すると、サウンドが自動的に再生されることがあります。再生中に文字を押すと、再生は停止します。

マナーモードの設定

■ 情報画面で、文字を1秒以上押すと、マナーモードの「ON」⇔「OFF」を切り替えることができます。マナーモードを「ON」に設定すると、マナー設定変更の「**サウンド再生音量**」で設定されている音量で再生されます。（☞基本操作P.3-5）
■ 情報側で音量が設定されているときは、より小さい方の音量で再生されます。

サウンド再生音量の変更

■ サウンドが再生する画面で、次の操作を行います。
1 ㋱（**メニュー**）を押す。
2「**サウンド再生音量変更**」を選び、Ⓕを押す。
音量設定の画面が表示されます。
3 設定する音量を選び、Ⓕを押す。
音量が設定され、情報画面に戻ります。
■ 情報側で音量設定されているときは、設定された音量以上では再生されません。
■ マナーモードが「ON」に設定されているときは、マナー設定変更の「**サウンド再生音量**」で設定されている音量で再生されます。（☞基本操作P.3-5）

SSL

SSL（Secure Socket Layerの略）とは、インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。一般的に、クレジットカードの番号や個人情報など、大切な情報を送受信する際に使用されます。
V801SHでは、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登　されています。この証明書の内容を確認することもできます。（☞P.9-4）

SSL利用に関するご注意

■ セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。
お客様自身によるSSLの利用に際し、ボーダフォンおよび認証会社である日本　リサイン株式会社、日本ボルチモアテクノロジーズ株式会社、エントラストジャパン株式会社は、お客様に対しSSLの安全性等に関して何ら保証を行うものではありません。
万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。

情報の保存

ウェブの情報は、「**キャッシュメモリ**」と「**メッセージフォルダ**」という２つの場所（メモリ）を利用して保存されます。
- キャッシュメモリやメッセージフォルダの内容は、ウェブを終了したり、電源を切っても消えません。

キャッシュメモリ（一時保存用のメモリ）

ウェブで入手したメニューや情報は、「**キャッシュメモリ**」に一時保管されます。キャッシュメモリの容量はあらかじめ定められていて、メモリが一杯になると、古い情報から順に自動的に消去されます。
- 一度見た情報画面を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュメモリに一時保存されている情報が表示されることがあります。

- 有効期限が指定されている情報は、有効期限を過ぎるとキャッシュメモリから消去されます。

メッセージフォルダ（保存用のメモリ）

入手した情報を保存しておくメモリです。メッセージフォルダに保存した情報は、ご自分で消去しない限り、自動消去はされません。V801SHには、最大３Mバイトの蓄積メモリがあります。（蓄積メモリとは、メールの受信メールボックス、ウェブのお気に入り、メッセージフォルダを合わせた容量です。）
- SDメモリカード内のメッセージフォルダを利用することもできます。（☞基本操作P.10-6）
- メモリの使用状況を確認することもできます。（☞P.1-8）

- 著作権保護されている情報は、メッセージフォルダに保存できません。

ウェブにアクセスする

情報の入手方法や情報画面での基本的な操作方法を説明します。

メニューからアクセスする

ボーダフォンウェブのメニューから読みたい項目を選び、情報を入手します。
- あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-6）

1 **Ⓥを押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。**

2 **「1ボーダフォンウェブ」を選び、Ⓕを押す。**
- ボーダフォンウェブのサービス内容については、「**サービスガイドブック**」をご覧ください。
- ボーダフォンウェブのメニューは、変更されることがあります。

3 **読みたい項目にカーソルを移動する。**

4 **Ⓕを押す。**

- 通信中にV801SHを閉じても、通信は中断されません。

■ 通信中止：通信中にクリア

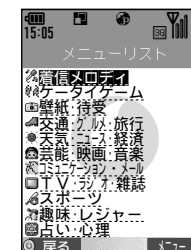
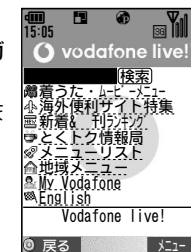
5 **操作３〜４と同様の操作をくり返し、読みたい項目を順に選ぶ。**

サービスセンターとの通信が始まり、通信が終わると情報が表示されます。

■ 情報画面での操作：☞P.7-10
■ 情報の詳細確認（プロパティ）：☞P.8-22
■ サーバー証明書の確認：☞P.8-22

6 **ウェブを終了するときは、PWRを押す。**

待受画面に戻ります。

■ 有料情報の画面でウェブを終了：PWR➡確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

履歴の利用

■ 情報画面表示中に、Ⓥ（メニュー）を押したあとⓄ（リレキ）を押すと、これまでに表示した情報の履歴が表示されます。表示したい情報を選びⒻを押すと、選んだ情報が表示されます。
■ 履歴は最大20件まで記憶されます。
■ ウェブを終了すると、履歴は消去されます。

セキュリティで保護されている情報画面の表示

■ SSL／TLSに対応している情報画面を表示しようとすると、確認画面が表示されます。「1OK」を選びⒻを押すと、情報画面が表示されます。
このとき、画面には「」が点灯します。
■ 確認画面を表示しないように設定することもできます。（☞P.9-2）

認証要求時の操作

■ 情報画面によっては、接続のために認証（ユーザーIDやパスワードの入力）を要求されることがあります。このときは、ユーザーIDとパスワードを入力し、Ⓕを押します。認証されると情報画面が表示されます。

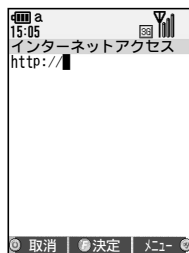
補足
●ボーダフォン ウェブのメニューや情報画面がキャッシュに保存されているときは、サービスセンターとの通信は行わず、保存されている内容が表示されることがあります。

URLを入力しアクセスする

ホームページのURLを入力して、接続します。
●あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-6）
●インターネットのホームページによっては、情報を入手できないことがあります。また、画像表示などパソコンで見る内容と異なることがあります。

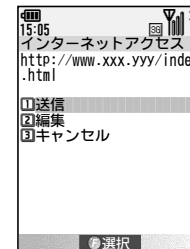
1 Ⓞを押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「5インターネットアクセス」を選び、Ⓕを押す。

3「1新規入力」を選び、Ⓕを押す。
URLの入力画面が表示されます。（あらかじめ「http://」が入力されています。）

4 接続するホームページのURLを入力する。
■ メモリダイヤルの利用：Ⓥ（メニュー）➡Ⓞ（TEL）➡メモリダイヤル呼び出し（☞基本操作P.5-18～P.5-19）➡項目選択➡Ⓕ➡Ⓕ
■ バーコードの読み取り：Ⓥ（メニュー）➡Ⓥ（バーコード）➡基本操作P.14-23～P.14-24操作4～6

5 Ⓕを押す。

6「1送信」を選び、Ⓕを押す。
ホームページに接続されます。接続が完了すると、ホームページの画面が表示されます。
■ URLの編集：「2編集」選択➡Ⓕ➡URL編集➡Ⓕ

7 接続を終わるときは、Ⓟを押す。
待受画面に戻ります。

情報画面表示中のインターネットアクセス

■ Ⓥ（メニュー）➡「インターネットアクセス」選択➡Ⓕ➡操作3～7

以前入力したURLを利用する

以前入力したURLを利用して、情報画面に接続します。
●URLの履歴は、最大20件まで保存され、最大件数を超えたときは、最も古い履歴が消去されます。

1 Ⓞを押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「5インターネットアクセス」を選び、Ⓕを押す。

3「2履歴一覧」を選び、Ⓕを押す。
履歴一覧画面が表示されます。
●このあと、接続するホームページの履歴を選び、Ⓥ（送信）を押しても接続できます。

4 接続するホームページの履歴を選び、Ⓕを押す。

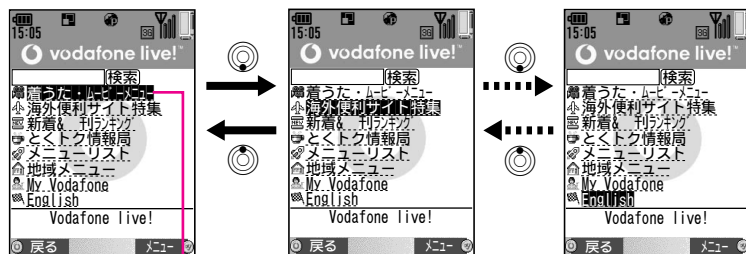
5「1送信」を選び、Ⓕを押す。
ホームページに接続されます。接続が完了するとホームページの画面が表示されます。
■ 履歴の編集：「2編集」選択➡Ⓕ➡URL編集➡Ⓕ
■ 履歴の消去：「3消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

情報画面での操作のしかた

カーソルを移動する

ウェブの画面では、カーソルを移動して情報項目の選択を行います。選択できる情報項目には破線のアンダーラインがついています。

●選択できる情報項目がないときは、カーソルは表示されません。

◎を押すと、カーソルが1段ずつ下または上に移動します。

カーソル

また、同じ行に複数の項目があるときは、◎を押すとカーソルが右または左に移動します。

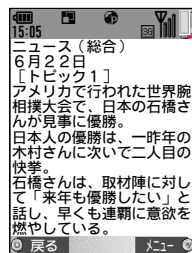
画面を切り替える

情報画面表示中は、画面の一番上の行にスクロールバーが表示されます。スクロールバーの紫色の部分が現在表示されている位置です。

◎を押すと、続きの画面が表示され、スクロールバーの紫色の部分も移動します。

スクロールバー

情報画面内の文字入力や項目選択

入手した情報によっては、下の画面例のように、文字を入力したり、選択ボタンやメニューで項目を選択して、情報を返信できるものもあります。

文字入力欄

●文字が入力できる部分です。

●▢の位置にカーソルを合わせてⒻを押すと、文字入力画面が表示されます。
文字を入力したあと、Ⓕを押します。

選択ボタン

●項目を選択する部分です。

●□（チェックボックス）にカーソルを合わせてⒻを押すと、☑に変わり、選択されていることを示します。

●選択ボタンには、□（チェックボックス）の他に、○（ラジオボタン）もあります。

メニュー

●メニュー項目を選択する部分です。

●メニュー部分にカーソルを合わせてⒻを押すと、項目を選択できるようになります。
項目を選択したあと、Ⓕを押します。

実行ボタン

●登　内容の送信やリセットなど、動作を選択する部分です。

●▢の位置にカーソルを合わせてⒻを押すと、▢内の動作を行います。

文字入力欄への文字入力時（インプットメモリ）

■ 情報画面の文字入力欄に入力した文字は、自動的にインプットメモリに登　されます。（入力した暗証番号やセキュリティで保護されている情報内で入力した文字は登　されません。）
登　されているインプットメモリは、必要なときに呼び出して利用することができます。

■ インプットメモリは、新しいものから最大20件まで記憶されています。
20件を超えたときは、古いインプットメモリから順に消去されます。

インプットメモリの利用

■ 文字が入力できる状態で、次の操作を行います。

1 ◎（メニュー）を押す。

2 「9インプットメモリ」を選び、Ⓕを押す。

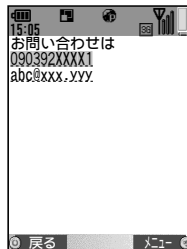
3 利用するインプットメモリを選び、Ⓕを押す。
選んだインプットメモリが、文字入力画面に入力されます。

7 ウェブの基本操作

情報内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する

情報画面に電話番号（先頭に「TEL:」がついている番号）やE-mailアドレスが含まれているときは、その画面から電話をかけたり、VGSメールを送信することができます。また、URL（「http://」または「https://」で始まるアドレス）が含まれているときには、インターネットアクセスすることもできます。

- 破線のアンダーラインがついていないときは、利用することができません。
- 電話番号やE-mailアドレス、URLが表示されていなくても、操作できることもあります。

1 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれている情報画面を表示する。

2

電話番号のとき

1 電話番号を選び、Ⓕを押す。

2「電話」を選び、Ⓕを押す。

電話番号が表示されます。

3 ☎を押す。

電話番号がダイヤルされます。

E-mailアドレスのとき

1 E-mailアドレスを選び、Ⓕを押す。

2「送信」を選び、Ⓕを押す。

VGSメールの送信画面が表示されます。

■ メールの作成：☞P.3-3

URLのとき

URLを選び、Ⓕを押す。

インターネットアクセスされます。

メモリダイヤルへの登録

■ 情報画面で電話番号／E-mailアドレス選択➡Ⓕ➡「登録」選択➡Ⓕ➡基本操作P.5-3〜P.5-6

情報の利用

画像ファイルの利用

情報内の画像ファイルをデータフォルダに保存したり、マイキャラクタや壁紙に登録します。

データフォルダに保存する

入手した情報内の画像をデータフォルダに保存します。

- 壁紙やマイキャラクタ、メモリダイヤルのピクチャーコール／メールなどに利用できます。
- 画像のデータサイズなどによっては、データフォルダに保存できません。

1 画像が入っている情報を表示する。

2 画像を選び、Ⓕを押す。

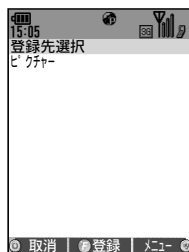
- 「データフォルダに保存」が表示されないときは、データフォルダに保存できません。

3 「データフォルダに保存」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面になります。必要に応じて、タイトル（ファイル名）を変更してください。

- メールに添付：「コピー」選択➡Ⓕ➡P.3-12操作３～６
- 画像の情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ
  - ■確認の終了：クリア

4 Ⓕを押す。

- 保存先フォルダ選択：基本操作P.11-9
- SDメモリカード内のデータフォルダに登　：Ⓥ（メニュー）➡「メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

5 Ⓕ（登録）を押す。

データフォルダに保存され、情報画面に戻ります。

- データフォルダのメモリが一杯のときは、不要なデータを消去したあと、登　し直してください。（基本操作P.11-51）

> **リンク先が登録されている画像選択時**
>
> ■ メニュー内の「リンク先へ」を選びⒻを押すと、登　されているリンク先へ接続されます。

壁紙／マイキャラクタに登録する

入手した情報内の画像を壁紙に登　したり、マイキャラクタとして登　し、電源ON／OFF時や着信時、アラーム動作時に表示します。

- 画像のデータサイズなどによっては、壁紙やマイキャラクタに登　できません。

1 画像が入っている情報を表示する。

2 画像を選び、Ⓕを押す。

- 「壁紙登録」や「マイキャラクタ登録」が表示されないときは、壁紙やマイキャラクタに登　できません。

3 壁紙に登録するとき

1 「壁紙登録」を選び、Ⓕを押す。

画像が表示されます。

- 画像の情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ
  - ■確認の終了：クリア

2 Ⓕを押す。

表示方法（下記参照）の選択画面が表示されます。

センタリング表示	そのままのサイズでディスプレイ中央に表示
並べて表示	そのままのサイズで同じ画像を並べて表示
全画面表示	ディスプレイいっぱいに拡大表示
拡大表示	横縦どちらかがディスプレイサイズになるまで拡大表示

- 横240×縦360ドットの画像のときは、表示方法の選択画面が表示されません。このときは2のあと、ディスプレイサイズで壁紙に登　され、情報画面に戻ります。

3 表示方法を選び、Ⓕを押す。

壁紙に登　され、情報画面に戻ります。

- すでに壁紙が登　されているときは、上書きされます。

マイキャラクタに登録するとき

1「マイキャラクタ登録」を選び、Ⓕを押す。

●画像がE-アニメータやMNGファイルのときは、「3着信」、「4アラーム」へは登録できません。

●マイキャラクタで指定できる画像の表示範囲は、次のとおりです。

パワー ON	横120　縦130ドット
パワー OFF	横120　縦130ドット
着信	横120　縦38ドット
アラーム	横120　縦51ドット

ただし、マイキャラクタとして表示されるときは、2倍に拡大して表示されます。

■ 画像の情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ

■確認の終了：クリア

2 登録するマイキャラクタの項目を選び、Ⓕを押す。

画像が表示されます。

3 で画像の表示範囲を指定したあと、Ⓕを押す。

マイキャラクタに登録され、情報画面に戻ります。

●画像のサイズや種類によっては、表示範囲を指定できません。

●すでにマイキャラクタに画像が登録されているときは、上書きされます。

メロディファイルの利用

情報内にサウンド（メロディ）が含まれているときは、再生したり、データフォルダに保存することができます。

●データフォルダに保存した転送可能なサウンドは、VGSメールに添付して、他の方に送信することもできます。

メロディを再生する

1 サウンドが含まれている情報を表示する。

2 内容を確認したいサウンドを選び、Ⓕを押す。

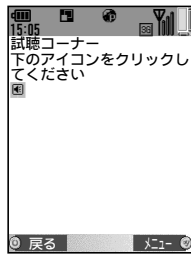
3「再生」を選び、Ⓕを押す。

サウンドが再生されます。

■ サウンド停止：Ⓞ（戻る）

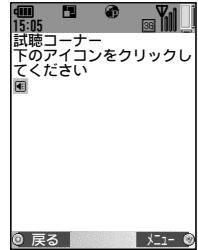
■ サウンドの音色や強弱を設定：「音色設定」／「強弱設定」選択➡Ⓕ（☞基本操作P.8-19〜P.8-24）

■ サウンドの情報確認：「プロパティ」選択➡Ⓕ

■確認の終了：クリア

リンク先登録されているファイル選択時

■ メニュー内の「リンク先へ」を選びⒻを押すと、登録されているリンク先へ接続されます。

データフォルダに保存する

1 サウンドが含まれている情報を表示する。

2 サウンドを選び、Ⓕを押す。

●「データフォルダに保存」が表示されないときは、データフォルダに保存できません。

■ メールに添付：「コピー」選択➡Ⓕ➡P.3-12操作３〜６

3「データフォルダに保存」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。必要に応じて、タイトル（ファイル名）を変更してください。

4 Ⓕを押す。

■ 保存先フォルダ選択：☞基本操作P.11-9

■ SDメモリカード内のデータフォルダに登録：Ⓥ（メニュー）➡「メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

5 Ⓕ（登録）を押す。

データフォルダに保存され、情報画面に戻ります。

●データフォルダのメモリが一杯のときは、不要なデータを消去したあと、登録し直してください。（☞基本操作P.11-51）

辞書ファイルの利用

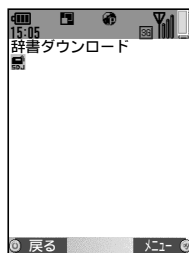
辞書ファイルをダウンロードし、内容を確認したり、データフォルダに保存します。
●辞書ファイルについて、詳しくは基本操作P.4-23、P.11-49を参照してください。

内容を確認する

辞書ファイルのタイトルやバージョンを確認します。

1 辞書ファイルが含まれている情報を表示する。
●辞書ファイルには「」が表示されています。

2 内容を確認するファイルを選び、Ⓕを押す。

3「表示」を選び、Ⓕを押す。
タイトルやバージョンが表示されます。
■ 直接ダウンロード辞書へ登　:「**ダウンロード辞書登録**」選択➡Ⓕ➡基本操作P.11-49操作4
■ 辞書ファイルの情報確認 :「**プロパティ**」選択➡Ⓕ
▪確認の終了 : クリア

データフォルダに保存する

1 辞書ファイルが含まれている情報を表示する。
●辞書ファイルには「」が表示されています。

2 保存するファイルを選び、Ⓕを押す。
●「**データフォルダに保存**」が表示されないときは、データフォルダに保存できません。
■ メールに添付 :「**コピー**」選択➡Ⓕ➡P.3-12操作3～6

3「データフォルダに保存」を選び、Ⓕを押す。
●タイトル入力画面が表示されます。必要に応じて、タイトル（ファイル名）を変更してください。

4 Ⓕを押す。
■ 保存先フォルダ選択 : ☞基本操作P.11-9
■ SDメモリカード内のデータフォルダに登　:Ⓥ(**メニュー**)➡「**メモリカードへ切替**」選択➡Ⓕ

5 Ⓕ（登録）を押す。
データフォルダに保存され、情報画面に戻ります。
●データフォルダのメモリがいっぱいのときは、不要なデータを消去したあと、登　し直してください。（☞基本操作P.11-51）

各種ファイルの利用

vファイルの内容を確認したり、データフォルダに保存します。
●vファイルについて、詳しくは基本操作P.11-41を参照してください。

内容を確認する

vファイルの内容を確認します。

1 vファイルが含まれている情報を表示する。

2 内容を確認するファイルを選び、Ⓕを押す。
●「表示」が表示されないときは、内容を確認できません。

3「表示」を選び、Ⓕを押す。
vファイルの内容が表示されます。
■ 各機能への取り込み : ☞基本操作P.11-44操作3
■ vファイルの情報確認 :「**プロパティ**」選択➡Ⓕ
▪確認の終了 : ◎

データフォルダに保存する

1 vファイルが含まれている情報を表示する

2 保存するvファイルを選び、Ⓕを押す。
●「**データフォルダに保存**」が表示されないときは、データフォルダに保存できません。
■ メールに添付 :「**コピー**」選択➡Ⓕ➡P.3-12操作3～6

3「データフォルダに保存」を選び、Ⓕを押す。
●タイトル入力画面が表示されます。必要に応じて、タイトル（ファイル名）を変更してください。

4 Ⓕを押す。
■ 保存先フォルダ選択 : ☞基本操作P.11-9
■ SDメモリカード内のデータフォルダに登　:Ⓥ(**メニュー**)➡「**メモリカードへ切替**」選択➡Ⓕ

5 Ⓕ（登録）を押す。
データフォルダに保存され、情報画面に戻ります。
●データフォルダのメモリがいっぱいのときは、不要なデータを消去したあと、登　し直してください。（☞基本操作P.11-51）

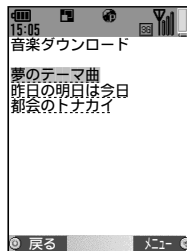
動画などのダウンロード

動画や着うた®をダウンロードして、マルチメディアのオーディオ&ビデオリストに保存します。

- 動画ファイルや音楽ファイルの利用方法について、詳しくは基本操作P.9-2～P.9-29を参照してください。
- 「着うた®」は、（株）ソニー・ミュージックエンタテインメントの登　商標です。

1 動画ファイルや音楽ファイルが含まれている情報を表示する。

2 ダウンロードしたい動画ファイルや音楽ファイルを選び、Ⓕを押す。

- 再生：「1再生」選択➡Ⓕ
- 情報の確認：「4プロパティ」選択➡Ⓕ
- 保存済ファイル削除：「5データ消去」選択➡Ⓕ➡「1データフォルダ」／「2オーディオ&ビデオリスト」／「3Vアプリ」選択➡Ⓕ➡基本操作P.11-51（データフォルダ）／基本操作P.9-26（オーディオ&ビデオリスト）／P.10-8（Vアプリ）
- ダウンロード中止：「6キャンセル」選択➡Ⓕ
- 不正なファイル選択時：データフォルダ保存の確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ➡タイトル入力画面表示➡タイトル入力➡Ⓕ（V801SHのETCフォルダに保存されます。）

3 「2保存」を選び、Ⓕを押す。

- SDメモリカードに保存：「3保存先変更」選択➡Ⓕ➡「2メモリカード」選択➡Ⓕ➡「2保存」選択➡Ⓕ（保存先を変更すると、下記「保存先設定」に反映されます。）

保存先の設定

■ 次の操作を行うと、ダウンロードした動画や音楽の保存先を、あらかじめV801SH（本体）またはSDメモリカードのいずれかに設定しておくことができます。
■ Ⓕ315➡「2オーディオ・ビデオデータ」選択➡Ⓕ➡「1本体」／「2メモリカード」選択➡Ⓕ

- 動画ファイルや音楽ファイルを再生した場合、マルチメディアから再生したときとは、再生音量が異なります。（ウェブのサウンド再生音量の設定に従います。）

- SDメモリカードの残り空き容量が200Kバイト以下のときは、SDメモリカードへの保存はできません。

画像や各種ファイルのアップロード

V801SHに保存している画像やサウンドを、サービスセンターへアップロード（送信）します。

- ここで説明する操作は、あくまでも一例です。詳しくは、情報画面の操作説明を参照してください。
- コンテンツによっては、アップロードに対応していないことがあります。

1 アップロード操作のできる情報を表示する。

2 「参照」を選び、Ⓕを押す。

データフォルダの画面が表示されます。

- 文字入力欄に直接ファイル名を入力することはできません。

3 アップロードする画像やサウンドを選ぶ。

- 著作権で保護されている画像やサウンドは選択できません。
- ファイル選択：基本操作P.11-7

4 Ⓕを押す。

選んだファイル名が表示されます。

5 「送信」を選び、Ⓕを押す。

アップロードが開始されます。

- アップロードが終了すると、情報画面に戻ります。
アップロードが成功したことを、情報画面のメッセージなどでご確認ください。

ホーム

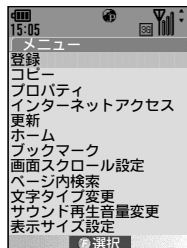
ホームに登　しておくと、ウェブメニューの「**ホーム**」からすぐに情報画面に接続できるだけでなく、他の情報画面の表示中にも簡単にホームへ移動できます。

●お買い上げ時には、シャープのオリジナルサイト「Space Town」が登　されています。

8 情報の利用

ホームに設定する

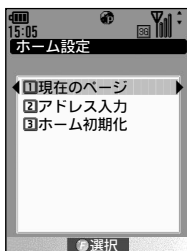
1 情報画面で、Ⓥ（メニュー）を押す。

2「ホーム」を選び、Ⓕを押す。

3「2ホーム設定」を選び、Ⓕを押す。

4 現在表示している情報画面に設定するとき

「1現在のページ」を選び、Ⓕを押す。

情報画面に戻ります。

●「1現在のページ」がグレー表示されているときは、ホームに設定できません。

アドレスを入力して設定するとき

1「2アドレス入力」を選び、Ⓕを押す。

アドレス入力画面が表示されます。（あらかじめ「http://」が入力されています。）

2 設定するホームページのURLを入力し、Ⓕを押す。

情報画面に戻ります。

ホームの設定を初期化するとき

「3ホーム初期化」を選び、Ⓕを押す。

ホームの設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

ホームに接続する

1 Ⓢを押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「2ホーム」を選び、Ⓕを押す。

ホームに接続されます。

情報画面表示中のホームへの移動

■Ⓥ（メニュー）➡「ホーム」選択➡Ⓕ➡「1ホームに移動」選択➡Ⓕ

お気に入り

よく利用する情報画面を、画面ごとにお気に入りに登　しておくと、簡単に表示することができます。

お気に入りに登録する

1 情報画面で、Ⓥ（メニュー）を押す。

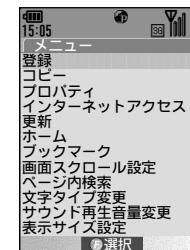
●「登録」が表示されないときは、操作できません。

2「登録」を選び、Ⓕを押す。

●「1お気に入り」が表示されないときは、操作できません。

3「1お気に入り」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。必要に応じてタイトル名を変更してください。

4 Ⓕを押す。

お気に入りに登　され、情報画面に戻ります。

■ 同じタイトルが存在：保存方法の選択画面表示➡「**1上書保存**」／「**2名前の変更**」／「**3中止**」選択➡Ⓕ

●メモリが一杯のときは、元の情報画面に戻ります。不要な情報を消去したあと、登　し直してください。（☞P.8-12）
V801SHは、メールの受信メールボックスとウェブのお気に入り、メッセージフォルダのメモリを共用しているため、他のデータの登　状況によって、保存できなくなることがあります。

お気に入りを表示する

1 Ⓢを押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

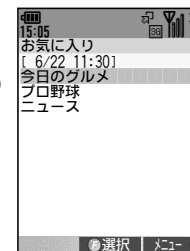
2「3お気に入り」を選び、Ⓕを押す。

タイトルリストが表示されます。

■ タイトル順の入れ替え：移動するタイトル選択➡Ⓥ（**メニュー**）➡「**移動**」選択➡Ⓕ➡Ⓖ（タイトル移動）➡Ⓕ

3 読みたいタイトルを選び、Ⓕを押す。

情報が表示されます。

■ お気に入りの解除：Ⓥ（**メニュー**）➡「**登録**」選択➡Ⓕ➡「**1お気に入り解除**」選択➡Ⓕ（お気に入りを解除した情報は、メッセージフォルダに保存されます。）

8 情報の利用

登録内容を編集する

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「3お気に入り」を選び、Ⓕを押す。

3 タイトル名変更

1 変更するタイトルを選び、㋱（メニュー）を押す。

2「タイトル名変更」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。

3 タイトルを修正したあと、Ⓕを押す。

タイトルリストの画面に戻ります。

お気に入りの消去

1 消去するタイトルを選び、㋱（メニュー）を押す。

●すべての情報を消去するときは、選ぶ必要はありません。

2「消去」または「全消去」を選び、Ⓕを押す。

消去の確認画面が表示されます。

■「全消去」選択時：操作用暗証番号の入力画面表示➡番号入力

（操作用暗証番号を間違ったときは、待受画面に戻ります。）

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

3「1YES」を選び、Ⓕを押す。

操作2で「消去」を選んだときはタイトルリストの画面に戻り、「全消去」を選んだときはウェブメニューに戻ります。

お気に入りとメッセージフォルダの違い

■ お気に入りとメッセージフォルダには、次のような違いがあります。

	保存先	タイトルの並べ替え
お気に入り	本体	○
メッセージフォルダ	本体／SDメモリカード	

■ メッセージフォルダには、気になる情報をメモ代わりに保存すると便利です。お気に入りには、その中でも特によく利用する情報を登　しておくと便利です。

ブックマーク

よく利用するホームページのURLをブックマークに登　しておけば、簡単な操作で接続することができます。

●V801SHのブックマークは、最大30件まで登　できます。
●お買い上げ時には、シャープのオリジナルサイト「Space Town」が登　されています。
●ブックマークでは、URLは表示されません。

ブックマークに登録する

1 情報画面で、㋱（メニュー）を押す。

●「登録」が表示されないときは、操作できません。

2「登録」を選び、Ⓕを押す。

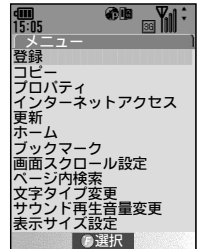
●「3ブックマーク」が表示されないときは、登　できません。

3「3ブックマーク」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。必要に応じてタイトル名を変更してください。

4 Ⓕを押す。

登　先の選択画面が表示されます。

5「1本体」または「2メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

ブックマークに登　され、元の情報画面に戻ります。

●すでに30件登　されているときは、元の情報画面に戻ります。不要なブックマークを消去したあと、登　し直してください。（☞P.8-14）

補足

●次のようなときは、データが一部変更されることがあります。
■ V801SHまたはSDメモリカードのブックマークの登　先を変更したとき
■ データフォルダのブックマーク（vファイル）をV801SHまたはSDメモリカードに登　したとき

ブックマークから接続する

あらかじめ登　されている「Space Town」には、壁紙やゲームなど多彩なコンテンツがあります。また、辞書ファイルのダウンロードもできます。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「4ブックマーク」を選び、Ⓕを押す。

ブックマーク一覧の画面が表示されます。

■ SDメモリカード内のブックマークの利用：Ⓕ（メニュー）➡「メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

3 接続するブックマークを選び、Ⓥ（送信）を押す。

ホームページに接続されます。接続が完了すると、ホームページの画面が表示されます。

情報画面表示中のブックマーク利用

■ Ⓥ（メニュー）➡「ブックマーク」選択➡Ⓕ➡操作3

登録内容を編集する

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「4ブックマーク」を選び、Ⓕを押す。

3 タイトル編集

1 タイトルを編集するブックマークを選び、Ⓕを押す。

2「編集」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。

3 タイトルを修正したあと、Ⓕを押す。

タイトルリストの画面に戻ります。

ブックマーク消去

1 消去するブックマークを選び、Ⓕを押す。

- すべてのブックマークを消去するときは、選ぶ必要はありません。

2「消去」または「全消去」を選び、Ⓕを押す。

■「全消去」選択時：操作用暗証番号の入力画面表示➡番号入力（操作用暗証番号を間違ったときは、待受画面に戻ります。）

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

3「1YES」を選び、Ⓕを押す。

ブックマーク一覧の画面に戻ります。

メッセージフォルダ

ウェブで入手した情報を、メッセージフォルダに登　します。
メッセージフォルダに登　した情報は、必要なときに読み直すことができます。

- メッセージフォルダ内の情報で、カーソル選択ができるときは、その画面から新たに情報を入手することができます。

情報を登録する

1 登録する情報画面で、Ⓥ（メニュー）を押す。

- 「登録」が表示されないときは、操作できません。

2「登録」を選び、Ⓕを押す。

- 情報画面の登　状況などによっては表示される内容や番号が異なります。
- 「2 メッセージフォルダ」が表示されないときは、操作できません。

3「2メッセージフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。必要に応じてタイトル名を変更してください。

4 Ⓕを押す。

登　先の選択画面が表示されます。

5「1本体」または「2メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

メッセージフォルダに登　され、情報画面に戻ります。

- メモリが一杯のときは、不要な情報を消去したあと、登　し直してください。（☞P.8-16）
  V801SHは、メールの受信メールボックスとウェブのお気に入り、メッセージフォルダのメモリを共用しているため、他のデータの登　状況によって、保存できなくなることがあります。

■ 同じタイトルが存在：保存方法の選択画面表示➡「1上書保存」／「2名前の変更」／「3中止」選択➡Ⓕ

メモリ使用状況の確認

■ 待受画面でⒻ3 1➡「2蓄積メモリ」選択➡Ⓕ

情報を確認する

1 ◎を押したあと、「①ウェブ」を選びⒻを押す。

2「⑥メッセージフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

タイトルリストの画面が表示されます。

■ SDメモリカード内の情報の確認：Ⓜ（メニュー）➡「**メモリカードへ切替**」選択➡Ⓕ（SDメモリカード内の情報のときは、作成日時が表示されません。）

15:05
メッセージフォルダ
[6/22 10:05] 2
スポーツニュース
お得な情報
選択 メニュー

3 読みたい情報のタイトルを選び、Ⓕを押す。

情報が表示されます。

■ 情報の詳細確認（プロパティ）：☞P.8-22

> **リストスクロールの設定**
>
> ■ 操作2のあとⓂ（メニュー）➡「リストスクロール」選択➡Ⓕ➡スクロール方法選択➡Ⓕ

情報を編集する

1 ◎を押したあと、「①ウェブ」を選びⒻを押す。

2「⑥メッセージフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

3

タイトル名変更

❶変更するタイトルを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。

❷「タイトル名変更」を選び、Ⓕを押す。

タイトルの入力画面が表示されます。

❸タイトルを修正したあと、Ⓕを押す。

タイトルリストの画面に戻ります。

情報の消去

❶消去するタイトルを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。

●すべての情報を消去するときは、選ぶ必要はありません。

❷「消去」または「全消去」を選び、Ⓕを押す。

■「全消去」選択時：操作用暗証番号の入力画面表示➡番号入力（操作用暗証番号を間違ったときは、待受画面に戻ります。）

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

❸「①YES」を選び、Ⓕを押す。

操作❷で「**消去**」を選んだときはタイトルリストの画面に戻り、「**全消去**」を選んだときはウェブメニューに戻ります。

情報表示中の各種設定

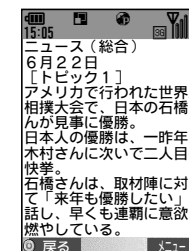
文字や画像の表示サイズを設定する

情報画面の文字や画像の表示サイズを設定します。

●お買い上げ時には、「**文字中／画像等倍**」に設定されています。

1 情報画面で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2「表示サイズ設定」を選び、Ⓕを押す。

3 設定する表示サイズを選び、Ⓕを押す。

情報画面

●2倍にすると縦横のいずれかが画面サイズを超えてしまう画像は、「**画像2倍**」に切り替えても「**画像等倍**」で表示されます。
●情報画面に複数の画像が含まれているときは、「**画像2倍**」に切り替えると、情報画面を表示できないことがあります。
●「**画像2倍**」に切り替えると、すべての情報が表示できないことがあります。このときは「**画像等倍**」に切り替えてください。

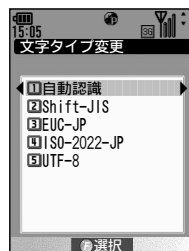
●情報画面でⓈを押しても、文字や画像のサイズが切り替わります。Ⓢを押すたびに、「**文字中／画像2倍**」→「**文字小／画像等倍**」→「**文字小／画像2倍**」→「**文字中／画像等倍**」の順に切り替わります。（画像等倍時には「■」、画像2倍時には「■」が表示されます。）

文字タイプを変更する

情報内の文字が正しく表示されないときは、文字タイプ（文字コード）を変更します。
- 「自動認識」で正しく表示されなかったときに、文字タイプを変更して表示されるかどうかを確認してください。
- メッセージフォルダやお気に入りに登　されている情報は、文字タイプを変更できません。
- お買い上げ時には、「自動認識」に設定されています。

1 情報画面で、Ⓥ（メニュー）を押す。

2「文字タイプ変更」を選び、Ⓕを押す。

3 設定する文字タイプを選び、Ⓕを押す。
- 設定した文字タイプでメッセージが表示されます。
- 正しく表示されないときは、操作1～3をくり返します。

画面のスクロール単位を設定する

メッセージ画面がスクロールする単位を、次の3種類から設定します。

全画面スクロール	約12行単位でスクロールします。※
半画面スクロール	約6行単位でスクロールします。※
行スクロール	約1行単位でスクロールします。※

※「文字中／画像等倍」設定時
- お買い上げ時には、「行スクロール」に設定されています。

1 情報画面で、Ⓥ（メニュー）を押す。

2「画面スクロール設定」を選び、Ⓕを押す。

3 設定するスクロール方法を選び、Ⓕを押す。

- スクロールする行数は、情報画面によって異なります。目安としてご利用ください。

最新の情報に更新／再取得する

履歴などを利用して表示した情報を最新の内容に更新したり、正常に受信できなかった情報を再取得します。更新すると、情報内の画像やサウンドなども更新されます。

情報を更新する

- メッセージフォルダやお気に入りに登　されている情報を更新することもできます。

1 更新する情報を表示する。

2 Ⓥ（メニュー）を押す。

3「更新」を選び、Ⓕを押す。
更新の確認画面が表示されます。

4「1YES」を選び、Ⓕを押す。
情報が更新されます。

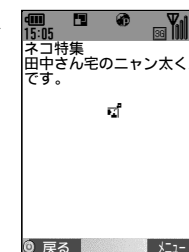
メッセージフォルダやお気に入りの画面からの操作

■ 操作3のあと、更新方法の選択画面が表示されます。
「1表示のみ」を選びⒻを押すと、再取得した情報は表示のみで更新はされません。
「2上書保存」を選びⒻを押すと、保存されている情報が更新されます。
「3キャンセル」を選びⒻを押すと、再取得は中止されます。

画像やサウンドを更新／再取得する

テキストブラウズ（☞P.9-2）で、画像やサウンド取得を「OFF」に設定しているときなどに、画像やサウンドを更新／再取得します。
- メッセージフォルダやお気に入りに登　されている情報からは、画像の更新／再取得はできません。

1 更新／再取得する画像やサウンドのアイコンを選び、Ⓕを押す。

2「再取得」を選び、Ⓕを押す。
画像が更新／再取得されます。

画像の場合

情報内の文字を検索する

情報画面内の文字を検索したり、情報画面の先頭や最後に移動します。

1 文字を検索する情報画面で、㋱（メニュー）を押す。

2「ページ内検索」を選び、Ⓕを押す。

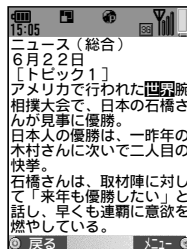
3「1新規検索」を選び、Ⓕを押す。

検索文字列の入力画面が表示されます。

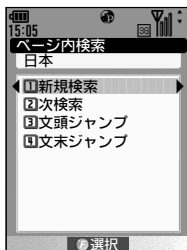
■ 情報画面の先頭や最後へ移動：「2文頭ジャンプ」／「3文末ジャンプ」選択➡Ⓕ

4 検索する文字列を入力し、Ⓕを押す。

該当する文字列が反転表示されます。

●該当する文字列が複数あるときは、先頭の文字列のみが反転表示されます。

前回検索した文字列があるとき

■ 操作2のあと、右のような画面が表示されます。このとき、「2次検索」を選びⒻを押すと、入力されている文字列が検索されます。

■ 入力した文字列は、ウェブを終了すると消去されます。

前回「日本」を検索した場合

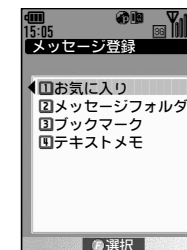
情報内の文字をテキストメモに登録する

テキストメモに登　した文章は、メールの本文入力時などに利用することができます。（☞ 基本操作 P.4-28）

1 登録する情報画面で、㋱（メニュー）を押す。

2「登録」を選び、Ⓕを押す。

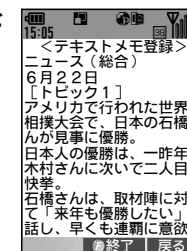
●「テキストメモ」が表示されないときは、操作できません。

3「4テキストメモ」を選び、Ⓕを押す。

情報画面が表示されます。

4 ◎を押し、登録する文字列の最初の文字にカーソルを移動したあと、Ⓕ（開始）を押す。

開始文字が反転表示されます。

5 ◎を押し、登録する文字を指定する。

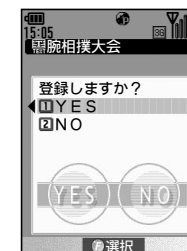
指定した文字列が反転表示されます。

6 Ⓕ（終了）を押す。

登　の確認画面が表示されます。

■ SDメモリカードに登　：◎（）

■ V801SHに戻す：◎（）

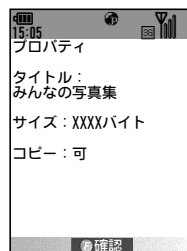
7「1YES」を選び、Ⓕを押す。

情報画面に戻ります。

プロパティを確認する

1 **情報画面で、Ⓜ（メニュー）を押す。**

2 **「プロパティ」を選び、Ⓕを押す。**

情報の詳細が表示されます。

■ 情報画面に戻る：再度Ⓕ

サーバー証明書を表示する

1 **SSL／TLSに対応している情報画面を表示する。**

2 **Ⓜ（メニュー）を押す。**

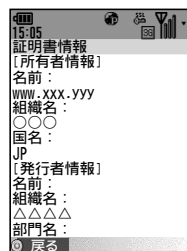
SSL／TLSに対応していない情報画面のときは、「**サーバー証明書表示**」が表示されません。

3 **「サーバー証明書表示」を選び、Ⓕを押す。**

発行元一覧画面が表示されます。

4 **発行元を選び、Ⓕを押す。**

サーバー証明書が表示されます。

■ 発行元一覧画面に戻る：Ⓞ（戻る）

その他の機能

画像／サウンド取得設定（テキストブラウズ）

情報に画像やサウンドが含まれているとき、それらを取得（ダウンロード）せず、文字情報だけを表示するように設定します。
- 画像とサウンドを別々に設定することができます。
- お買い上げ時には、すべて取得するように設定されています。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「1テキストブラウズ」を選び、Ⓕを押す。
テキストブラウズの画面が表示されます。

4 取得しない種類を選び、Ⓕを押す。
「☑」が「□」となります。
- 再度Ⓕを押すと、「□」が「☑」となります。

5 設定が終われば、◎（完了）を押す。
ウェブ設定の画面に戻ります。

セキュリティ設定

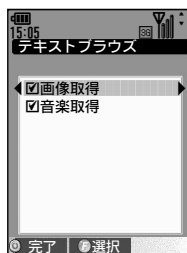
警告画面を表示する

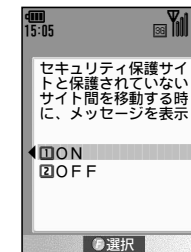
セキュリティで保護されている情報画面とされていない情報画面との間を移動するとき、確認画面を表示するかどうかを設定します。
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「3セキュリティ設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
セキュリティ設定の画面が表示されます。
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「1警告表示設定」を選び、Ⓕを押す。

6「1ON」を選び、Ⓕを押す。
セキュリティ設定の画面に戻ります。
■ 表示しない：「2OFF」選択➡Ⓕ

ユーザー IDを通知する

情報取得時にユーザー IDの送信要求があったとき、ユーザー IDを通知するかどうかを設定します。
- お買い上げ時には「OFF」に設定されています。ただし、ネットワーク自動調整を行うと、「ON」に設定されます。（☞P.1-6）

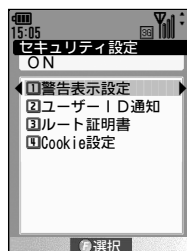
1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「3セキュリティ設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「2ユーザー ID通知」を選び、Ⓕを押す。

6「1ON」を選び、Ⓕを押す。
セキュリティ設定の画面に戻ります。
■ 通知しない：「2OFF」選択➡Ⓕ

> **ユーザー ID**
> ■ 電話番号とは別に、各ボーダフォン携帯電話に固有に割り当てられているIDです。

SSL／TLS証明書を確認する

V801SHには、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登　されています。これを「SSL/TLS証明書」といいます。

1 ◎を押したあと、「①ウェブ」を選びⒻを押す。

2「⑦ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「③セキュリティ設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「③ルート証明書」を選び、Ⓕを押す。

発行元一覧が表示されます。

6 確認したい証明書を選び、Ⓕを押す。

証明書の内容が表示されます。

■ 証明書の続きを確認：◎（◎：前の画面に）

Cookieの設定を行う

Cookieに関する設定を行います。設定できる内容は次のとおりです。

全て有効	ウェブ終了後もCookieを保持する。
一時保存	ウェブ利用中はCookieを保持し、ウェブ終了時に無効とする。
全て拒否	Cookieの使用を不可とする。

●お買い上げ時には、「**一時保存**」に設定されています。

1 ◎を押したあと、「①ウェブ」を選びⒻを押す。

2「⑦ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「③セキュリティ設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「④Cookie設定」を選び、Ⓕを押す。

6 設定する内容を選び、Ⓕを押す。

セキュリティ設定の画面に戻ります。

インターネットアクセス規制

インターネットアクセスを規制すると、ウェブメニューの「**インターネットアクセス**」がグレーで表示され、ホームページに接続することができなくなります。また、メールの本文内やバーコードのリンクからホームページに接続することもできなくなります。

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 ◎を押したあと、「①ウェブ」を選びⒻを押す。

2「⑦ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「④インターネットアクセス規制」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：待ち受け画面に戻る

5「①ON」を選び、Ⓕを押す。

ウェブ設定の画面に戻ります。

■ 解除：「②OFF」選択➡Ⓕ

ウェブの初期化

ウェブ設定を初期化する

●初期化される項目については、P.14-15を参照してください。

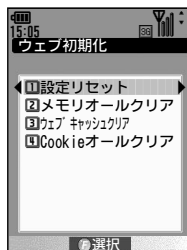
1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「2ウェブ初期化」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「1設定リセット」を選び、Ⓕを押す。

6「1実行」を選び、Ⓕを押す。
ウェブ設定の画面に戻ります。
- 初期化中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

取得した情報を消去する

●メモリオールクリアを行うと、次の情報がすべて消去されます。
■キャッシュ　■履歴　■お気に入り　■メッセージフォルダ
■アドレス入力履歴　■Cookie
●ブックマークは、お買い上げ時の状態（「Space Town」のみ登　）に戻ります。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「2ウェブ初期化」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「2メモリオールクリア」を選び、Ⓕを押す。

6「1実行」を選び、Ⓕを押す。
ウェブ設定の画面に戻ります。
- 消去中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

情報画面のキャッシュを消去する

キャッシュメモリ（☞P.7-6）に保存されている情報画面のキャッシュを消去します。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「2ウェブ初期化」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「3ウェブキャッシュクリア」を選び、Ⓕを押す。

6「1実行」を選び、Ⓕを押す。
ウェブ設定の画面に戻ります。
- 消去中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

Cookieを消去する

Cookieとは、サーバー側で利用者を識別するための情報のことです。この情報を消去します。

1 ◎を押したあと、「1ウェブ」を選びⒻを押す。

2「7ウェブ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「2ウェブ初期化」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

5「4Cookieオールクリア」を選び、Ⓕを押す。

6「1実行」を選び、Ⓕを押す。
ウェブ設定の画面に戻ります。
- 消去中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

DNSキャッシュの消去

V801SH内に保持されているボーダフォンライブ！のサーバーのアドレスを消去します。

1 **◎5の順に押す。**

2 **「3DNSキャッシュクリア」を選び、Ⓕを押す。**

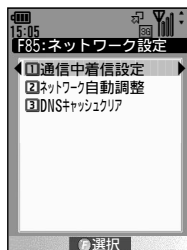
3 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33

■ 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面に戻る

4 **「1実行」を選び、Ⓕを押す。**

●DNSキャッシュが全消去されます。

■ 消去中止：「2**キャンセル**」選択➡Ⓕ

Vアプリ

この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™が搭載されています。

MEMO

Vアプリの基本操作

Vアプリをご利用になる前に

SDメモリカードを利用するときの注意点やネットワーク接続について説明します。

SDメモリカードをご利用の場合

SDメモリカードを別のボーダフォン携帯電話やパソコン等で利用（データの編集や追加、消去など）したときは、「**Vアプリ手動シンクロ**」を行い、Vアプリライブラリの情報を更新する必要があります。

- あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-6）
- Vアプリライブラリを更新しないと、正しく動作しないことがあります。
- Vアプリライブラリのファイル数やデータ量によっては、情報更新が完了するまで時間がかかることがあります。

1 ◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。

2 「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「8Vアプリ手動シンクロ」を選び、Ⓕを押す。
- Vアプリ手動シンクロの確認画面が表示されます。

4 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
SDメモリカード内のVアプリライブラリの情報が更新され、完了の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

- V801SHからSDメモリカードに保存したVアプリは、お客様のUSIMカードが取り付けられたV801SHまたは機種交換されたボーダフォン携帯電話以外では利用できません。

ネットワーク接続

Vアプリによっては、利用時にネットワーク（ウェブ）への接続が必要なことがあります。このようなVアプリを「**ネットワーク接続型Vアプリ**」といいます。
ネットワーク接続型Vアプリであるかどうかは、ダウンロード前に情報表示画面で確認できます。（☞P.10-5）

- ネットワーク接続型Vアプリを利用するときには、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。設定により、この確認画面を表示しないようにすることもできます。（☞P.11-7）
- 通信料については、「**サービスガイドブック**」を参照してください。

Vアプリのダウンロード

- ダウンロードするVアプリによっては、SDメモリカードにも保存できます。
- 電波状態のよい所で利用してください。

1 Vアプリを提供しているウェブの情報画面を表示する。

2 ダウンロードしたいVアプリを選び、Ⓕを押す。

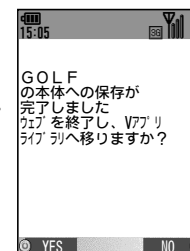
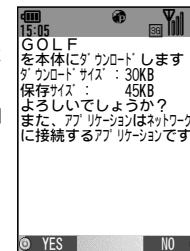
データ解析中の確認メッセージが表示されたあと、Vアプリ情報が受信され、情報表示画面になります。
■ Vアプリ一時停止中（「✪」点灯時）：確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

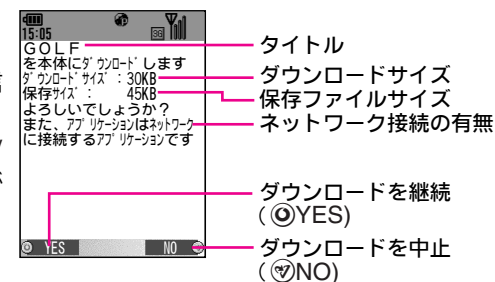
3 ◎（YES）を押す。
Vアプリ本体のダウンロードが開始されます。
- ダウンロードする際に、多少時間がかかることがあります。

■ ウェブの情報画面に戻る：Ⓥ（NO）
■ エラーメッセージ表示時：☞P.14-11

4 ダウンロードが終われば、自動的に保存され、右の画面が表示されます。

- Vアプリ待受に設定されているVアプリの新しいバージョンをダウンロードしたときは、確認メッセージが表示され、Vアプリ待受設定が解除されます。

5 ◎（YES）を押す。
ウェブを終了し、Vアプリライブラリの画面が表示されます。
■ ウェブの情報画面に戻る：Ⓥ（NO）
■ Vアプリの起動：☞P.10-6

情報表示画面

Vアプリのダウンロードでは、Vアプリ本体をダウンロードする前に、タイトルやサイズなどのVアプリ情報を受信します。（情報表示画面）
この情報表示画面で確認したあと、Vアプリ本体をダウンロードすることができます。

Vアプリの起動

●付属品のアナログ変換ケーブルを差し込んでいるときは、Vアプリが正常に動作しないことがあります。

1 **Ⓞを押したあと、「②Vアプリ」を選びⒻを押す。**

2 **「①Vアプリライブラリ」を選び、Ⓕを押す。**

■ Vアプリ一時停止中（「点灯時）：確認画面表示➡「①YES」選択➡Ⓕ
■ SDメモリカード内のVアプリの利用：（**メニュー**）➡「**メモリカードへ切替**」選択➡Ⓕ

3 **起動するVアプリを選び、Ⓕを押す。**

Vアプリが起動します。（「」点灯）

●Vアプリの操作方法については、ダウンロードしたウェブの情報画面などでご確認ください。
●利用できないVアプリのときは、Vアプリライブラリに戻ります。
■ Vアプリ待受設定可能時：確認画面表示➡「①YES」（設定する）／「②NO」（設定しない）選択➡Ⓕ

●Vアプリ起動中に電話などの着信があると、Vアプリが一時停止し、着信画面が表示されます。（Vアプリを起動させたまま着信通知を表示させることもできます。：☞P.12-2）

ネットワーク接続型Vアプリの起動

■ 操作3のあと、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。

Java™のライセンスに関する情報の確認

■ Ⓞ➡「②Vアプリ」選択➡Ⓕ➡「②Vアプリ設定」選択➡Ⓕ➡「⑦その他設定」選択➡Ⓕ➡「②インフォメーション」選択➡Ⓕ

メモリ使用状況の確認

■ 待受画面でⒻ③①➡「④ファイルBOX」選択➡Ⓕ

Vアプリの終了／一時停止／再開

Vアプリを終了／一時停止する

1 **Vアプリ利用中に、を押す。**

右の画面が表示されます。（「」点灯）

2 **終了するとき**

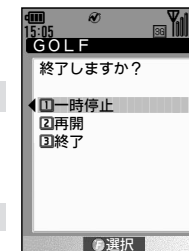
「③終了」を選び、Ⓕを押す。

Vアプリライブラリに戻ります。（「」消灯）

一時停止するとき

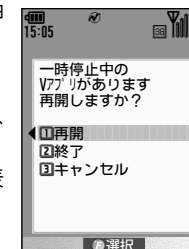
「①一時停止」を選び、Ⓕを押す。

待受画面に戻ります。（「」点灯）

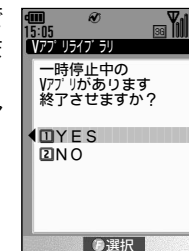
●再度同じVアプリを起動するときは、一時停止している状態から続きを行うことができます。

一時停止中のVアプリを再開する

Vアプリが一時停止した状態（「」点灯時）の待受画面でⒻを押すと、右の画面が表示されます。

「①再開」を選びⒻを押すと、再開することができます。

●「②終了」を選びⒻを押すと、一時停止しているVアプリが終了し、Vアプリライブラリが表示されます。
●「③キャンセル」を選びⒻを押すと、インデックスメニュー画面が表示されます。

また、Vアプリが一時停止した状態（「」点灯時）の待受画面でVアプリライブラリを表示しようとすると、右の画面が表示されます。

「①YES」を選びⒻを押すと、一時停止しているVアプリが終了し、Vアプリライブラリが表示されます。

●「②NO」を選びⒻを押すと、元の画面が表示されます。

Vアプリの管理

プロパティを確認する

1 ◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。

2 「1Vアプリライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

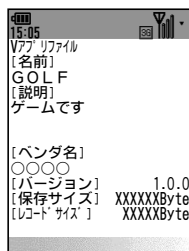
3 情報を確認するVアプリを選び、Ⓥ（メニュー）を押す。

4 「プロパティ」を選び、Ⓕを押す。

詳細情報が表示されます。

■ 詳細情報の続きを確認：◎（◎：前の画面に）

5 確認を終了するときは、クリアを押す。

メニュー画面に戻ります。

補足

- 「ベンダ名」欄には、Vアプリの開発元や販売元など、提供者の名称が表示されます。
- 「待受設定」欄には、Vアプリ待受に設定できるかどうかが表示されます。（☞P.11-6）

Vアプリを消去する

1 ◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。

2 「1Vアプリライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

3 消去するVアプリを選び、Ⓥ（メニュー）を押す。

4 「消去」を選び、Ⓕを押す。

- 操作用暗証番号の入力画面が表示されたときは、番号を入力後、操作5に進みます。
- Vアプリ待受（☞P.11-6）に設定されているVアプリや、Vアプリタイマー起動（☞P.11-2）に設定されているVアプリを選んだときは、確認メッセージが表示され、メニュー画面に戻ります。設定を解除してからやり直してください。

5 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

Vアプリライブラリに戻ります。

Vアプリの利用

Vアプリのタイマー起動

Vアプリタイマー起動設定の登録をする

Vアプリタイマー起動

あらかじめ指定した時刻に、Vアプリを自動的に起動することができます。

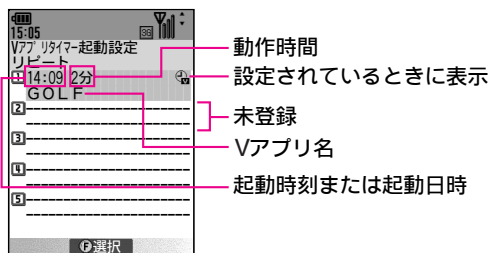
●Vアプリタイマー起動には、次の２種類があります。

リピート起動	指定した時刻に毎日Vアプリを起動します。毎　指定した曜日や毎月指定した日にだけVアプリを起動することもできます。5件まで登録できます。
スケジュール起動	指定した日時にVアプリを起動します。５件まで登録できます。

●Vアプリが動作する時間（２～５分）を設定することもできます。
（お買い上げ時には、「２分」に設定されています。）

●タイマー起動を設定するVアプリがネットワーク接続型のときは、ネットワークに接続するかどうかを設定することができます。
（お買い上げ時には、「**する**」に設定されています。）

●SDメモリカード内のVアプリは設定できません。

設定内容の見かた

Vアプリタイマー起動を設定する

●一時停止中のVアプリがあるとき（「✓」点灯時）は、一時停止中のVアプリを終了させないと設定できません。

●あらかじめ時刻設定を行ってください。（☞基本操作P.1-28）

1 **◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「2Vアプリタイマー設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1リピート」を選び、Ⓕを押す。**

■ スケジュール起動の設定：「2スケジュール」選択➡Ⓕ➡番号選択➡Ⓕ➡「2日時入力」選択➡Ⓕ➡日時入力➡Ⓕ➡「4Vアプリ」選択➡Ⓕ➡起動するVアプリ選択➡Ⓕ➡その他の項目設定（☞P.11-4操作12）➡◎（完了）➡PWR（「⏲」表示）

5 **設定する番号を選び、Ⓕを押す。**

6 **「2時刻入力」を選び、Ⓕを押す。**

時刻入力の画面が表示され、現在時刻が入力されています。

7 **リピート起動の時刻を入力する。**

●時刻は24時間制で入力します。
例：午後２時９分➡1 4 0 9

■ 時刻の入力間違い：◎（カーソルを間違った数字に移動）➡正しい数字を入力

8 **Ⓕを押す。**

9 **「3曜日設定」を選び、Ⓕを押す。**

●お買い上げ時には、「1デイリー」に設定されています。

●設定内容には、次の３種類があります。

1デイリー	毎日Vアプリが起動します。
2曜日指定	毎　指定した曜日にVアプリが起動します。
3特定日	毎月指定した日にVアプリが起動します。※

※設定した日がないときは、その月の最終日に起動します。

10 **毎日起動するとき**

「①デイリー」を選び、Ⓕを押す。

曜日を指定するとき

1「②曜日指定」を選び、Ⓕを押す。

2 Vアプリを起動したい曜日を選び、Ⓕを押す。

曜日が指定されます。（「☑」が表示されます。）

●すでに指定されている曜日にカーソルを移動してⒻを押すと、指定が解除されます。

3 2をくり返し、必要な曜日を指定する。

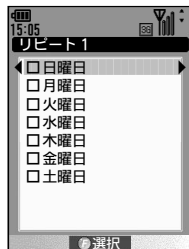
4 指定を終わるときは、◎（完了）を押す。

起動日を指定するとき

1「③特定日」を選び、Ⓕを押す。

起動日の入力画面が表示されます。

2 起動する日（01～31）を入力し、Ⓕを押す。

3 ◎を押す。

11 **「⑤Vアプリ」を選び、Ⓕを押す。**

12 **起動するVアプリを選び、Ⓕを押す。**

■ Vアプリ動作時間の設定：「**④動作時間**」選択➡Ⓕ➡操作時間（２～５分）入力➡Ⓕ

■ 起動時ネットワーク接続の設定：「**⑥ネットワーク接続**」選択➡Ⓕ➡「**①する**」／「**②しない**」選択➡Ⓕ

13 **◎（完了）を押す。**

●「**①設定完了**」を選びⒻを押しても、リピート起動が設定されます。

14 **設定を終わるときは、☎を押す。**

待受画面に戻り、ディスプレイ上部に「⏰」が表示されます。

Vアプリタイマー起動設定の解除

■ P.11-3の操作３のあと、タイマーの種類選択➡Ⓕ➡番号（「⏰」表示）選択➡Ⓕ➡「②解除」選択➡Ⓕ

Vアプリタイマー起動設定の再設定

■ P.11-3の操作３のあと、タイマーの種類選択➡Ⓕ➡番号選択➡Ⓕ➡「①設定」選択➡Ⓕ➡◎（完了）

Vアプリタイマー起動設定の編集

■ P.11-3の操作３のあと、タイマーの種類選択➡Ⓕ➡番号選択➡Ⓕ➡「①設定」選択➡Ⓕ➡項目選択➡Ⓕ➡内容変更➡◎（完了）

Vアプリタイマー起動設定の消去

■ P.11-3の操作３のあと、タイマーの種類選択➡Ⓕ➡番号選択➡Ⓕ➡「③消去」選択➡Ⓕ

Vアプリタイマー起動設定時刻になると

Vアプリが起動し、指定した時間動作したあと、自動的に終了します。

●☎を押すと、強制的に終了したり、一時停止することができます。（☞P.10-7）

補足

●通話中やボーダフォンライブ！利用中、カメラ使用中など他の機能が動作しているときは、Vアプリタイマー起動設定時刻になってもVアプリが起動しないことがあります。（各動作終了後に起動します。）

Vアプリ待受設定

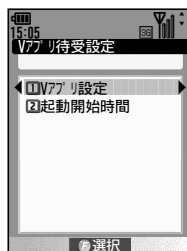
待受画面で常にVアプリを起動させておくことができます。
●Vアプリ待受に設定できるVアプリは1件のみです。また、Vアプリの形式によっては、Vアプリ待受に設定できないものもあります。
●一時停止中のVアプリがあるとき(「」点灯時)は、設定できません。
●SDメモリカード内のVアプリは設定できません。

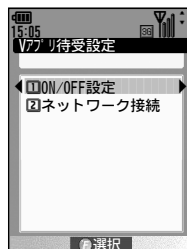
Vアプリ待受に設定する

●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **Ⓞを押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「1Vアプリ待受設定」を選び、Ⓕを押す。**
■ 起動開始時間の設定:「2起動開始時間」選択➡Ⓕ➡時間(01～10秒)入力➡Ⓕ

4 **「1Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。**

5 **「1ON/OFF設定」を選び、Ⓕを押す。**
■ ネットワーク接続の設定:操作4のあと「2 ネットワーク接続」選択➡Ⓕ➡「1する」/「2しない」選択➡Ⓕ(お買い上げ時には、「する」に設定されています。)

6 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**
■ 解除:「2OFF」選択➡Ⓕ

7 **設定するVアプリを選び、Ⓕを押す。**
操作4を行ったあとの画面に戻ります。

8 **設定を終わるときは、Ⓟを押す。**
Vアプリ待受画面が表示されます。

注意
●SDメモリカードが取り付けられていて、次の機器が接続されているときは、Vアプリ待受を設定していても起動しません。
■アナログ変換ケーブル(付属品)
■マイク付液晶オーディオリモコン(オプション品)
■スイッチ付イヤホンマイク(平型プラグ)(オプション品)
またSDメモリカードが取り付けられていて、Vアプリ待受に設定したVアプリが起動しているとき、上記の機器を接続すると、Vアプリが終了します。

補足
●着信保護中は、Vアプリ待受を設定していても、Vアプリは起動しません。
●着信と連動しているタイプのVアプリは、Vアプリに依存した着信パターンやバイブパターンで動作をすることがあります。

ネットワーク接続画面の表示方法設定

ネットワーク接続型のVアプリを利用するときに表示される確認画面の表示方法を設定します。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **Ⓞを押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「6Vアプリ自動接続設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**
Vアプリ設定の画面に戻ります。
■ 表示しない:「2OFF」選択➡Ⓕ

その他の機能

Vアプリ起動中の着信設定

Vアプリ起動中に電話やメールの着信などがあったときの動作を設定します。設定できる着信方法は次のとおりです。

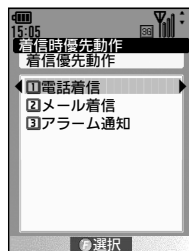
着信優先動作 （アラーム優先動作）	Vアプリは自動的に一時停止して、着信等が受けられるようになります。
着信通知表示 （アラーム通知表示）	Vアプリは継続し、着信通知（「090392XXXX1から、電話がかかっています」等）がディスプレイ上部に表示されます。を押すと、Vアプリが一時停止して、着信等が受けられるようになります。

- 一時停止しているVアプリの再開方法については、P.10-7を参照してください。
- Vアプリ待受のVアプリが起動中に着信があったときは、ここでの設定にかかわらず、「着信通知表示」（アラーム通知表示）の動作になります。
- お買い上げ時には、すべての着信などが「着信優先動作」に設定されています。（「アラーム通知」のときは、「アラーム優先動作」になります。）

1 **を押したあと、「2Vアプリ」を選び**Ⓕ**を押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

3 **「3着信時優先動作」を選び、**Ⓕ**を押す。**

着信などの種類の選択画面が表示されます。

4 **設定する着信などの種類を選び、**Ⓕ**を押す。**

5 **着信方法を選び、**Ⓕ**を押す。**

操作３を行ったあとの画面に戻ります。

- 「メール着信」を「着信通知表示」に設定しているときは、「メール自動取得設定」（☞P.6-6）が「全文受信」に設定されていても、全文を取得できないことがあります。
- 「着信設定」（☞基本操作P.8-2）に動画が設定されているときは、「着信通知表示」に設定していても、電話などの着信があると、Vアプリが一時停止し、着信画面が表示されます。

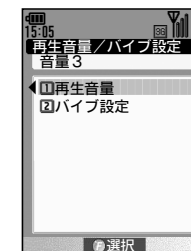
Vアプリの再生音量調節

Vアプリ起動中の効果音などの音量を設定します。

- マナーモード設定時は、マナーモードの設定内容が優先されます。
- お買い上げ時には、「音量３」に設定されています。

1 **を押したあと、「2Vアプリ」を選び**Ⓕ**を押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

3 **「4再生音量／バイブ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

4 **「1再生音量」を選び、**Ⓕ**を押す。**

5 **設定する音量を選び、**Ⓕ**を押す。**

操作３を行ったあとの画面に戻ります。

Vアプリのバイブレータ設定

Vアプリにバイブレータが設定されているときの動作を設定します。

- マナーモード設定時は、マナーモードの設定内容が優先されます。
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 **を押したあと、「2Vアプリ」を選び**Ⓕ**を押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

3 **「4再生音量／バイブ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

4 **「2バイブ設定」を選び、**Ⓕ**を押す。**

5 **「1ON」を選び、**Ⓕ**を押す。**

操作３を行ったあとの画面に戻ります。

■ 解除：「2OFF」選択➡Ⓕ

Vアプリ起動中のディスプレイ設定

ディスプレイのパネル照明を設定する

Vアプリ起動中のパネル照明の点灯方法を、次の３種類の中から設定します。（パネル照明ON/OFF設定）

常時ON	Vアプリ起動中は、常に点灯します。
常時OFF	Vアプリ起動中は、ボタンを押しても点灯しません。
通常設定連動	F34照明設定と連動します。（☞基本操作P.7-17）

- あらかじめVアプリに組み込まれている、パネル照明の点滅動作を有効にするかどうかを設定することもできます。（Vアプリ点滅制御）
- お買い上げ時には、点灯方法（パネル照明ON/OFF設定）は「**通常設定連動**」、点滅動作（Vアプリ点滅制御）は「ON」に設定されています。

1 ◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。

2「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「5パネル照明」を選び、Ⓕを押す。

4 **点灯方法を設定するとき（パネル照明ON/OFF設定）**

1「1ON/OFF設定」を選び、Ⓕを押す。
2 点灯方法を選び、Ⓕを押す。
操作３を行ったあとの画面に戻ります。

点滅動作を設定するとき（パネル照明Vアプリ点滅制御）

1「2Vアプリ点滅制御」を選び、Ⓕを押す。
2「1ON」を選び、Ⓕを押す。
操作３を行ったあとの画面に戻ります。
■ 無効にする：「2OFF」選択➡Ⓕ

Vアプリの初期化

Vアプリ設定を初期化する

- 初期化される項目については、P.14-15を参照してください。

1 ◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。

2「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。

3「7その他設定」を選び、Ⓕを押す。

4「1Vアプリ初期化」を選び、Ⓕを押す。

5 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：その他設定の画面に戻る

6「1設定リセット」を選び、Ⓕを押す。

7「1実行」を選び、Ⓕを押す。
その他設定の画面に戻ります。
■ 初期化中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

Vアプリをすべて消去する

Vアプリライブラリに保存されているVアプリをすべて消去して、Vアプリライブラリをお買い上げ時の状態に戻します。

●Vアプリ待受設定も解除されます。また、Vアプリタイマー起動設定もすべて消去されます。

1 **◎を押したあと、「2Vアプリ」を選びⒻを押す。**

2 **「2Vアプリ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「7その他設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1Vアプリ初期化」を選び、Ⓕを押す。**

5 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

■ 操作用暗証番号：☞基本操作P.1-33
■ 操作用暗証番号の入力間違い：その他設定の画面に戻る

6 **「2メモリオールクリア」を選び、Ⓕを押す。**

7 **「1実行」を選び、Ⓕを押す。**

その他設定の画面に戻ります。

■ 消去中止：「2キャンセル」選択➡Ⓕ

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone K.K. Website (www.vodafone.jp) for the full manual* or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

Vodafone live! 13-2
- Automatic Network Setup 13-2

Messaging 13-2
- Opening Messages 13-3
- Editing Text Messages 13-3
- Customizing Handset Address..... 13-3

Sending Messages 13-4
- Sending VGS Mail & SMS........ 13-4
- Mail Settings 13-5

Incoming Messages........................ 13-7
- Receiving VGS Mail & SMS 13-7
- Confirming Received Text Messages 13-7
- Retrieving VGS Mail................ 13-8
- Replying & Forwarding 13-8

Web 13-9
- Web Menu 13-9
- Searching the Mobile Internet .. 13-10

V-Applications............................... 13-10
- V-Appli Menu 13-10

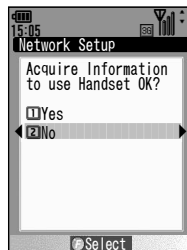
Customer Service 13-11

*Please note that the full manual may not be available in English at time of purchase. In this case, call Customer Service or check Vodafone Website again at a later date.

Vodafone live!

Automatic Network Setup

To use Vodafone live! first complete Automatic Network Setup. Upon purchase, activate handset power and press ◉, ✉, Ⓕ, クリア, スケジュール/メモ or 文字 to open Automatic Network Setup. If handset is in Japanese mode, choose 2 *NO*, then change to English mode (☞ Basic P.16-26). Open Automatic Setup then follow the steps below.

1 Press ◉, ✉, Ⓕ, クリア, スケジュール/メモ or 文字

2 Choose 1 *Yes* and press Ⓕ

- Handset connects to the Web, and retrieves required information.
- Follow onscreen instructions to execute additional operations.

Messaging

Vodafone text communication services are available in Japan and overseas. Exchange text or multimedia messages with compatible handsets and PCs, etc. via the Internet.

SMS

Exchange short text messages of up to 160 single-byte characters with SMS compatible Vodafone handsets (If Character type is Single-byte alphanumerics).

VGS Mail

Exchange long text messages of up to approximately 20,000 single-byte characters with VGS Mail compatible Vodafone handsets, e-mail compatible handsets and PCs and other devices via the Internet. Attach images, sounds or vfiles to messages. Send/receive up to 200 KB (attachment and message text).

The V801SH handset is incompatible with Greeting, Coordinator, Relay Mail and Hotline services. Messages from these services are not received.

- A separate subscription is required for receiving E-mail and VGS Mail.
- If a recipient's handset is turned off or out of range, the Center's Retry Function automatically resends the message.
  - The Center attempts to deliver VGS Mail for up to 24 hours. Undeliverable messages are deleted.
  - On the handset, set SMS Retry Limit to up to Three Days. Undeliverable messages are deleted.

Opening Messages

1 Press ◉ 0

2 Select 1 *Mail Box* and press Ⓕ

3 Select 1 *Inbox*, 2 *Sent* or 3 *Outbox* and press Ⓕ

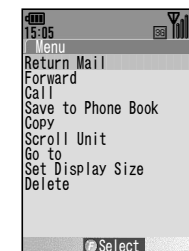
4 Select a message and press Ⓕ

Editing Text Messages

1 Open a text message

2 Press ✉ Menu

Menu appears. Menu contents differ by message type.

3 Select an item and press Ⓕ

SMS

Customizing Handset Address

Change alphanumerics before @ of initial handset mail address. Customizing handset mail address helps reduce spam.

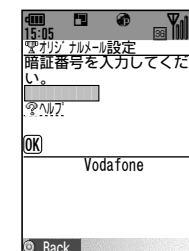
1 Press Ⓕ 8 0 6

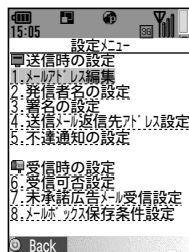
2 Select 1 *Mail* and press Ⓕ

3 Select 1 *Mail Address* and press Ⓕ

Handset connects to the Network and ***オリジナルメール設定*** (Set Original Mail) appears.

4 Select the text entry field below ***暗証番号を入力してください。*** (Enter Center Access Code) and press Ⓕ

Abridged English Manual

5 Enter Center Access Code and press Ⓕ

6 Select *OK* and press Ⓕ

7 Select ***1.メールアドレス編集*** (Edit Mail Address) and press Ⓕ

8 Select the character entry field below ***ご希望のアカウントを入力してください。*** (Please enter an address) and press Ⓕ

9 Enter an address and press Ⓕ

Enter between 3 and 30 single-byte characters.

10 Select *OK* and press Ⓕ

After Step 10, if ***ご希望のEメールアドレスは既に登録されています。他のアドレスを入力してください。*** (Address is already in use. Please select another) appears, select the field again, and press Ⓕ to enter another address. Repeat Step 10.

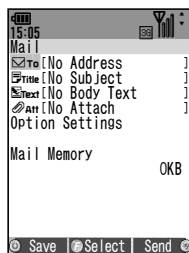
Sending Messages

Sending VGS Mail & SMS

1 Press ◎(0), select 2 ***Mail*** (for VGS Mail) or 5 ***SMS*** (for SMS) and press Ⓕ

Indicators, entry fields and character limits for each mail service:

Field	VGS Mail	SMS
To Recipient[1]	Handset Number/ E-mail Address	Handset Number
Title Subject	512 1-byte or 253 2-byte characters	N/A
Text Message	Approx. 20,000 1-byte or 10,000 2-byte characters	160 1-byte[2] or 70 2-byte[3] characters
Att Attachment	Up to 20 files	N/A

1 Send VGS Mail to up to five recipients at once.
2 When Character Code is set to Alphabet.
3 When Character Code is set to Standard (UCS2).

2 Select To and press Ⓕ

3 Select 4 ***Mobile Number*** or 5 ***Mail Address*** and press Ⓕ

5 ***Mail Address*** only appears for VGS Mail.

Sending Mail from Phone Book Entries, etc.
Select 1 ***Phone Book***, 2 ***Quick Mail***, 3 ***Sent Mail*** or 6 ***Group Folders*** (VGS Mail only), press Ⓕ and select a recipient's Vodafone handset number, mail address or Group. Proceed to Step 5.

4 Enter a Vodafone handset phone number or E-mail address

5 Press Ⓕ

Recipient is entered.

Multiple Recipients (VGS Mail only)
Send VGS Mail to up to five recipients at once.
1 After Step 5, re-select To and press Ⓕ
2 Select a number or address and press Ⓕ
3 Repeat Steps 3 - 5
4 Repeat 2 - 3 to enter additional recipients
5 Press ◎ to exit Recipient entry field

6 Select Title and press Ⓕ (VGS Mail only)

7 Enter a subject and press Ⓕ (VGS Mail only)

8 Select Text and press Ⓕ

9 Compose a text message, then press Ⓕ

Attaching Image/Sound Files to VGS Mail
1 After Step 9, select Att and press Ⓕ
2 Select 1 ***Data Folder*** and press Ⓕ
3 Select a folder and press Ⓕ
4 Select a file and press Ⓕ
Proceed to Step 10.

10 Press Send

Mail Settings

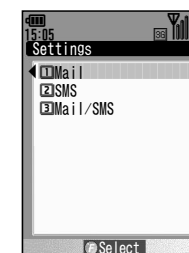
1 In Standby, press ◎

2 Select 0 ***Messaging*** and press Ⓕ

3 Select 6 ***Settings*** and press Ⓕ

4 Select 1 ***Mail***, 2 ***SMS*** or 3 ***Mail/SMS*** and press Ⓕ

13

Abridged English Manual

■Mail

Item	Description
1 Mail Address	Change handset mail address (Set Original Mail)
2 Auto Retrieve	Set VGS Mail reception method
3 Mail Group	Add addresses to Mail Groups
4 Sender Name	Save sender names
5 Recipient Name	Send recipient names (comments) in Phone Book
6 Rejected Files	Reject reception of attachments by file type
7 Reply Address	Set reply address for VGS Mail to a different address
8 Signature	Save signature
9 Reply w/ Original	Quote Body Text of original message when replying to VGS Mail

■SMS

Item	Description
1 Reject List	Save sender phone numbers to Reject List to reduce spam
2 Reply w/ Original	Quote Body Text of original message when replying to SMS
3 Retry Limit	Set storage period for sent SMS at the Center
4 Character Codes	Change character type
5 Center Address	Change SMS Server Address

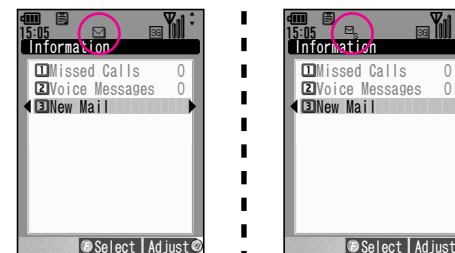
■Mail/SMS

Item	Description
1 Set Quick Mail	Edit Quick Mail List or set Save & Send Image
2 Confirm Delivery	Request Delivery Reports
3 Custom Fixed Text	Compose and save fixed text (Japanese Only)
4 Reset	Reset Mail Settings to defaults & delete all messages

Selectable Settings menu items vary by Messaging service.

Incoming Messages

Receiving VGS Mail & SMS

The Center automatically delivers text messages to handset. ✉ (VGS Mail) or ✉S (SMS) and ***Information*** appear.

- For VGS Mail, select ***New Mail Notice***, press Ⓕ, choose 1 ***Yes*** and press Ⓕ.
  New Mail request is sent and ***Information*** appears.
  Select ***New Mail*** and press Ⓕ to open Inbox (Change Auto Retrieve setting to retrieve complete messages automatically).
- For SMS, select ***New Mail*** from Information and press Ⓕ to open Inbox.
- Messages are received even when handset is closed. 🗐 (unread) and ***New Mail*** or ***New SMS*** appear on Sub Display. Information appears when handset is opened.
- While ***New Mail*** or ***New SMS*** appears on Sub Display, press Side Key to see sender's address/phone number. If saved in Phone Book, the sender's name appears.
  Press Side Key for 1+ seconds to return to Standby.
- For VGS Mail, ✉! and ***New Mail Notice*** appear on Sub Display when only notice is received. Information appears when handset is opened.

Confirming Received Text Messages

1. Press ◎
2. Select 0 ***Messaging*** and press Ⓕ
3. Select 1 ***Mail Box*** and press Ⓕ
4. Select 1 ***Inbox*** and press Ⓕ
5. Select a message and press Ⓕ

Retrieving VGS Mail

The Center delivers initial portion of VGS Mail messages in the following cases:

- Messages over 385 single-byte or 193 double-byte characters
- The sender's address is over 56 single-byte characters
- The title is over 41 single-byte characters
- The message was sent to more than one recipient
- Files are attached to the message

Follow the steps below to download the entire message and attachments:

1. Open a Message (☞P. 13-7)
   Select a VGS Mail message with (Mail Notice).
2. Press More

Replying & Forwarding

Replying to Messages

1. Open a message (☞P. 13-7)
2. Press Menu
3. Select *Return Mail* and press F
4. Select 1 *Mail w/o Text*, 2 *Mail with Text*, 3 *SMS w/o Text* or 4 *SMS with Text* and press F
5. Select Text and press F, then compose a reply
6. Press F
7. Press Send

Forwarding Messages

1. Open a message (☞P. 13-7)
2. Press Menu
3. Select *Forward* and press F
4. Select To and press F to enter/select the recipient
5. Press Send

Web

Use Web to access the Mobile Internet directly from handset. Browse for image or sound files, as well as information and download up to 200 KB.

Request Service

Select information to access from menus.

V-Applications

V-Applications, or V-Appli are Vodafone compatible Java™ Applications. Download and enjoy V-Applications. (☞P. 13-10).

Web Menu

In Standby, press , select 1 *Web* and press F to open Web Menu.

Item	Description
1 Vodafone Web	Select the type of information
2 Home	Opens Mobile Internet site saved as Home
3 Favorites	Save useful/interesting Mobile Internet site pages, etc.
4 Bookmarks	Save links to Mobile Internet sites you want to visit again
5 Internet	Enter Mobile Internet addresses directly
6 Message Folder	Store Web Information here
7 Web Settings	Adjust Web Settings

Searching the Mobile Internet

Access Mobile Internet sites from Vodafone Web Menu. Open Vodafone live! English top page to search for information in languages other than Japanese.

Abridged English Manual

1. Press ◎, select 1 *Web* and press Ⓕ
2. Select 1 *Vodafone Web* and press Ⓕ
3. Select *English* and press Ⓕ
4. Select a menu item and press Ⓕ
5. Repeat Step 4
6. Press ☎ to exit Web

Note Vodafone live! Menu contents are subject to change without prior notice.

V-Applications

A variety of V-Applications are available for use with Vodafone handsets.

- Download V-Applications from the Mobile Internet.
- Enjoy Network games or real time information with Network V-Applications.
- Use V-Applications for Standby Display, or activate at specified times.

V-Appli Menu

In Standby, press ◎, then select 2 *V-Appli* and press Ⓕ to open V-Appli Menu.

Item	Description
1 V-Appli Library	Access or delete previously saved V-Applications
2 V-Appli Settings	Adjust V-Applications settings

Customer Service

If you have questions about Vodafone handsets or services, please call General Information. For repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call these numbers toll free from landlines:

Subscription Area	Service Center	Phone number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

13 Abridged English Manual

付録

定型文一覧

定型文コード表（一般編）

コード	定型文	コード	定型文
001	おはようございます。	011	（　）は、（　）に、（　）集合です。時間厳守！
002	おやすみなさい。	012	ただいま。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。	013	おかえりなさい。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。	014	もう少し待ってて！
		015	いってきます。
005	連絡下さい。	016	いってらっしゃい。
006	今から、（　）てもいいですか？	017	留守電にﾒｯｾｰｼﾞをお願いします。
007	今日は（　）のため、遅くなります。	018	（　）で待ってます。
008	今日は（　）の日です。早く帰ってきてね。	019	がんばって！！
009	（　）に迎えに来てね！	020	ありがとうございました。
010	（　）について知っている人は（　）までに（　）に教えて下さい。		

定型文コード表（お祝い編）

コード	定型文	コード	定型文
021	新年明けましておめでとうございます。	024	誕生日おめでとう。
022	A HAPPY NEW YEAR ！	025	おめでとう。
023	結婚おめでとう。	026	Merry Christmas ！

定型文コード表（ビジネス編）

コード	定型文	コード	定型文
031	本日の（　）会議は、（　）となりました。	041	振込口座：銀行・支店：（　）、口座番号：（　）、名義人名：（　）です。
032	本日の（　）訪問は、（　）となりました。		
033	（　）へ直行します。	042	（　）の件、よろしくお願い致します。
034	（　）へ直帰します。	043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。
035	電車遅延のため、（　）遅れます。	044	ＦＡＸ確認願います。
036	至急ＴＥＬください。	045	次の指示を待て。
037	予定変更！ ＴＥＬください。	046	変更します。
038	待ち合わせ変更！場所：（　）、時間：（　）	047	延期します。
039	（　）頃まで、携帯電話の電源を切ります。	048	中止します。
040	（　）までは、メールで連絡して下さい。		

定型文コード表（遊び編）

コード	定型文	コード	定型文
051	はぁーい！今、何してるの？	056	集合！
052	どこか、遊びに行こーよ！	057	時間だよーん！！
053	電話ちょうだい！	058	トラブル発生！！
054	おくれちゃう、ゴメン！	059	会いたい！
055	どこにいるの？	060	愛してる！

補足

●（　）は、画面には表示されません。追加入力する位置を示しています。

定型文コード表（問い合わせ編）

コード	定型文	コード	定型文
061	みんなで飲みませんか？（　）に（　）。	067	今度みんなで（　）へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
062	今日（　）に、（　）へ行きませんか？		
063	（　）の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。	068	（　）しませんか？日時：（　）、場所：（　）。出欠をご連絡下さい。
064	（　）に行かない？		
065	（　）のメンバー募集！（　）にて。詳しくは（　）まで連絡下さい。	069	ﾒｯｾｰｼﾞ下さい！！
		070	元気？
066	今度みんなで（　）へ行きましょう。（　）までで、都合の良い日を教えて下さい。		

定型文コード表（応答編）

コード	定型文	コード	定型文
076	Thank you!	097	ブラボー！
077	Ｇｏｏｄ！	098	ゲゲ・・・！
078	○	099	ギャー！
079	ＯＫ！	100	ワオー！
080	いいよ	101	ウヒョー！
081	行きます	102	おまかせっ！！
082	ＹＥＳ	103	関係ないね！
083	了解	104	うらやましー。
084		105	ご苦労さま。
085	ＮＧ！	106	反対。
086	ダメ！	107	賛成。
087	ＮＯ	108	待ってました！
088	ゴメン	109	それは残念。
089	スミマセン、無理です。	110	責任もてません。
090	△	111	まかせなさい！！
091	保留	112	お金がない！
092	今わかりません。	113	時間がない！
093	あとで連絡します。	114	詳しく教えて！
094	本当？	115	よくやるよ！
095	ウッソー！	116	どれでもＯＫ！
096	ワンダフル！	117	キャンセル。

ユーザー作成定型文

コード	定型文
118	
119	
120	
121	
122	
123	
124	
125	
126	
127	

※ユーザー作成定型文に登　したメッセージを記入しておきましょう。

絵文字一覧

絵文字を入力するときは、絵文字入力モード１～６にして㋷（リスト）を押します。
◈を押して、入力したい絵文字を選んだあと、Ⓕを押して入力します。

■絵文字コード１

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		19		37		55		73	
02		20		38		56		74	※
03	※	21		39		57		75	※
04		22		40		58		76	
05		23		41		59		77	
06		24		42		60		78	※
07		25		43		61		79	
08		26		44		62		80	
09		27	※	45		63		81	
10		28		46		64		82	
11		29	※	47		65		83	
12		30	※	48		66		84	
13		31		49		67		85	※
14		32		50		68		86	
15		33		51		69	※	87	
16		34	※	52		70		88	
17		35		53		71	※	89	
18		36		54		72		90	

■絵文字コード2

□部の絵文字は動画です。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		19		37		55		73	
02		20		38		56		74	
03		21		39		57		75	
04		22		40		58		76	※
05		23	※	41		59		77	
06		24		42		60		78	※
07		25		43		61		79	
08		26	※	44		62		80	
09		27		45		63		81	
10		28		46		64		82	
11	※	29		47		65		83	
12		30		48		66		84	
13		31		49		67		85	
14		32		50		68		86	
15		33		51		69		87	
16		34		52		70		88	
17		35		53		71		89	
18		36		54		72		90	

■絵文字コード3

□部の絵文字は動画です。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		19		37		55		73	
02		20		38		56		74	
03		21		39		57		75	
04		22		40		58		76	
05		23		41		59		77	
06		24		42		60		78	
07		25		43		61		79	
08		26		44		62		80	
09		27		45		63		81	
10		28		46		64		82	
11		29		47		65		83	
12		30		48		66		84	
13		31		49		67		85	
14		32		50		68		86	
15		33		51		69			
16		34		52		70			
17		35		53		71			
18		36		54		72			

■絵文字コード4

□部の絵文字は動画です。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		17		33		49		65	
02		18		34		50		66	
03		19		35		51		67	
04		20		36		52		68	
05		21		37		53		69	
06		22		38		54		70	
07		23		39		55		71	
08		24		40		56		72	
09		25		41		57		73	
10	※	26		42		58		74	
11		27		43		59		75	
12		28		44		60		76	
13		29		45		61		77	
14		30		46		62			
15		31		47		63			
16		32		48		64			

注意

- 絵文字未対応のボーダフォン携帯電話や、E-mailでは表示されません。

補足

- □部の絵文字は動画です。
- ※印のついた絵文字が受信メールの本文に入っている場合、画面にアニメーションを表示します。ただし、背景アニメが「OFF」に設定されているときは、表示されません。（☞基本操作P.7-14）

■絵文字コード5

□部の絵文字は動画です。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		17		33		49		65	
02		18		34		50		66	
03		19		35		51		67	
04		20		36		52		68	
05		21		37		53		69	
06		22		38		54		70	
07		23		39		55		71	
08		24		40		56		72	※
09		25		41		57		73	
10		26		42		58		74	
11		27		43		59		75	
12		28		44		60		76	
13		29	※	45		61			
14		30		46		62			
15		31		47		63			
16		32		48		64			

■絵文字コード6

□部の絵文字は動画です。

コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字	コード	絵文字
01		13		25		37		49	
02		14		26		38		50	
03		15		27		39		51	
04		16		28		40		52	
05		17		29		41		53	
06		18		30		42		54	
07		19		31		43		55	TM
08		20		32	※	44		56	
09		21		33		45		57	
10		22		34		46		58	vodafone
11		23		35		47			
12		24		36		48			

●絵文字未対応のボーダフォン携帯電話や、E-mailでは表示されません。

●□部の絵文字は動画です。
●※印のついた絵文字が受信メールの本文に入っている場合、画面にアニメーションを表示します。ただし、背景アニメが「OFF」に設定されているときは、表示されません。（基本操作P.7-14）

顔文字一覧

顔文字を入力するときは、文字入力画面で（**メニュー**）を押したあと、「8**顔文字**」を選びを押します。
を押して、入力したい顔文字を選んだあと、を押して入力します。
●絵文字入力モードでは入力できません。

コード	顔文字	コード	顔文字
1	(^0^)	6	(¥_¥)
2	o(^-^)o	7	m(__)m
3	(^0^)/	8	f^_^;
4	p(^^)q	9	(;_;)
5	(>_<)	0	(-.-;)

●相手機種によっては、異なる表示になることがあります。

●漢字（ひらがな）入力モードで、「**かお**」と入力し（**変換**）を押すと、上記の操作で入力できる（表示される）顔文字以外の顔文字も入力できます。

こんなときは

メール編

接続が中断されました

電波の弱い場所などで送信に失敗したときに表示されます。
➡電波の強さを確認して、再度送信を行ってください。

サービスセンターがメッセージを受け付けたかどうか、わからないときに表示されます。
➡しばらく待ってから、送信を行ってください。

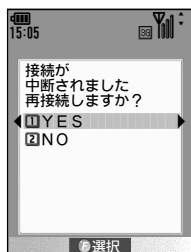
送信できませんでした

サービスセンターがメンテナンス中です。
➡しばらく待ってから、送信を行ってください。

応答がないため接続が中断されました

サービスセンターがメッセージを受け付けたかどうか、わからないときに表示されます。
➡しばらく待ってから、送信を行ってください。

ネットワークに接続できません

サービスセンターがメッセージを受け付けませんでした。
➡しばらく待ってから、送信を行ってください。

送信中に電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されました。
➡「1YES」を選びⒻを押すと、再開できます。

送信しても相手に届かない。
➡相手がアドレスフィルターでセキュリティを設定しているかどうかを、相手にご確認ください。
➡相手の宛先に「184」や「186」をつけると、送信できません。「184」や「186」を外して再度送信してください。

●「✉!」が表示されているときは、メール通知を受信しています。先行受信リクエストを行って、メールを受信してください。（☞P.2-5）

写メールがうまく送信できないとき

■送信する相手はVGSメールに対応していますか？

相手がロングメール対応機の場合は6 Kバイト、スーパーメール対応機の場合は12Kバイト（ただし、Nancyファイルを含むときは最大15Kバイト、JPEGファイルやMPEG-4ファイルを含むときは最大30Kバイト）を超えるメールを送信しても受信することはできません。（ともに宛先／件名／メッセージ本文を含んだデータ容量です。）

■送信する相手はJPEG形式に対応していますか？

相手がJPEG形式に対応していない場合、JPEG形式の画像を送信することはできません。ただし、相手がPNG形式に対応しているときは、V801SHでJPEG形式の画像をPNG形式に変換すると、送信することができます。（☞基本操作P.11-33）

■相手はVGSメールやスーパーメール、ロングメールの契約をしていますか？

画像（静止画）などのファイルが添付されたメールを受信するには、別途VGSメール／スーパーメール／ロングメールのご契約が必要です。相手がいずれにも契約されていないときは、384バイトを超えるメールを送信しても受信することはできません。
（文字数が多いときも同様です。）

受信メールを保存する容量がないとき

新しいメールを受信することはできません。このとき、メモリ不足の確認メッセージが表示されます。受信できなかったメールは、サービスセンターに蓄積されます。

●受信メールを消去してください。（☞P.4-22）
新しいメールを保存するメモリができると、自動的にサービスセンターに蓄積されたメールを受信します。

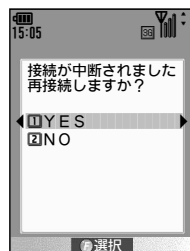
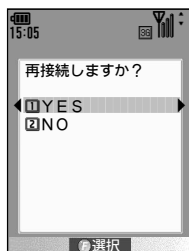
●受信メールを保存するメモリがない場合に新しいメールが送られてきたときは、保護されていない受信メールを自動的に消去することができます。（☞P.4-24）

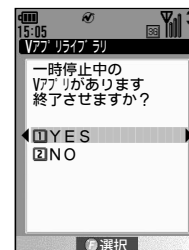
●使用メモリの合計が100%未満のときでも、新しいメールを受信できないことがあります。このときも受信メールを消去してください。

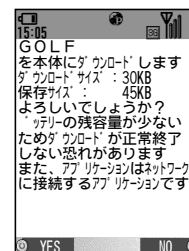
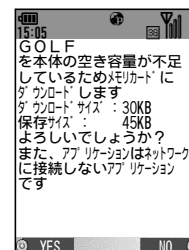
ウェブ編

接続が
中断されました

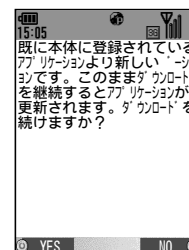
サービスセンターとやりとりしているとき、サービスセンターから応答がなかった場合に表示され、接続が切断されます。
➡時間内に通信を行ってください。

付録

接続中に電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されました。
➡「1YES」を選びⒻを押すと、再開できます。

Vアプリ編

一時停止中のVアプリがあります。
➡一時停止中のVアプリを終了してから、やり直してください。

15:05
GOLF
を本体にダウンロードします
ダウンロードサイズ：30KB
保存サイズ：　45KB
よろしいでしょうか?
バッテリーの残容量が少ないためダウンロードが正常終了しない恐れがあります
また、アプリケーションはネットワークに接続するアプリケーションです
YES　NO

電池残量が少ないので、ダウンロードが正常に終了しない可能性があります。
➡電池パックを充電してから、ダウンロードすることをおすすめします。

ライブラリのメモリが一杯です。
➡◎（YES）を押すと、ダウンロードを継続します。✉（NO）を押すと、ダウンロードを中止します。

本体の登録可能
件数をオーバーして
いるため保存でき
ません

すでにVアプリがV801SHのVアプリライブラリに100件登　されています。
➡不要なVアプリを消去してから、やり直してください。（☞P.10-8）

ダウンロードしようとしているVアプリの古いバージョンが、V801SHのVアプリライブラリに登　されています。
➡◎（YES）を押すと、ダウンロードを継続します。✉（NO）を押すと、ダウンロードを中止します。

次のような内容が表示されたときはダウンロードできません
- 「データが不正なためこのアプリケーションをダウンロードすることができません」
- 「データが大きいためこのアプリケーションをダウンロードすることができません」
- 「同じアプリケーションが既に登録されています」

14
付録

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内　ボーダフォン携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付　ボーダフォン携帯電話から113（無料）

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

メモリ容量一覧

メール	
送信メールボックス	最大1Mバイトまたは最大600件※1
送信トレイ	最大1Mバイト※1または最大200件
受信メールボックス	最大3Mバイトまたは最大2000件※2

※1 送信メールボックスと送信トレイは、メモリを共用しています。（送信メールボックスの最大件数は、送信トレイとの合計です。）
※2 メールの受信メールボックスとウェブのお気に入り、メッセージフォルダは、メモリを共用しています。（最大件数は、これらの件数の合計です。）

ウェブ	
お気に入り	最大3Mバイト※
メッセージフォルダ	最大3Mバイト※
履歴	最大20件
ブックマーク	最大30件
インターネットアクセス	最大20件

※メールの受信メールボックスとウェブのお気に入り、メッセージフォルダは、メモリを共用しています。

Vアプリ	
Vアプリ	最大5Mバイト※または最大100件

※Vアプリ、データフォルダ、オーディオ&ビデオは、メモリを共用しています。

設定リセットで初期化される内容

メール・SMS設定

付録

●メールの設定リセットについて、詳しくはP.6-21を参照してください。

メール自動取得設定		先行受信
メールグループ		全消去
発信者名設定		OFF（発信者名消去）
宛先名称設定		OFF
受信拒否ファイル		OFF（ファイル未選択）
返信先アドレス指定		OFF（アドレス消去）
署名設定		OFF（署名全消去）
履歴付き返信		OFF※
SMS拒否設定	拒否アドレス	全消去
	アドレスフィルター	OFF
有効期限設定		３日（72時間）
文字コード設定		標準（UCS2）
簡単メール設定		簡単メール宛先設定：全消去、撮影画像自動登録：ON
配信確認		OFF
ユーザー定型文		全消去
画面スクロール設定		行スクロール
メール表示設定		すべて一覧表示
メールフォルダ設定		すべてフォルダ名消去／シークレットOFF
自動表示鳴動		画像自動表示：ON／サウンド自動再生：OFF
受信メールオート削除		OFF
送信時添付削除設定		OFF
件名振り分け		OFF（文字列消去）
表示サイズ設定		文字中／画像等倍
並べ替え		日時

※引用コメントが「ーー○○さんは言いましたーー」に戻ります。

ウェブ設定

●ウェブの設定リセットについて、詳しくはP.9-6を参照してください。

テキストブラウズ		全て取得
セキュリティ設定	警告表示設定	ON
	ユーザー ID 通知	OFF
	Cookie設定	一時保存
インターネットアクセス規制		OFF
ホーム		Space Town に設定
画面スクロール設定		行スクロール
文字タイプ変更		自動認識
DNSキャッシュ		全消去
音色設定		ピアノ
強弱設定		強い
表示サイズ設定		文字中／画像等倍

Vアプリ設定

●Vアプリの設定リセットについて、詳しくはP.12-5を参照してください。

着信時優先動作	すべて着信優先動作 （アラーム通知の場合：「アラーム優先動作」）
再生音量／バイブ設定	再生音量：音量３ 、バイブ設定：ON
パネル照明	点灯方法：通常設定連動、点滅制御：ON
Vアプリ自動接続設定	OFF
Vアプリ待受設定	起動開始時間：３ 秒

索引

英数字

DNS キャッシュクリア 9-8
E-mail 送信 3-4
SMS .... 1-4、3-3
SMS センター番号 6-19
SSL 7-5
USIM 内 SMS 確認 4-3
VGS メール .... 1-4、3-3
vファイルの添付 3-9
vファイルの登 4-27
画像の添付 3-9
画像の登 4-27
件名の入力 3-6
サウンドの添付 3-9
サウンドの登 4-27
辞書ファイルの登 4-28
重要度設定 3-16
先行受信メールの確認 2-7
返信先アドレス 3-16
未受信リスト取得 5-2
V アプリ 10-1
V アプリタイマー起動設定 11-2
V アプリ待受設定 11-6
終了 10-7
消去 10-8
情報表示画面 10-5
ダウンロード 10-5
プロパティ 10-8
V アプリ設定
V アプリ自動接続設定 11-7
V アプリ手動シンクロ 10-4
V アプリ初期化 12-5
再生音量調節 12-3
着信時優先動作 12-2
バイブ設定 12-3
パネル照明 12-4
V アプリ利用禁止 1-8

あ

アップロード 8-9
アドレス表示 4-5
アドレスフィルター 6-17
インターネットアクセス 7-7
インターネットアクセス規制 9-5
インプットメモリ 7-11
ウェブ 7-1
ウェブ設定
Cookie 設定 9-4
ウェブ初期化 9-6
警告表示設定 9-2
セキュリティ設定 9-2
テキストブラウズ 9-2
ユーザー ID 通知 9-3
ルート証明書 9-4
ウェブ利用禁止 1-8
ウェブ履歴表示 7-9
絵文字一覧 14-4
お気に入り 8-11
オリジナルメールアドレス 1-7

か

カーソル 7-10
顔文字一覧 14-7
画像登録 .... 4-27、8-2
画面スクロール設定
ウェブ 8-18
メール 4-8
簡単メール .... 3-17、6-2
キャッシュメモリ 7-6
コピー .... 4-9、7-4

さ

サーバー証明書 8-22
サウンド自動再生 4-31
サウンド登録 .... 4-27、8-5
辞書ファイル .... 4-28、8-6
受信メール
自動消去 4-24
消去 4-22
転送 .... 2-10、4-18
電話の発信 2-10
返信 .... 2-9、4-16
保護 4-21
メモリダイヤル登 4-25
受信メールオート削除 4-24
受信メールボックス
メッセージ画面 2-6
リスト画面 4-4
情報（ウェブ）
消去 .... 8-12、8-16
登 .... 8-11、8-15
メニューから選ぶ 7-7
情報画面 7-4
情報を返信する（ウェブ）
実行ボタン 7-11
選択ボタン 7-11
メニュー 7-11
文字入力 7-11
情報を読む（ウェブ）
お気に入り 8-11
情報の続き 7-10
メッセージフォルダ 8-16
情報を利用する（ウェブ）
vファイルの登 8-7
画像の登 8-2
サウンドの登 8-5
辞書ファイルの登 8-6
動画の登 8-8
ページ内の検索 8-20
新着先行受信リクエスト 2-5
セキュリティ設定 9-2
送信オプション 3-15
重要度設定 3-16
配信確認設定 3-15
返信先アドレス設定 3-16
文字コード設定 3-15
送信トレイ .... 3-17、4-19
送信メール
再送 4-3
消去 4-22
転送 4-18
編集 .... 4-3、4-19
送信メールボックス
メッセージ画面 4-5
リスト画面 4-4

た

通信中着信設定 1-6
通信レポート 4-5
定型文 3-8
定型文一覧 14-2

な

ネットワーク自動調整 1-6

は

バーコード作成 4-34
表示サイズ設定 .... 4-7、8-17
ブックマーク 8-13
ボーダフォンウェブ 7-7
ホーム 8-10

ま

マーカー 3-13
マルチガイドボタン 1-3
未受信リスト取得 5-2
メール 2-1
メールアドレスの変更 1-7
メール・SMS 設定
SMS 拒否設定 6-16
SMS センター番号 6-19
宛先名称設定 6-8
簡単メール設定 6-2
撮影画像自動登 6-5
自動取得設定 6-6
受信拒否ファイル 6-9
署名設定 6-11
配信確認 6-3
発信者名設定 6-7
返信先アドレス指定 6-10
メール・アドレス設定 1-7

メールグループ 6-12
メール初期化 6-21
文字コード設定 6-18
有効期限設定 6-18
ユーザー定型文 6-20
履歴付き返信 6-4
メールグループ登録 6-12
メール件名振り分け 4-15
メール自動振り分け 4-14
メールの宛先入力 3-4
メールの確認 ....2-4、4-2
メールの受信 2-4
メールの消去 4-22
メールの送信 3-3
メールの編集 ....4-3、4-19
メールの保護 4-21
メールの保存 3-17
メールの本文入力 3-7
メール利用禁止 1-8
メッセージフォルダ ....7-6、8-15
メモリ確認 1-8
メモリ容量一覧 14-13
文字タイプ変更 ....4-8、8-18

や

ユーザー作成定型文 6-20

ら

リスト画面
スクロール 4-33
並べ替え 4-32
表示切り替え 4-33
連続送信 4-20

MEMO